

(ロマ番号)

太政類典第一編第六十二卷索引

地方

行政区一

- 0836 布告 一 京都東京大阪三府ノ外府ヲ廢シ縣ト為ス  
元正七月廿七日
- 0837 一 江戸府ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0838 一 市政裁判所ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0840 一 市政裁判所ヲ廢シ東京府ヲ置ク  
元正七月廿七日
- 0841 一 東京府開廳マテ市政裁判所ノ名目ヲ存ス  
元正八月廿日
- 0842 一 市中取締役所ヲ京都裁判所ト稱セシム  
元正九月廿七日
- 0843 布告 一 京都裁判所ヲ京都府ト為ス  
元正四月廿七日
- 0844 一 大阪鎮臺ヲ置キ尋テ裁判所ト為ス  
元正五月廿七日
- 0845 一 大坂裁判所ヲ改テ大坂府ト為シ總督配  
元正五月廿七日
- 0846 一 兵庫鎮臺ヲ置キ尋テ裁判所ト為ス  
元正正月廿七日
- 0847 一 大和鎮臺ヲ置キ尋テ廢ス  
元正正月廿七日
- 0848 一 奈良縣ヲ置キ尋テ之ヲ府ト為ス  
元正五月廿七日
- 0850 一 大和ニ五條縣ヲ置キ兵部省十津川出張所ヲ廢ス  
元正五月廿七日
- 0851 一 堺縣ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0852 一 河内摂津兩縣ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0853 一 摂津縣ヲ豊崎縣ト改ム  
元正五月廿七日
- 0854 一 河内縣ヲ廢シ堺縣ニ豊崎縣ヲ廢シ兵庫縣ニ併ス  
元正五月廿七日
- 0856 一 横濱裁判所ヲ置キ尋テ之ヲ神奈川府ト  
元正五月廿七日

(ロマ番号)

為ス

- 0857 一 神奈川府ヲ廢シ縣ト為ス  
元正九月廿七日
- 0858 一 大宮縣ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0859 一 葛飾小菅岩鼻若森品川大宮宮谷ノ諸縣ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0860 布告 一 大宮縣ヲ浦和縣ト改稱ス  
元正五月廿七日
- 0861 一 度會府ヲ置ク  
元正七月廿七日
- 0862 一 度會府ヲ置キ山田奉行ヲ廢ス  
元正七月廿七日
- 0864 一 度會府ヲ廢シ縣ト為ス  
元正七月廿七日
- 0865 一 参河裁判所ヲ置キ廢テ吉田ニ開ク蓋シ  
元正四月廿七日
- 0867 一 参河裁判所ヲ廢シ参河縣ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0868 一 参河縣ヲ廢シ御料ヲ伊那縣ニ管轄セシ  
元正六月廿七日
- 0869 布告 一 参河縣廢止ノ旨ヲ布告ス  
元正六月
- 0870 一 甲斐ノ人等甲府鎮臺ヲ置ク  
元正九月廿七日
- 0883 一 甲斐國ニ府中市川石和三縣ヲ置ク  
元正十月廿七日
- 0887 一 甲斐府ヲ置キ尋テ之ヲ縣ニ改ム  
元正五月廿七日
- 0888 一 莚山縣ヲ置ク  
元正五月廿七日
- 0889 一 大津裁判所ヲ置キ尋テ之ヲ縣ト為ス  
元正四月廿七日
- 0890 一 笠松裁判所ヲ置キ尋テ之ヲ縣ト為ス  
元正四月廿七日
- 0891 一 大給采謨藩名ヲ龍岡ト改メテ請テ之ヲ聽ス  
元正五月廿七日
- 0892 一 飛騨縣ヲ置キ尋テ高山縣ト改ム  
元正五月廿七日
- 0893 一 伊那縣ヲ置ク  
元正六月廿七日
- 0894 布告 一 伊那縣ヲ分テ中野縣ヲ置ク  
元正六月廿七日

マイクロ  
フィルム番号

0898	布告	一中野縣ヲ長野縣ト改稱ス	明治四十四年	四十
0902	布告	一岩鼻縣ヲ置ク	元年九月廿日	四十一
0904	布告	一真岡縣ヲ置ク	元年九月廿日	四十二
0905	布告	一廢真岡縣併日光縣	元年七月廿日	四十三
0906	布告	一下野國ニ日光縣ヲ置ク	元年七月廿日	四十四
0907	布告	一日光縣新置ノ旨ヲ各縣ニ令ス	元年七月廿日	四十五
0909	布告	一日光縣廳ヲ椽木驛ニ移シ椽木縣ト改稱 ヲ乞フ	元年六月	四十六
0911	布告	一桃生縣ヲ置ク	二年七月廿日	四十七
0912	布告	一桃生縣ヲ石巻縣ト改稱ス	元年九月廿日	四十八
0913	布告	一石巻縣ヲ廢シ登米縣ニ併ス	元年九月廿日	四十九
0914	布告	一若松縣ヲ置ク	二年五月廿日	五十
0915	布告	一白河白石登米九戸江刺ノ五縣ヲ置ク	二年七月廿日	五十一
0916	布告	一膳澤縣ヲ置ク	元年六月廿日	五十二
0917	布告	一若松縣以下新置ノ旨ヲ令ス	元年六月廿日	五十三
0920	布告	一若松縣屬於按察使	元年五月廿日	五十四
0921	布告	一九戸縣ヲ八戸縣ト改稱ス	元年九月廿日	五十五
0922	布告	一八戸縣ヲ三戸縣ト改稱ス	元年九月廿日	五十六
0923	布告	一三戸縣ヲ廢シ江刺縣ニ併ス	元年五月廿日	五十七
0924	布告	一白石縣ヲ角田ニ移シ角田縣ト改稱ス	元年五月廿日	五十八
0926	布告	一酒田縣ヲ廢シ山形縣ヲ置キ又按察使ヲ 廢シ残部ヲ山形縣ニ管セシム	元年九月廿日	五十九
0928	布告	一新潟裁判所ヲ置ク	元年四月廿日	六十
0929	布告	一新潟裁判所ヲ改メ越後府ト為シ尋テ之 ヲ府及縣ト改メ後水原縣ニ併ス	元年五月廿日	六十一
0930	布告	一再越後府ヲ置キ尋テ水原縣ト改ム	二年二月廿日	六十二

マイクロ  
フィルム番号

0931	布告	一新潟縣ヲ置キ水原縣ヲ同縣ニ移ス	元年三月廿日	六十三
0936	布告	一佐渡裁判所ヲ置キ府中藩兵ニ屬ス	元年四月廿日	六十四
0939	布告	一佐渡縣ヲ置ク	元年九月廿日	六十五
0940	布告	一佐渡縣ヲ越後府ノ管轄ト為ス	元年七月廿日	六十六
0941	布告	一舊佐渡奉行鈴木重嶺江ノ至リ誓書等 ヲ上ル	元年四月廿日	六十七
0948	布告	一佐渡縣ヲ存置スルヲ以テ新潟蒲原ニ縣 ニ土地ヲ交付セシム	元年七月廿日	六十八
0949	布告	一相崎縣ヲ置キ尋テ之ヲ廢ス	元年七月廿日	六十九
0950	布告	一水原縣ヲ分テ相崎縣ヲ置ク	元年九月廿日	七十
0951	布告	一越前國ニ水保縣ヲ置ク	元年七月廿日	七十一
0952	布告	一府中組裁判所ヲ置ク	元年九月廿日	七十二
0953	布告	一久美濱縣ヲ置ク	元年四月廿日	七十三
0954	布告	一生野縣ヲ置ク	元年六月廿日	七十四
0955	布告	一久美濱縣所轄地ヲ割キ生野縣ニ屬ス	元年六月廿日	七十五
0956	布告	一隱岐縣ヲ置ク	元年七月廿日	七十六
0957	布告	一隱岐縣ヲ廢シ大森縣ヲ置ク	元年六月廿日	七十七
0958	布告	一大森縣ヲ濱田ニ移シ濱田縣ト改稱ス	元年五月廿日	七十八
0960	布告	一倉敷縣ヲ置ク	元年五月廿日	七十九
0962	布告	一長崎裁判所ヲ置キ尋テ之ヲ府ト為ス	元年九月廿日	八十
0963	布告	一長崎裁判所總督澤宣嘉ニ命シテ西海道 ノ公邑ヲ統轄セシメ薩摩肥後以下諸藩 ノ管理ヲ罷ム	元年四月廿日	八十一
0966	布告	一長崎府ヲ縣ト為ス	元年六月廿日	八十二
0967	布告	一日田天草富高三縣ヲ置ク	元年四月廿日	八十三
0968	布告	一富高縣ヲ日田縣ニ併ス	元年七月廿日	八十四

(マイクロ)  
番号

0969	長崎府 一天草縣ヲ廢シ管地ヲ長崎府ニ属ス	元年七月廿一日	八十五
0970	箱館裁判所ヲ置ク	元年四月廿一日	八十六
0972	箱館裁判所ヲ府ト改メ尋テ之ヲ廢ス	元年四月廿一日	八十七
0973	徳川龜之助ヲ駿河國府中城主ト爲シ更ニ領知七十万石ヲ賜フ	元年五月廿一日	八十八
0976	徳川龜之助陸奥國領知ヲ改メ更ニ駿遠參三國ニ於テ之ヲ賜フ	元年九月廿一日	八十九
0980	安部信發其治所ヲ別邑半原ニ移サント請フ之ヲ允ス	元年四月廿一日	九十
0981	池田滿次郎在所地名ヲ鴨方ト改メ同母波守在所地ヲ備前新田ト唱フ	元年五月廿一日	九十一
0982	大垣新田ヲ野村ト改稱シ戸田氏良ヲ知藩事ト爲ス	元年五月廿一日	九十二
0986	小笠原近江守藩名ヲ千束ト改稱	元年五月廿一日	九十三
0987	吉田藩ヲ改メ豊福藩ト稱ス	元年五月廿一日	九十四
0988	府中藩ヲ豊浦ト改稱	元年六月廿一日	九十五
0989	駿州府中城ヲ靜岡ト改稱	元年七月廿一日	九十六
0990	太田備中守上総國柴山村ニ仮役所ヲ設ケ柴山藩ト稱ス	元年七月廿一日	九十七
0991	柴山藩ヲ松尾藩ト改稱ス	元年五月廿一日	九十八
0992	西尾隱岐守轉領藩名ヲ花房ト稱ス	元年七月廿一日	九十九
0993	香春藩公廨ヲ仲津郡錦原ニ建設藩名ヲ豊津ト改稱	元年五月廿一日	百
0994	高德藩ヲ下総ニ移シ曾我野藩ト改稱	元年五月廿一日	百一
0995	取賀藩ヲ鞆山藩ト改稱	元年五月廿一日	百二
0997	三上藩泉州管轄地ニ治所建設吉見藩ト	元年五月廿一日	百三

(マイクロ)  
番号

0998	改稱 山形藩主水野忠弘ヲ封メ近江ニ移ス	元年七月廿一日	百四
1000	元山形藩主從五位水野忠弘移封于江州更稱朝日藩	元年五月廿一日	百五
1001	守山藩ヲ松川藩ト改稱ス	元年五月廿一日	百六
1002	久保田藩ヲ秋田藩ト改稱ス	元年五月廿一日	百七
1003	谷田部藩ヲ茂木藩ト改稱ス	元年七月廿一日	百八
1005	大網藩ヲ龍ヶ崎藩ト改稱ス	元年五月廿一日	百九
1006	置岩崎藩	元年二月廿一日	百十
1007	盛岡藩ヲ廢シ盛岡縣ヲ置ク	元年七月廿一日	百十一
1009	鞆山藩ヲ廢シ小濱藩ニ合併ス	元年九月廿一日	百十二
1011	長岡藩ヲ廢ス	元年七月廿一日	百十三
1012	福水藩ヲ廢シ鳥取藩ニ管轄セシム	元年五月廿一日	百十四
1014	高須藩ヲ廢シ名古屋藩ニ併ス	元年五月廿一日	百十五
1015	多度津藩ヲ廢シ封土ヲ倉敷縣ニ管轄セシム	元年五月廿一日	百十六
1018	九龜藩ヲ廢シ縣ヲ置ク	元年四月廿一日	百十七
1020	龍岡藩ヲ廢シ士族卒ヲ中野縣ニ管轄セシム	元年五月廿一日	百十八
1032	徳山藩ヲ廢シ山口藩ニ併ス	元年五月廿一日	百十九
1033	大溝藩ヲ廢シ大津縣ニ併ス	元年六月廿一日	百二十
1035	津和野藩ヲ廢シ濱田縣ニ併ス	元年六月廿一日	百二十一
1037	藩ヲ廢シ縣ヲ置ク	元年五月廿一日	百二十二
1039	元藩名ヲ直ニ縣ニ用フ	元年七月廿一日	百二十三
1040	藩名録	元年五月廿一日	百二十四

マイクロ  
リール番号

太政類典第一編第六十三卷索引

地方

行政区ニ

- 1081 布告 一萬石以下ノ領地并寺社領ヲ傍近府縣ニ  
管轄セシム 元年 一
- 1083 一藩領ノ附屬ノ社寺領朱印地ハ舊ノ如ク  
藩ニ於管轄 元年 二
- 1084 布告 一社寺藩領一般ニ上知更ニ其府縣ヲシテ  
管轄セシム 四年正月四日 三
- 1085 會館布告 一關東各縣支配所宿村傍示枕標記方  
各藩管下上地代地共草高僅ノ過不足 三年十月 四
- 1086 地利ノ便宜ニヨリ分割ス 三年十月 五
- 1087 一彦根藩預地ノ名稱ヲ廢シ支配地ト改メ  
シトシテ預地ハ別段ニ付其因故ヲ委細  
開申セシム 二年八月 六
- 1088 一鎮臺府山田政則ヲ以テ知縣事ト為シ武  
藏下總ノ郡邑ヲ管セシム 三年正月 七
- 1090 一鎮臺府松村長為ヲ以テ知縣事ト為シ武  
藏ノ數郡ヲ管セシム 三年正月 八
- 1091 一鎮臺府桑山効ヲ以テ知縣事ト為シ武  
藏ノ數郡ヲ管セシム 三年正月 九
- 1093 一鎮將府肥後藩ニ命シテ下總武藏ノ數郡  
ヲ管セシム 三年正月 十
- 1095 一東京府ヲシテ府下武藏地ヲ管轄セシム 二年正月 十一
- 1096 一東京府下品川臺町及大崎村ノ内ヲ品川  
縣ニ屬ス 元年七月 十二

マイクロ  
リール番号

太政類典第一編第六十三卷索引

地方

行政区ニ

- 1097 一小管轄管下武州豐嶋郡船方村及堀ノ内  
村ヲ東京府ニ屬ス 三年正月 十三
- 1099 一郡山外五藩ニ命シテ山城并和泉撰津ノ  
徳川領地ヲ管セシム 元年正月 十四
- 1102 一山城丹波兩國中小堀教馬管地ニ係ル徳  
川領地ヲ久美濱縣ニ屬ス 元年正月 十五
- 1103 一山城國中多羅尾織之助管地ニ係ル徳川  
領地ヲ京都府ニ屬ス 元年正月 十六
- 1104 一淀藩村替代知午年物成京都府ヨリ交付  
淀藩管下變更ニ係ル村地ノ代地ヲ京都  
府ヨリ交付セシム 四年正月 十七
- 1106 一淀藩管下變更ニ係ル村地ノ代地ヲ京都  
府ヨリ交付セシム 四年正月 十八
- 1109 一京都府下社寺ノ采地ヲ同府ニ管轄セシ  
ム 三年正月 十九
- 1110 一若槻藩管地ノ山城國ニ在ル者ヲ京都府  
ニ管轄セシム 三年正月 二十
- 1113 一柳生藩管地ノ山城國ニアルモノヲ京都  
府ニ屬シ其代地ヲ交付ス 四年正月 二十一
- 1123 一華族伏原正三位奉還山城國愛宕郡水室  
山ヲ京都府ニ屬ス 四年七月 二十二
- 1125 一大和國中小堀教馬ノ管地ヲ奈良府ニ屬  
ス 九年正月 二十三
- 1126 一十津川郷ノ村地ヲ奈良府ニ屬ス 二年三月 二十四
- 1127 一奈良府所管十津川郷ヲ軍務官ニ轉屬ス 三年正月 二十五
- 1128 一柳水藩管下大和國柳水村長岳寺々領同  
藩於テ管轄 三年七月 二十六
- 1130 一郡山藩管下變更ニ係ル村地ノ代地ヲ奈  
藩ニ屬ス 四年正月 二十七

マイクロ  
番号

- 1148 一 摂河橋泉田國中大坂裁判所々属。係ル  
土地ヲ近藩ニ假管セシム 元年十月十日 三十八
- 1149 一 摂津西國中小堀教馬等ノ管地。係ル地  
所ヲ大坂府及兵庫縣ニ分管ス 元年十月十日 三十九
- 1151 一 摂津國中田安中納言ノ舊領ヲ復シ近傍  
府縣ヲシテ之ヲ交付セシム 元年七月十日 三十
- 1159 一 摂泉播備諸國ニアル一橋大納言ノ舊領  
ヲ復シ其近傍藩縣ヲシテ交付セシム 元年七月十日 三十一
- 1166 一 摂泉等諸國ニアル田安一橋ノ舊領ヲ近  
傍府縣ニ属シ吉井北條ニ藩ノ上地ヲ其  
所管ノ各縣ニ属ス 元年七月十日 三十二
- 1171 一 大坂府大和川中央ヲ以テ更ニ堺縣ノ分  
界トナサント請フ 元年 三十三
- 1173 一 大坂府管地中ヲ摂津河内ニ縣ニ令属ス 元年五月十日 三十四
- 1174 一 會津舊領ノ岡部筑前守渡邊丹後守ノ假  
管ニ係ルモノヲ堺縣ニ属ス 元年五月十日 三十五
- 1175 一 和泉國中久世順吉舊管ニ係ル采地ヲ復  
シ土地ヲ交付ス 元年五月十日 三十六
- 1177 一 狭山藩ヲ廢シ領地ヲ奈良縣ニ属ス 元年五月十日 三十七
- 1178 一 和泉國中岸和田藩ノ旧領ヲ堺縣ニ属ス 元年五月十日 三十八
- 1179 一 土井大炊頭櫻井遠江守ノ摂州湊川傍近  
ニアル領地ヲ兵庫役所ニ交付セシム 元年五月十日 三十九
- 1180 一 兵庫縣ニ属スル櫻井遠江守外ニ名上知  
代地檢見前ヲ以テ未金ニテ交付 元年十月 四十
- 1181 一 尼崎藩上地ニ係ル代地ヲ交付ス 元年十月 四十一

マイクロ  
番号

- 1182 一 飯野藩管地ヲ兵庫大津久美濱三縣ニ属  
シ其代地ヲ交付ス 元年十月十日 四十二
- 1183 一 兵庫縣管下ニアル石材産出場ヲ鐵道建  
築中工部省ニ属ス 元年十月十日 四十三
- 1184 一 奥羽西國ヲ分割シ更ニ國名ヲ定ム 元年十月十日 四十四
- 1190 一 奥羽西國分割地ヲ改正ス 元年十月十日 四十五
- 1194 一 東京府下市在ノ境界ヲ査定ス 元年三月 四十六
- 1195 一 東京市中ヲ五十區ニ分テ世詒裁中年寄  
等ニ支配セシム 元年三月十日 四十七
- 1222 一 東京市中改正ニ村町々組合及ヒ火消人  
足等不便ヲノ様互ニ注意セシム 元年四月十日 四十八
- 1223 一 東京府郵政支配所ヲ五區ニ分テ中年  
寄ヲ置ク 元年五月十日 四十九
- 1224 一 神田橋御門通ヨリ昌平橋通ヲ境トシ神  
田濱町築地邊ヲ更ニ郭外トス并武士地  
ノ住居スル町人別ノモノ等ニ地稅ヲ差  
出サレム 元年五月十日 五十
- 1225 一 村名改稱令合等ハ民部省ノ稟議セシム 元年五月十日 五十一
- 1226 一 相模國津久井縣ヲ津久井郡ト改稱ス 元年五月十日 五十二
- 1228 一 金澤藩管下町村名ヲ改稱ス 四年三月 五十三
- 1229 一 膳澤縣下猪岡村内容小猪岡郷ヲ村名ト  
為ス 三年 五十四
- 1230 一 中野縣下信州中野村ヲ舊ニ復シ中野町  
ト改稱ス 元年四月十日 五十五
- 1231 一 甲府縣下甲斐國成澤村ヲ舊ニ復シ鳴澤  
村ト改稱 四年十月 五十六

マイクロ  
リール番号

- 1232 一 倉敷縣下備中國村名ヲ改稱ス 四年六月 五十七
- 1233 一 京都府下泉涌寺門前ヲ今熊野村ニ合併ス 四年四月 五十八
- 1234 一 國部藩管内小村ヲ合併セント乞フ民部省ノ稟議セシム 三年十月廿 五十九
- 1235 一 品川縣下武藏國村落ヲ合併ス 四年正月 六十
- 1237 一 福岡縣下岩代國村落ヲ合併ス 四年二月 六十一
- 1238 一 甲府縣下甲斐國竹森村旧ニ復シ一村トナス 四年五月 六十二
- 1239 一 神奈川縣下相州三崎町ヲ旧ニ復シ一町ト為ス 三年三月 六十三
- 1240 一 鶴牧藩管内上總國不入斗村ヲ分村ス 四年三月廿 六十四
- 1243 一 舉母藩外三藩地境論地ヲ四箇村ニ分割ス 四年五月廿 六十五

マイクローブルム番号

(マイクローブルム番号)

本政類典第一編第六十四卷索引

地方

行政區三

- 1252 一 勢州地方多羅尾織之助假管地、大津縣 元年五月廿一日
- 一 屬ス
- 1253 一 勢州地方笠松大津ニ縣管轄、地ヲ度會 元年二月
- 一 屬ス
- 1254 一 名古屋藩假管、伊勢國桑名員辨朝明 元年五月廿一日
- 一 屬ス
- 1262 一 度會宮谷ニ縣管轄中、地所、長島西瑞 元年五月廿一日
- 一 藩ニ屬ス
- 1265 一 桑名藩領地伊勢國、内度會縣ニ屬ス 元年
- 1266 一 安藤對馬守舊領三河國國府陣屋附屬、 元年五月廿一日
- 一 藩ニ屬ス
- 1267 一 地所武万石ヲ上知ス
- 一 清水領地、徳川龜之助ニ假管シ後命ヲ 元年五月廿一日
- 一 族タルニシテ
- 1268 一 水野出羽守等駿州領知ヲ改ノ上總安房 元年五月廿一日
- 一 西國ニ於テ之ヲ賜フ
- 1281 一 西尾隱岐守以下駿河國中、領知ヲ改フ 元年五月廿一日
- 一 安房美濃相摸上總各國ニ於テ之ヲ賜フ
- 1299 一 阿部美作守以下上總武藏安房等ノ封地 元年五月廿一日
- 一 移ス
- 1308 一 井上河内守以下遠州三州及ビ丹波伊勢 元年五月廿一日
- 一 等、支領知ヲ移ス
- 1310 一 松尾藩以下村替代地ニ係ル收納不足額 元年五月廿一日
- 一 賜フ

(マイクローブルム番号)

- 1317 一 駿遠參三州所在ノ中下大夫上士、領知 元年五月廿一日
- 一 移ス
- 1323 一 大澤侍從遠州領知ヲ美濃國多藝郡ニ移 元年五月廿一日
- 一 移ス
- 1324 一 三河縣管轄中ノ地ヲ徳川新三任并板倉 元年五月廿一日
- 一 族之助ニ交付ス
- 1332 一 靜岡藩管轄三河地方、高帳ヲ改ム 元年五月廿一日
- 1336 一 元三河縣ヨリ靜岡藩ニ假ニ交付セシ寶 元年三月
- 一 飯野國府村ヲ同藩支配所ト爲ス
- 1338 一 伊那縣管内三河國八名寶飯兩郡、内靜 元年六月
- 一 岡藩ニ交付
- 1342 一 石川山平乞願ニヨリ元知行所三河國額 元年五月
- 一 田所保久村陣屋ヲ交付シ地所ヲ伊那縣 元年
- 一 屬ス
- 1343 一 松平三郎太郎舊采地三州寶飯郡長澤村 四年四月廿一日
- 一 地方ヲ靜岡藩ニ屬ス
- 1346 一 刈屋藩管地ノ内ヲ館藩ニ交付ス 元年五月廿一日
- 1347 一 西大平藩管轄地散在ノ分最寄ノ村替ヲ 元年
- 一 乞フ
- 1348 一 西瑞藩管轄地散在ノ分最寄ノ村替ヲ 元年
- 一 乞フ
- 1349 一 江川太郎左衛門累代除地持傳、令ヲ管 元年五月廿一日
- 一 轄セシム
- 1352 一 鎮臺府江川英武ニ命シ舊ニ仍リテ並山 元年五月廿一日
- 一 縣ヲ管セシム
- 1356 一 太田備中守及大久保中務少輔支配地 元年

(マイクロ)  
フィルム番号

- 1358 豆圃村々江川太郎左衛門ニ交付ス  
一 葦山縣管内豆州伊豆山神社境内堅石産 昭和五月五日  
出等ノ地ヲ假ニ工部省ノ管轄トナス 三十
- 1359 一 菊間藩管内豆州石山ヲ假ニ工部省ノ管轄トナス 昭和五月五日  
轉トナス 三十一
- 1360 一 小田原藩支配地郷村ヲ更ニ交付シ收納ニ付ス 昭和五月五日  
不足藏未支給等ノ願ヲ允サス 三十二
- 1362 一 小田原藩管地ヲ神奈川葦山ニ縣ト交換 昭和五月五日  
ス 三十三
- 1367 一 岩鼻縣以下ニ武藏國中ノ郡村ヲ令管セシム 昭和五月五日  
ス 三十四
- 1368 一 品川縣管地ノ内ヲ葦山縣ニ交付ス 昭和五月五日  
ス 三十五
- 1377 一 武藏國所在ノ葦山縣以下ノ管地ヲ交換 昭和五月五日  
ス 三十六
- 1378 一 大官縣支配武藏國埼玉郡ノ内泉藩ニ属ス 昭和二年  
ス 三十七
- 1379 一 神奈川地方十里ヲ同府ノ管轄ト為ス 昭和五月五日  
ス 三十八
- 1386 一 葦山縣交付ニ係ル神奈川縣管地ヲ舊ニ復ス 昭和三月五日  
ス 三十九
- 1387 一 葦山縣下相州津久井縣ノ内神奈川縣ニ屬ス 昭和二年  
利渡殘ノ令甲州上野原指出張兵隊ニ付 四十
- 1389 一 保科輝正忠殿管ノ林昌之助舊領ヲ濫取 昭和五月五日  
再後守ニ交付ス 四十一
- 1390 一 越前藩舊領上知ニ係ル地所ヲ宮谷縣ニ屬ス 昭和五月五日  
三根山藩上知ニ係ル地所ヲ水原縣ニ交付ス 四十二

(マイクロ)  
フィルム番号

- 1395 一 官藩管地ノ内ヲ度會葛飾官谷各縣ニ令管セシム 昭和五月五日  
付ス 四十三
- 1400 一 櫻井藩管地ヲ飯野藩ニ分割シ豊橋藩管地ヲ櫻井藩ニ分割ス 昭和五月五日  
地ヲ櫻井藩ニ分割ス 四十四
- 1403 一 小久保藩管地ノ中ヲ飯野藩ニ交付シ代地ヲ賜フ 昭和五月五日  
ス 四十五
- 1404 一 長島藩管地内ヲ飯野小久保ニ分割 昭和五月五日  
ス 四十六
- 1405 一 西端藩管地ヲ飯野小久保ニ分割ス 昭和五月五日  
ス 四十七
- 1410 一 佐倉豊橋川谷三藩ニ交換地ヲ近傍縣地ニ於テ之ヲ賜フ 昭和五月五日  
ス 四十八
- 1425 一 佐倉藩交換地ノ内下総國埴生郡田川村ヲ除キ更ニ調査ヲ竣テ他ニ賜フモノトス 昭和五月五日  
ス 四十九
- 1427 一 佐倉藩官谷縣ノ管轄地交換 昭和五月五日  
ス 五十
- 1431 一 古河藩管地ノ内ヲ館林藩ニ令付ス 昭和五月五日  
ス 五十一
- 1432 一 古河藩舊管攝津國ノ交換地ヲ葛飾縣管地ニ於テ令付ス 昭和五月五日  
ス 五十二
- 1436 一 關指藩ノ交換地ヲ交付ス 昭和五月五日  
ス 五十三
- 1438 一 關指藩交換地高帳ヲ改正シ更ニ之ヲ下付ス 昭和五月五日  
ス 五十四
- 1442 一 葛飾縣管地ノ内ヲ古河關指藩ニ令付ス 昭和五月五日  
ス 五十五
- 1449 一 花房藩管地ノ内ヲ飯野一ノ官ニ令付ス 昭和五月五日  
ス 五十六



マイクロフィルム番号

- 1451 一 菊間大綱ニ藩ニ交換地ヲ宍谷縣管地ニ三年七月五日於テ之ヲ賜フ 五十七
- 1463 一 鎮臺府粥川光明小十郎ヲ以テ知縣事五年七月五日ト爲シ下總管陸ノ數郡ヲ管セシム 五十八
- 1465 一 土浦藩上知ニ係ル地所ヲ近傍各縣ニ属五年十月四日ニ其代地ヲ水戸以下各藩管地ニ於テ交付ス 五十九
- 1473 一 水戸志筑及谷田部牛久四藩上知交換地三年七月五日ヲ若森亘谷ニ縣管地ニ於テ之ヲ賜フ 六十
- 1478 一 石岡藩上知交換地ヲ若森縣管地ニ於テ三年七月五日之ヲ賜フ 六十一
- 1483 一 鎮臺府柴山典又平ノ荒後藩士ヲ以テ上總安房五年七月五日監察兼知縣事ト爲ス 六十二
- 1484 一 山内從五位舊領知ヲ近傍諸縣ニ分管セ五年七月五日ル 六十三
- 1485 一 松川藩管地ノ内ヲ亘谷縣ト交換ス四年七月五日 六十四

マイクロ  
リール番号

水政類典第一編第六十五巻索引

地方

行政区

- 東上道1497 一 大津裁判所水口藩、遠藤胤城、舊封ヲ享和四年管理スルヲ罷ム
- 1498 一 遠藤胤城勤王之實蹟アルヲ以テ其封土享和五年ヲ復ス
- 1501 一 松井康英勤王之實蹟アルヲ以テ其別邑享和五年ヲ復ス
- 1509 一 市橋下總圀取締松井周防圀領地加舊下享和五年付
- 1524 一 賀陽官ノ江州ニ在ル舊采地ヲ大津縣ニ管轄セシム享和五年
- 1525 一 大津縣管轄竹生島外一寺彦根郡山ニ藩ニ彦根藩支配知善院外ニ寺大津縣ニ屬ス享和七年
- 1526 一 彦根郡山山上膳所豐橋渡、各藩ニ命シ享和七年其管轄地、江州ニ在ル者山形藩ニ交付セシム
- 1538 一 上地ノ各藩へ代地下渡シ履合方稟請享和十年
- 1540 一 彦根藩支配地、内大津縣、管轄ニ屬ス享和四年
- 1542 一 彦根藩所山上三藩ニ山形藩・交付シタ享和五年ル代地ヲ賜フ
- 1546 一 膳所藩管轄北在地村外一ヶ村社寺領上享和二年地、今該藩ニ屬ス
- 1548 一 大津縣下湖邊村々新開場代末ヲ廢シ地享和五年十三

マイクロ  
リール番号

所ヲ以テ藩々へ交付履合并寺院領分、禄制確定迄舊ニ仍ル

- 1552 一 大溝藩ヲ廢シ管地ヲ大津縣ニ屬ス享和五年
- 1553 一 大津縣、管地ヲ割キ膳所山上ニ藩ニ分享和五年屬ス
- 1554 一 大垣藩假管ニ係ル濃州高須中、御領松平範次郎ニ管理セシム元年三月
- 1556 一 松平範次郎、管理ニ係ル濃州高須、御領ヲ笠松縣ニ屬ス元年五月
- 1557 一 美濃國舊旗下知行所尾州藩取締ヲ免ス元年
- 1558 一 竹腰正舊ノ旧采地ノ内ヲ尾張藩ニ返戻セシム尋テ之ヲ復シ且成瀬隼人正旧采地ノ内返戻セシム元年五月
- 1565 一 安藤信勇勤王ノ實蹟アルヲ以テ曩ニ收没シタル別邑ヲ還付ス享和五年
- 1569 一 安藤信勇ノ美濃國ニ在ル別邑ヲ笠松縣ニ交付セシム享和五年
- 1570 一 岩村藩、駿河國ニ在ル舊領ヲ收メ代地ヲ美濃國中ニ賜フ享和二年
- 1571 一 竹中丹後守、采邑ヲ笠松縣ニ屬ス享和六年
- 1572 一 名古屋藩ニ命シ美濃國中ノ假管地ヲ笠松縣ニ屬ス享和五年
- 1574 一 石川太八郎、采邑ヲ笠松兵庫ニ屬ス享和六年
- 1577 一 大垣支藩伊田欽堂、采邑ヲ笠松縣ニ屬ス享和五年十六
- 1552 一 大溝藩ヲ廢シ管地ヲ大津縣ニ屬ス享和五年十四
- 1553 一 大津縣、管地ヲ割キ膳所山上ニ藩ニ分屬ス享和五年十五
- 1554 一 大垣藩假管ニ係ル濃州高須中、御領松平範次郎ニ管理セシム元年三月十六
- 1556 一 松平範次郎、管理ニ係ル濃州高須、御領ヲ笠松縣ニ屬ス元年五月十七
- 1557 一 美濃國舊旗下知行所尾州藩取締ヲ免ス元年十八
- 1558 一 竹腰正舊ノ旧采地ノ内ヲ尾張藩ニ返戻セシム尋テ之ヲ復シ且成瀬隼人正旧采地ノ内返戻セシム元年五月十九
- 1565 一 安藤信勇勤王ノ實蹟アルヲ以テ曩ニ收没シタル別邑ヲ還付ス享和五年二十
- 1569 一 安藤信勇ノ美濃國ニ在ル別邑ヲ笠松縣ニ交付セシム享和五年二十一
- 1570 一 岩村藩、駿河國ニ在ル舊領ヲ收メ代地ヲ美濃國中ニ賜フ享和二年二十二
- 1571 一 竹中丹後守、采邑ヲ笠松縣ニ屬ス享和六年二十三
- 1572 一 名古屋藩ニ命シ美濃國中ノ假管地ヲ笠松縣ニ屬ス享和五年二十四
- 1574 一 石川太八郎、采邑ヲ笠松兵庫ニ屬ス享和六年二十五
- 1577 一 大垣支藩伊田欽堂、采邑ヲ笠松縣ニ屬ス享和五年二十六

マイクロ リール番号	内容	備考
1578	一 室松縣、管地ニ就キ高富藩ノ交換地ヲ、 下付セシム	廿七
1579	一 信濃國ニ在ル徳川領地ヲ天料・復シ尾張藩ヲシテ假管セシム	廿八
1580	一 信濃國ニ在ル徳川旗下ノ米邑ヲ舉テ尾張藩ニ屬シ其金穀等ヲ以テ官軍ニ餉セシム	廿九
1581	一 尾張家臣ノ幕命ヲ以テ假管セル濃信兩州ノ地ヲ本藩ニ屬シ又信州福島關門ヲ該藩ノ假管トシ警衛ヲ嚴セシム	三十
1583	一 尾張藩、信州地假管ヲ罷ノ伊那縣ニ管轄セシム	三十一
1584	一 信濃國佐久郡御影ノ地ヲ伊那縣ニ管轄	三十二
1585	一 阿部美作舊領地信州伊那郡ノ内ヲ伊那縣ニ屬ス	三十三
1587	一 尾張藩、假管ニ係ル信濃國內塩尻以下ノ各所ヲ伊那縣ニ屬ス	三十四
1588	一 松代藩假管中信州高井水内兩郡ノ地ヲ伊那縣ニ管轄セシム	三十五
1590	一 飯岡藩ヲ廢シ其管地ヲ中野伊那兩縣ニ分屬ス	三十六
1593	一 松代藩附屬信州善光寺領地ヲ中野縣ニ管轄セシム	三十七
1595	一 松代藩管地ヲ割キ中野縣ニ屬ス	三十八
1596	一 椎谷藩管地ヲ割キ中野縣ニ屬ス	三十九
1597	一 高崎藩領知上州ノ内舊幕府ヨリ村替ノ分舊ニ復シ交付ス	四十
1598	一 岩鼻縣下藩縣分割ノ土地ヲ該縣ニ屬シ物成ヲ以藩ニ交付セント乞フ	四十一
1599	一 吉井藩ヲ廢シ管地ヲ岩鼻岩谷各縣ニ分屬ス	四十二
1600	一 嚴原藩上知ノ下野國ニ在ル者ヲ日光縣ニ屬ス	四十三
1601	一 高德藩、上知ヲ堺日光兩縣ニ分屬シ代地ヲ宇都宮藩假管地及葛飾縣ニ於テ交付ス	四十四
1610	一 諏訪伊勢守末家左源太ノ領地ヲ岩鼻日光伊那三縣ニ分屬ス	四十五
1611	一 館林藩、上地ニ係ル代地ヲ下付ス	四十六
1613	一 戸田土佐守分家銀之丞ノ領地ヲ收メ其年限ヲ收獲ヲ下賜ス	四十七
1614	一 足利從五位奉還ノ版圖ヲ日光縣ニ屬ス	四十八
1615	一 日光縣管轄下野國ノ内館林藩ニ屬ス	四十九
1616	一 足利藩ノ村地交換ノ代地ヲ日光縣ヨリ交付セシム	五十
1624	一 佐野藩、村地交換ノ代地ヲ岩鼻縣ヨリ交付セシム	五十一
1625	一 前橋藩村地交換ノ代地ヲ岩鼻縣ヨリ交換セシム	五十二
1626	一 若松縣管地下野國塩谷郡ヲ割キ日光縣ニ屬ス	五十三

マイクロ  
リール番号

- 1629 一 阿部正静白川ニ復封セシコトヲ請フ 詔 享保十三年四月 五十四
- 1631 一 久世廣文和泉國ノ削地ヲ假管セシコトヲ請フ 允サス 享保十三年五月 五十五
- 1633 一 相馬季胤歸順ノ功効ヲ賞シ特旨ヲ以テ其城邑ヲ復ス 享保十三年六月 五十六
- 1635 一 木下利恭書ヲ上リ陸奥ノ別邑ヲ換移セシコトヲ請フ 享保十三年七月 五十七
- 1637 一 秋田藩家臣ノ民政ニ熟達スル者ヲ撰ミ奥羽御領ニ出張セシム 享保十三年八月 五十八
- 1640 一 阿部基之助水歩兵庫頭安藤對馬守内藤政養叔倉教之助丹羽長國松平容保久世順吉舊領取締ヲ近傍各藩ニ命ス 享保十三年九月 五十九
- 1643 一 河野基之助土方兼三郎ノ削封地ヲ復ス 享保十三年十月 六十
- 1644 一 大岡美作守ノ棚倉地方民政取締ヲ免ス 享保十三年十一月 六十一
- 1645 一 泉藩ノ管地ヲ増付ス 享保十三年十二月 六十二
- 1646 一 安藤對馬守ニ交地ヲ下付ス 享保十三年十二月 六十三
- 1647 一 安藤對馬守ニ舊封磐城平ニ復歸スルヲ命ス 享保十三年十二月 六十四
- 1652 一 磐城平藩ノ管地ヲ削キ白河縣ニ屬シ笠間三春二藩ノ管地ヲ以テ交換ス 享保十三年九月 六十六
- 1656 一 叔倉教之助ノ管地ヲ削キ房総知縣事ニ屬シ代地ヲ交付ス 享保十三年七月 六十七
- 1657 一 新庄館林ニ藩假管地ヲ若松縣ニ屬ス 享保十三年八月 六十八
- 1658 一 三戸縣管地ヲ削キ松平慶三郎ニ交付ス 享保十三年九月 六十九
- 1662 一 酒井徳之助ニ若松城ヲ假管セシノ領地ヲ下賜ス 享保十三年七月 七十

マイクロ  
リール番号

- 1663 一 酒井徳之助ニ若松、轉封ヲ止メ更ニ交地ヲ賜フ 享保十三年四月 七十一
- 1664 一 松井信濃ノ削封ヲ復ス 享保十三年四月 七十二
- 1665 一 中村笠間二藩ノ取締地ヲ福島白河二藩ニ屬ス 享保十三年六月 七十三
- 1667 一 守山三春二藩ノ取締地ヲ白河縣ニ屬ス 享保十三年七月 七十四
- 1668 一 伊達龜三郎舊領地取締ヲ土屋相摸守以下四名ニ命ス 享保十三年七月 七十五
- 1670 一 伊達龜三郎阿部基之助牧野鏡橋ノ鄉村ニ高帳ヲ下付ス 享保十三年八月 七十六
- 1671 一 田村鎮九ノ封地ヲ移ス 享保十三年八月 七十七
- 1672 一 高崎縣取締地ヲ石巻縣ニ屬ス 享保十三年八月 七十八
- 1673 一 石巻縣ノ舊管地ヲ登米縣ニ屬ス 享保十三年八月 七十九
- 1681 一 土浦藩假管地ヲ登米縣ニ屬ス 享保十三年九月 八十
- 1682 一 宇都宮藩假管地ヲ膳澤登米二縣ニ屬ス 享保十三年九月 八十一
- 1683 一 前橋假管地ヲ膳澤縣ニ屬ス 享保十三年九月 八十二
- 1684 一 松代松平ニ藩假管地ヲ江刺九戸二縣ニ屬ス 享保十三年九月 八十三
- 1685 一 盛岡江刺二縣連合地ヲ江刺縣ニ屬ス 享保十三年十月 八十四
- 1687 一 一関藩ノ管地ヲ削キ代地ヲ交付ス 享保十三年九月 八十五
- 1693 一 南部藩ノ封地ヲ移シ舊領ヲ傍近諸藩ニ假管セシム 享保十三年七月 八十六
- 1695 一 前新藩ヲ舊領盛岡ニ復歸セシム 享保十三年七月 八十七
- 1707 一 盛岡藩舊管地ヲ福島白石二縣ニ屬ス 享保十三年六月 八十八
- 1709 一 黒羽藩假管地ヲ九戸縣ニ屬ス 享保十三年七月 八十九
- 1710 一 上杉式部酒井徳之助松平豊熊酒井信三郎織田壽重九ノ封ヲ削リ佐竹右京大夫ヲ下賜ス 享保十三年七月 九十

マイクロ  
コマ番号

- 1718 一 溝口伯耆守二人ニ假管セシム  
一 徳川慶喜酒井忠篤ヲシテ出羽村山郡享和  
四十ヲ管セシム
- 1719 一 龜田藩、封ヲ削リ秋田藩ヲシテ管轄ヤ享和  
九十二
- 1720 一 酒井忠祿ヲ舊封庄内ニ復歸セシム享和  
九十三
- 1721 一 久保田新發田ニ藩假管地ヲ酒田縣ニ屬享和  
九十四
- 1722 一 大泉藩羽前國飛島ヲ酒田縣ニ屬ス享和  
九十五
- 1725 一 上山藩越後國支配地ヲ奉還シ藩地近傍享和  
九十六  
ニ於テ土地交付ヲ乞フ
- 1726 一 酒井信三郎、旧封ヲ削リ秋田新發田ニ享和  
九十七  
藩ニ假管セシム
- 1728 一 天童藩及新庄藩、管地ヲ収メ代地ヲ賜享和  
九十八
- 1730 一 山形以下六藩ノ管地ヲ割キ代地ヲ賜享和  
九十九
- 1732 一 山形藩舊領地ヲ山形縣ニ交付ス享和  
百
- 1733 一 大綱館土浦佐倉館林諸藩ノ羽前國ニ享和  
百一  
テ管地ヲ山形縣ニ屬ス
- 1734 一 山形縣下羽後國仙北由利二郡、内諸藩享和  
百二  
上地ヲ近藩ニ分屬セシム
- 1741 一 山形佐倉外四藩及酒田縣ノ舊管地ヲ山享和  
百三  
形縣ニ屬ス
- 1742 一 岩崎藩ヲ置キ久保田藩管地ヲ分屬ス享和  
百四
- 1743 一 足守藩以下二十四藩、管地ヲ割キ代地享和  
百五  
ヲ交付ス

マイクロ  
コマ番号

- 一 内藤丹波守同上載テ行政區三享和
- 一 一橋從二位領知下野國、内日光縣ニ屬享和  
又同上

(マイクロ)番号

太政類典第一編第六十六卷索引

地方

行政區五

- 北陸道0032 一 金森近明外六人元知行所再調、村高帳 三年十月廿日 一
- 一 福井藩へ交付ス
- 0035 一 福井藩預所中ノ土地ヲ割キ水保縣ニ管 三年三月 二
- 一 轄セシム
- 0041 一 福井藩預所水多邦之輔旧采地内反別不 四年二月廿日 三
- 分明、地所ヲ本保縣ニ交付ス
- 0044 一 北陸道總督高倉永祐小濱藩ニ命シテ其 元年五月廿日 四
- 支封勝山藩、別邑越前ニ在ル者ヲ假管
- セシム是ニ至リ之ヲ復ス
- 0046 一 越前國大野郡平泉寺村元白山社領ヲ勝 四年七月廿日 五
- 山藩ニ管轄セシム
- 0047 一 金澤藩幕命ニ係ル能登國ノ預所ヲ更ニ 元年三月 六
- 朝命ヲ以テ之ヲ假管ス
- 0048 一 金澤藩元預所并取締所能登國、内ノ高 四年 七
- 山縣ニ管轄セシム
- 0049 一 土方兼三郎、采地ヲ金澤藩ノ預所トナ 元年三月 八
- ス
- 0050 一 高田藩、從前徳川氏ヨリ預リタル地所 五年 九
- ヲ高田藩、預所トナス
- 0051 一 越後國頸城郡ノ内甘利ハ右衛門支配所 元年四月 十
- ヲ榑原式部大輔ノ預所トナシ郷村引渡
- 方ヲ取計ハシム
- 0053 一 高田藩預地ヲ川浦民部局ニ管轄セシム 元年五月廿日 十一

(マイクロ)番号

- 0054 一 越後國頸城魚沼前羽、三郡ヲ柏崎縣ニ 元年六月廿日 十二
- 管轄セシム
- 0056 一 越後國三島古志蒲原沼無嚴船、五郡ヲ 元年九月廿日 十三
- 越後府ニ管轄セシム
- 0057 一 牧野伊勢守ニ上地ヲ命シ尋テ其命ヲ止 元年十月廿日 十五
- メ込高、内ヲ水原縣ニ交付セシム
- 0058 一 元長國藩、士族年茲地所ヲ柏崎縣ニ管 元年十月廿日 十六
- 轄セシム
- 0060 一 柏崎大津登末三縣所在地ノ各舊藩支配 元年十月廿日 十七
- 地ヲ同各縣ニ管轄セシム
- 0061 一 菊間藩支配地ノ内ヲ新發田村松雨藩ニ 元年八月 十八
- 屬シ新發田外四藩ニ上地ヲ命シ代地ヲ
- 交付ス
- 上陸道0089 一 但馬國生野支配所並朽木近江守外一名 元年五月 十九
- 支配地丹波國御領、今ヲ久美濱縣ニ屬
- ス
- 0094 一 元徳川代官官崎達ニ郎支配地ヲ久美濱 元年七月廿日 二十
- 縣ニ交付ス
- 0096 一 篠山學母兩藩ニ上地代地ヲ交付ス 二年十月廿日 廿一
- 0103 一 山家藩支配地丹波國何鹿郡、内久美濱 三年七月 廿二
- 縣ト土地替ヲ請フ
- 0105 一 津和野藩支配地並士族卒ヲ濱田縣ニ管 元年七月廿日 廿三
- 轄セシム
- 0106 一 松平出羽守隱岐國取締ヲ免シ池田國隆 元年十月廿日 廿四
- 守ニ命ス
- 山陽道0107 一 脇坂淡路守外一名支配地播州美囊外ニ 元年九月廿日 廿五

マイク第一編  
七地方

- 0112 郡、内ヲ兵庫縣ニ管轄セシム  
一 棚倉藩舊領播州加東郡陣屋新村諸帳面 二年  
等兵庫縣ニ交付ス 三十九
- 0113 一 龍野藩舊領地播州揖東郡ノ内土地替、  
請、 二年六月廿  
二七
- 0118 一 兵庫外四縣所在地ノ舊藩支配地ヲ同各  
管轄セシム 三十九  
二八
- 0135 一 龍野藩預所播磨國揖東郡外三郡ヲ生野  
兵庫兩縣ニ管轄セシム 三十九  
二十九
- 0138 一 龍野藩元預所播州揖東郡ノ内九龜林田  
西藩管下附洲開發地ヲ生野縣ニ屬ス 三十九  
三十
- 0142 一 阿部基三助ニ播州領地ヲ悉皆上地セシム  
三十一
- 0143 一 播磨國書寫山圓教寺朱印地ヲ兵庫縣ニ  
屬ス 三十二
- 0144 一 姫路藩管地兵庫縣ニ交錯ノ令編換ヲ請  
フ詳查再申セシム 三十三  
三十三
- 0145 一 三草藩兵庫縣入會播磨國多可郡社寺除  
地ヲ兵庫縣ニ屬ス 三十四  
三十四
- 0146 一 松平右近將監家訴ヲ容レ領地ヲ加増ス  
三十五  
三十五
- 0150 一 三浦玄蕃頭ノ作州内御領所取締ヲ免シ  
同所ヲ倉敷縣ニ管轄セシム 三十六  
三十六
- 0151 一 津山藩書ヲ上リ美作公臣藩藩ニ分隸  
政令多岐民心疑懼ノ狀ヲ陳シ廷臣ヲ遣  
ハシテ之ヲ整理セシムコトヲ請フ 三十七  
三十七
- 0155 一 備前少將ニ松山藩領地ヲ假ニ管セシム  
三十八  
三十八

マイク二編  
七地方

- 0156 一 岡山藩、板倉伊賀家來並城地ノ取締ヲ  
免ス 三十九  
三十九
- 0157 一 岡山藩支配地ノ内ノ高梁藩ニ管轄セシム  
四十一  
四十
- 0158 一 岡山藩領地ヲ生坂藩ニ分割ス  
四十一  
四十一
- 0165 一 新見淺尾二藩、備中公臣ノ管理ヲ罷ノ  
安藝備前二藩ヲ以テ之ニ代フ 四十二  
四十二
- 0166 一 山内土佐等外二名預地ノ内元倉敷縣支  
配地ヲ倉敷縣ニ交付ス 四十三  
四十三
- 0169 一 備前藩取締備中小阪郡元旗下水谷稱之  
助知行所ヲ倉敷縣ニ管轄セシム 四十三  
四十三
- 0170 一 岡山藩外二藩、預所ヲ倉敷縣ニ管轄セシム  
四十四  
四十四
- 0175 一 淺尾藩管轄備中國寶福寺領ノ上地ヲ岡  
山藩ニ管轄セシム 四十五  
四十五
- 0176 一 倉敷縣下小堰大學知行所ヲ誤縣ニ屬ス  
四十六  
四十六
- 0177 一 足守藩ニ上知代地ヲ交付シ花房助兵衛  
ヲ同藩屬トナス 四十七  
四十七
- 0183 一 稲田九郎兵衛、知行所ヲ淡路國ニ合シ  
兵庫縣ニ管轄セシム 四十八  
四十八
- 0185 一 兵庫縣管轄元龍野藩預所並稲田九郎兵  
衛知行所呼高現石ヲ數人負等ヲ錄セシム  
四十九  
四十九
- 0187 一 高知藩支配地讚州ノ内塩飽諸島並那珂  
郡四ヶ村ヲ倉敷縣ニ管轄セシム 五十  
五十
- 0188 一 高知藩取締松平讚岐守領分ノ内舊幕府  
五十一  
五十一

マイクロ  
リール番号

- 0189 朱印地四ヶ所ノ寺社領ヲ同人ニ交付ス  
一 伊達若狹守反正歸順迄領地ヲ宇和島藩 元正五  
ニ於テ所轄ス尋テ之ヲ復ス 五十二
- 0192 一 伊達宗城書ヲ上リ本藩假管スル所ノ封 元正五  
邑ヲ末家宗孝ニ還付センコトヲ請フ之 元正五  
ヲ聴ス 五十三
- 0193 一 丸龜藩ハ合併セシ多度津藩管轄地先海 四年  
面ノ令倉敷縣ヘ交付ス 五十四
- 0194 一 元多度津藩支配地ヲ倉敷縣ニ管轄セシ 四年三月  
ム 五十五
- 0196 一 日田縣下筑前國ヲ長崎縣ハ分割スルヲ 五年六月廿六  
止ノ尚ホ細川越中守外三名ノ預所豊後 五年六月廿六  
及日向國ノ内ヲ日田縣ニ分属ス 五十六
- 0199 一 立花種彦ノ請ヲ聴シ其舊邑三池ニ移封 元正五  
ム 五十七
- 0201 一 福岡秋月兩藩ノ支配地交換ヲ許ス 四年正月廿四  
ム 五十八
- 0207 一 長門藩豊前石見ノ占有地ヲ奉還シ尙具 元正五  
地ヲ管轄ス 五十九
- 0210 一 毛利元敏假ニ治所ヲ勝山ニ移ス是ニ至 元正五  
リ其情狀ヲ陳シテ暫ク舊ニ仍ラント請 元正五  
フ之ヲ聴ス 六十
- 0211 一 毛利高謙封内中央ニ混在セリ假管地ノ 元正五  
舊情ヲ陳シテ復還センコトヲ請フ 六十一
- 0213 一 山口藩預所豊前國ニ係ル者ハ日田縣石 元正五  
見國ニ係ル者ハ大森縣ニ管轄セシム 六十二
- 0214 一 豊後國元郡代窪田治郎右衛門支配地ヲ 元正五  
ム 六十三

マイクロ  
リール番号

- 0215 中川修理大夫久留島伊豫守ニ管轄セシ  
一 嚴原藩ハ舊幕府中下渡ノ現未ヲ止ノ豊 元正五  
後豊前兩國内ノ地所ヲ以テ之ニ換ヘ又 元正五  
其下野國管轄地ヲ上地セシノ代地ヲ豊 元正五  
後國玖珠郡ニ於テ之ヲ交付ス 六十四
- 0217 一 嚴原藩ニ支配地交換ヲ命ス 五年六月廿六  
ム 六十五
- 0225 一 小倉藩書ヲ上リテ英彦山ヲ管センコト 元正五  
ヲ請ヒ其旧例ヲ録上ス 六十六
- 0227 一 英彦山ヲ日田縣ニ管轄セシム 三年六月廿六  
ム 六十七
- 0228 一 九州御料地ヲ長崎縣裁判所ニ管轄セシ 元正五  
ム 六十八
- 0229 一 天草縣始肥前御領地並筑前怡土郡肥前 五年六月廿六  
寧相預所浦上村等及立花飛騨守預所ヲ 五年六月廿六  
長崎府ニ管轄セシム 六十九
- 0231 一 小笠原長國書ヲ上リ肥前公邑ノ舊封ニ 元正五  
属セシ事情ヲ陳シ其地ヲ復還センコト 元正五  
ヲ請フ聴サス 七十
- 0234 一 長崎縣下松浦勝太郎舊領地ヲ平戸藩ハ 四年三月  
分属ス 七十一
- 0241 一 五島銃之丞宗家ハ合併ニ付該知行所ヲ 三年  
長崎縣ニ属シ同縣貫属トナス 七十二
- 0243 一 細川細邦其老臣長岡某ノ畿内采地ノ縁 元正五  
由ヲ陳シ更ノテ朝命ヲ以テ之ヲ賜シコ 元正五  
トヲ請フ是日批シテ暫ク其舊ニ仍ラシ 元正五  
ム 七十三



マイクロ第一編  
七地方

0247

一長崎縣管轄肥前國八代郡五ヶ庄ヲ熊本<sup>三十四年五月</sup>  
縣ニ管轄セシム

七十四

0250

一京都府貫属中大夫菊地主権轉籍並元知<sup>四十四年五月</sup>  
行所處分

七十五

0254

一延岡藩上知ニ係ル管地ヲ日田縣ニ管轄<sup>四十四年五月</sup>  
セシノ代地ヲ交付ス

七十六

0264

一日田縣管轄日向國臼杵郡ノ内務部ヲ人<sup>四十四年五月</sup>  
吉藩ニ管轄セシム

七十七

マイクロ  
フィルム番号

太政類典第一編第六十七卷索引

地方

地方官職制一

0270

一 藩治職制ヲ定ム

元年十月廿四日

一

0353

一 各藩知事諸務取扱方ヲ稟候ス

三年正月

二

0360

一 諸府縣管轄地令合ノ際土地其外百日ヲ限リ授受セシム

元年五月廿四日

三

0361

一 廢藩後縣治一定マテ大参事ヲシテ庶務ヲ處決セシム

元年五月廿四日

四

0362

一 各知藩事ヲシテ藩制ニ関スル諸務ヲ調査セシム

三年六月廿四日

五

0450

一 諸藩主知事新任ニ付藩政ニ係ル諸件處分方ニ批示ス

二年

六

マイクロフィルム番号

太政類典第一編第六十八卷索引

地方

地方官職制ニ

- 0475 一 職令ヲ領ス 四年八月
- 0479 一 諸藩重臣、撰擧ヲ速ニセシム 五年
- 0480 一 福岡藩職制中ニ大監察ヲ置キ權大參事ニ年ニ班列センコトヲ乞フ
- 0481 一 待詔下院出仕ノ輩ニ藩制改革取調試ヲ命ス 二年十月廿日
- 0482 一 彈正臺藩制御下問ノ條ヲ列藩議負ニ議定セシメント乞フ 五年
- 0483 一 諸藩ニ藩制ノ綱領ヲ示シ朝旨ヲ奉シテ其宜ヲ制セシム 五年九月十日
- 0486 一 諸藩屬以下ノ相當官位ヲ定ム 五年九月廿日
- 0487 一 藩制ニ依リ正權大參事申一負ヲ在京セシム 五年九月廿日
- 0488 一 藩制ニ基キ各藩改正ノ顛末ヲ詳記届出シム 五年十月七日
- 0553 一 小濱藩外一藩假ニ學校教官ノ等級ヲ定ム 四年三月十日
- 0554 一 平戸藩學校教官ヲ設ク 五年正月
- 0555 一 大隊長及家令家扶等參事ノ席次心得方ヲ定ム 五年正月
- 0556 一 姫路藩參事ヲ以テ佐尉官兼任ヲ許サス 四年正月廿日
- 0557 一 久留米藩知事謹慎參事缺負ニ付藩務ヲ大屬ニテ處分ス 四年三月十日
- 0558 一 奏任並判任官病氣其他列藩届及願書等ヲ許ス 四年六月十五日

マイクロフィルム番号

進達並除服申付方

- 0560 一 龜山藩在京大參事交代期月 三年
- 0561 一 仙臺藩正權大參事上京交代期月 四年正月十日
- 0562 一 弘前藩東京詰大參事交代期月 四年四月
- 0563 一 飲肥藩東京詰大參事交代期月 四年五月九日
- 0564 一 綾部藩東京詰大參事交代期月 四年六月廿日
- 0565 一 靜岡藩大參事交代期月 四年七月廿日
- 0566 一 下妻藩宣敷執復務ノ大參事交代期月 五年
- 0567 一 諸藩公務人ヲ設テ留守居役ヲ廢ス 五年正月廿日
- 0569 一 諸藩公務人ヲ公議人ト改稱ス 五年正月廿日
- 0570 一 諸藩公務人ヲ戒シテ從前留守居ノ風習ヲ發絶セシム 五年正月廿日
- 0571 一 諸藩公議人公用人舊ニ仍リ之ヲ東京ニ置カシム 五年七月八日
- 0572 一 諸藩公用人京都ニ置クヲ罷ム 五年七月廿日
- 0579 一 從前、執政參政、改正後正權大參事ニ相當ス 五年九月廿日
- 0581 一 諸藩西京詰ノ者ヲ拂處分 三年
- 0588 一 小諸藩宗家長岡藩參事ニ依頼政務ヲ商議ス 二年十月十日
- 0589 一 徳川昭武水戸藩知事奉職中東京、遊學ニ長崎府、令シ開港地ノ故ヲ以テ習弊ヲ發革シ斯民ヲ救助セシム 五年正月廿日
- 0592 一 讃岐國塩飽島人民鎮撫處分 二年正月九日
- 0593 一 福山藩他藩伺候指令ノ旨ニ據リ施行ヲ許ス 二年十月九日

マイクロ  
番号

- 0594 一 諸縣伺書へ指令ノ件外縣ニ於テ引據ス 元年正月 三十五  
ルヲ許サス毎事伺出サシム
- 0595 一 龜井隱岐守始六藩ニ京都市中見廻ヲ命 慶應三年十月 三十六  
ル
- 0596 一 加藤遠江守以下六名ニ市中見廻ヲ命ス 慶應三年二月 三十七  
ル
- 0598 一 龜山笹山膳所ノ三藩ニ市中見廻ヲ命ス 同 三十八
- 0601 一 市中取締三藩吏員ヲ藩ヨリ召シテ其術 慶應三年十月 三十九  
ヲ開カシコトヲ稟ス命シテ現員ヲ以テ
- 0602 一 市中取締三藩舊東町奉行所及ヒ附属ノ 慶應三年十月 四十  
簿書什器ヲ交付センコトヲ請フ
- 0603 一 田官如雲ニ命シ伏見市在ノ取締ヲ為サ 慶應三年十月 四十一  
シム
- 0604 一 京都市中取締三藩ニ命シ兵ヲ伏見ニ出 慶應三年十月 四十二  
サシム
- 0606 一 市中取締三藩笹山藩兵ヲ伏見ニ派遣ス 元年正月 四十三  
ルヲ東ス
- 0607 一 薩長藝ニ命シ市中取締ヲ嚴ニセシム 元年正月 四十四
- 0608 一 龜山藩ノ市中取締ヲ罷ノ多度津藩ヲ以 元年正月 四十五  
テ之ニ代フ
- 0609 一 笹山膳所ニ藩ノ市中取締ヲ罷ム 元年五月 四十六
- 0610 一 多度津藩ノ市中取締ヲ罷ノ高須藩ヲ以 元年十月 四十七  
テ之ニ代フ
- 0611 一 市中取締三藩ヲ京都裁判所附屬ト為ス 元年三月 四十八  
一 紀伊中納言以下數藩ニ上中下京取締ヲ 元年四月 四十九  
命ス

マイクロ  
番号

- 0614 一 禁門ノ警衛兵ヲ解キ市中取締設置ノ旨 慶應三年 五十  
ヲ令ス
- 0615 一 田官如雲ヲ市中取締執參與ト為シ角田 慶應三年正月 五十一  
久次郎大塚龜次郎佐々木鏡三郎吉田喜  
太郎島居久之丞久野良藏ヲ其助役ト為  
ス
- 0616 一 出雲藩ノ觸頭ヲ罷ム 元年正月 五十二
- 0618 一 鳥取藩山陰道諸藩ノ觸頭ヲ掌ル 元年正月 五十三
- 0619 一 鳥取藩山陰道觸頭下諸藩ヲ改定ス 元年正月 五十四
- 0620 一 盛岡藩ニ命シテ陸奥諸藩ノ政令傳達ヲ 元年正月 五十五  
管セシム
- 0621 一 岡山藩池田信濃守外十藩ノ觸頭ヲ定ム 元年正月 五十六
- 0622 一 松江藩觸頭下山陰道ノ内松平右近將監領 元年正月 五十七
- 0623 一 分替ニ付心得方ヲ候ス 元年正月 五十八
- 0624 一 佐竹右京大夫ニ両羽諸國ノ觸頭ヲ命ス 元年正月 五十九
- 0625 一 酒井徳之助舊領ハ復歸ニ付久保田藩觸 二年八月 五十九  
頭ト加フ
- 0626 一 静岡藩名古屋藩觸頭下タル旨ヲ申渡ス 元年正月 六十
- 0627 一 半原藩觸頭轉換ノ請ヲ許ス 元年正月 六十一
- 0628 一 曾我野藩ヲ忍藩ノ觸頭ト加フ 元年正月 六十二
- 0629 一 松前藩ヲ水戸藩觸頭ト加フ 元年正月 六十三
- 0630 一 福井藩觸頭下鯖江藩公取取扱ノ者京地引 元年正月 六十四  
拂ニ付布令等觸達ヲ除ク
- 0631 一 宇津宮藩ノ觸頭ヲ罷ノ壬生藩ヲ以テ之 元年七月 六十五  
ニ代フ
- 0631 一 組合月番鳥取熊本廣島三藩交代 元年九月 六十六

マイクロ第一編  
七地方

0632	一各藩組合弄心得方	享和七月	六十七
0634	一前田多慶若勤番願ヲ允ス	元年十月	六十八
0635	一池田中将毛利少将ノ勤番ヲ免ス	享和七月	六十九
0636	一諸藩朝集交番順次ヲ定ム	享和七月	七十
0643	一知藩事ノ臨時出京ハ経伺セシム	享和七月	七十一
0644	一廢藩ニ付元知事一同ニ歸京ヲ命ズ	享和七月	七十二

マイクロ  
フィルム番号

太政類典第一編第六十九卷索引

地方

地方官職制三

0652 布告 一地方官、令テ府藩縣ノ三ト為シ職制ヲ定ム

0654 一京都府職制ヲ定ム尋テ諸藩ニ之ヲ示ス

0659 一東京府職制ヲ定ム

0660 一地方官職令ヲ定ム

0661 一各府職令中正權典事ヲ置ク

0662 一各縣職令中廳掌ヲ置ク

0666 一開港地府縣ヲシテ外國事務ヲ管セシム

0667 一諸藩取締與羽各縣規則ヲ假定ス

0670 一府縣施政順序ヲ定ム

0676 一府縣奉職規則ヲ定ム

0680 一縣官人負并ニ常備金規則ヲ定ム

0683 一縣官人負ノ内大属以下ノ官名ヲ改正ス

0687 一縣官定負中權大參事ヲ置ク

0688 一知縣事席頃ヲ定ム

0689 一城守ハ等級ナレト雖モ知縣事同等ニ心得シム

0690 一伊那縣藩縣職令、坐列順序、區別ヲ候

0691 一少參事以下史生迄准官心得勤試補等判

0692 一在東京府縣知事判事ヲシテ其職制ヲ調

マイクロ  
フィルム番号

府縣判任官任命届出方ヲ示ス

0693 一府縣判任官任命届出方ヲ示ス

0694 一府藩縣他貫士族ヲ雇入ルノ順序ヲ定ム

0695 一彈正陸府藩縣監察職ニ臨機探索方ヲ命ズルモノトス

0696 一各縣少參事以上大事件、外出京ヲ傳ノ事情ニヨリ豫ノ稟議セシム

0697 一府縣知參事至急ヲ要スル事件ハ伺テ經ス出京セシム

0698 一府縣知事參事上京、除ハ民部省ハ出仕セシム

0699 一東京各縣出張所詰官負ヲ一縣一員ト定ム

0700 一出京、諸縣官月番ヲ二縣宛ノ組合トス

0701 一諸縣官負東京出張中民部省ハ出仕セシム

0703 一諸縣出張役員必ス馬喰町邸内ニ移住セシム

0704 一諸官省ヲシテ縣官召呼ノ煩ヲ省キ口達ニ交付セシム

0705 一府縣官負、未テ東京ニ派在セサル者ハ速ニ之ヲ出サシム

0706 一伊那縣公用人撰定上京セシム

0707 一東京府中開墾掛ヲ置ク

0708 一東京府中府兵掛ヲ置ク

マイク番号

0709	一 兵部所管別手組ヲ東京府ニ属ス 東京府 管セシム	三十四
0710	一 戸籍調査及地方関係ノ事件東京府ニ直 管セシム	三十五
0711	一 京都驛速司ヲ廢シ談事ヲ京都府ニ属 管セシム	三十六
0712	一 京都府雇入ノ吏役等級及新律中官吏ノ 唱其他處分	三十七
0715	一 會計官及外國官ニ局ヲ大阪府ニ併合ス 大阪府	三十八
0716	一 大阪府職制ヲ定ム	三十九
0730	一 長崎府ニ令シ旧幕ノ弊風ヲ矯メ冗官ヲ 省キ人撰ヲ遂ケ諸局簡易ニ取締ヲ為 シム	四十一
0731	一 横濱港外四港譯官設置該港ニ下関ノ未 外務省外ニ省懐識定則ヲ定ム	四十二
0733	一 神奈川縣假定之職官官等相當ノ指示ヲ 示ス	四十三
0736	一 神奈川縣官吏定員ヲ定ム	四十四
0737	一 神奈川縣各國條約改正掛ヲ置カントス	四十五
0739	一 真岡縣官負増加ノ請ヲ聽ル	四十六
0740	一 三戸縣官負十石高ニ准シ増置ス	四十七
0742	一 奈良縣官負増置ヲ乞フ	四十八
0744	一 久美濱縣官負増置官祿定則中ニテ差繰 處分ヲ候ス	四十九
0749	一 久美濱縣官負増置并備金増額ヲ乞フ	五十

マイク二番号

0751	一 大津縣少参事准席ヲ置ク	五十一
0753	一 大津縣管轄減額ニ付大参事一名ヲ罷ノ 出仕官ヲ置ク	五十二
0764	一 大津縣管轄増加ニ付大参事一名ノ官祿 ヲ以テ判任官ヲ増置ス	五十三
0765	一 大津縣守倉ノ等外官二名ヲ置ク	五十四
0767	一 濱田縣下隠岐國ハ少参事属官各一名ヲ 増置ス	五十五
0769	一 濱田縣官負ヲ増置ス	五十六
0773	一 度會縣官祿總計ノ内ヲ以テ官負ヲ増加 ス	五十七
0775	一 生野縣大属心得勤一名ヲ増置ス	五十八
0776	一 浦和縣少属以下六七名ヲ増置セン 請フ	五十九
0777	一 浦和縣少参事故負ニ付民部省ヨリ出仕 セシム	六十
0778	一 浦和縣ニ官負ノ増加ヲ改正セシム	六十一
0779	一 甲府縣官負ヲ増置ス	六十二
0782	一 伊那縣大参事増置ヲ乞フ	六十三
0785	一 伊那縣外ニ縣捕亡吏増置等外四等ノ官 祿ヲ給ス	六十四
0791	一 白河縣捕亡吏増置ヲ乞フ	六十五
0792	一 柏崎縣少参事一名ヲ増置ス	六十六
0793	一 白河縣官負ヲ増置ス	六十七
0795	一 浜川縣官負ヲ増置ス	六十八
0799	一 高山縣管轄増加ニ付官負ヲ増置ス	六十九

マイクロ  
フィルム  
番号

- 0800 一高山縣少屬以下出仕三名ヲ増置ス 四年七月 七十
- 0802 一江刺縣到任官増負ヲ請フ 四年一月 七十一
- 0809 一若松縣斗南藩移轉後管分増官負据置ノ請ヲ聽ルス 四年七月 七十二
- 0811 一若松縣管内檢見中官負ヲ増置ス 四年七月 七十三
- 0812 一小菅縣官負ヲ増置ス 四年七月 七十四
- 0814 一葛飾縣官祿定則中人負差略増加并使部仕丁官祿未代金常備金ヨリ支出セシム 四年七月 七十五
- 0817 一葛飾縣水防ノ為ノ官負ヲ増置ス 四年七月 七十六
- 0820 一五條縣租稅調査ノ為ノ一時官負ヲ増置ス 四年七月 七十七
- 0822 一相崎縣租稅記録取調中官負ヲ増置ス 四年七月 七十八
- 0827 一山形縣官負ヲ増置ス 四年七月 七十九
- 0832 一官谷縣到任以下出仕増負ス 四年七月 八十
- 0834 一岩鼻縣權大屬以下出仕官四名ヲ増置ス 四年七月 八十一
- 0835 一中野縣管分少屬以下三名ヲ置ク 四年七月 八十二
- 0836 一神奈川縣權大參事ヲ増置ス 四年七月 八十三
- 0837 一水保縣知事關負ニ付該官祿ヲ以屬官雇等ヲ増置ス 四年七月 八十四
- 0838 一折田主税ノ但州生野舊代官支配地委任ヲ解ク 元年七月九日 八十五
- 0839 一新潟府知事判事ニ遠ニ赴任セシム 四年七月十日 八十六
- 0840 一備前藩ニ令レ其所管隱岐國ノ事務ヲ同國知事ニ交付セシム 四年七月十日 八十七
- 0841 一土浦藩所管ノ陸前國ニ郡登米縣ノ轉管ニ付地所帳簿等舊津權知事ヘ引渡ス 四年七月十日 八十八

マイクロ  
フィルム  
番号

- 0842 一山中從五位桃生縣權知事拜命ノ節奉朝勅諭ヲ賜フ 四年七月十日 八十九
- 0843 一高山縣旧政改革民心動搖セザル様次第順序ヲ以テ施行セシム 四年七月十日 九十
- 0845 一江刺縣長官赴任其他施政急務ノ條款ニ批示ス 四年七月十日 九十一
- 0852 一官堂上以下ノ采地政務ニ關係ノ事件近傍府縣ヲシテ之ヲ管セシム 四年七月十日 九十二
- 0854 一京都府所定ノ規則書ヲ布告ス 四年七月十日 九十三
- 0859 一京都府所定ノ告諭ノ大意書ヲ府藩縣領ノ其部内ニ諭サシム 四年七月十日 九十四
- 0866 一京都府下郡市社寺農商制法并村町役心得方等ヲ上梓ス 四年七月十日 九十五
- 0886 一奥羽人民告諭書ヲ頒フ諸藩管内ノ勅祭神社及勅願寺院旧領内ノ人民支配方ヲ定ム社寺社ニ載ス 四年七月十日 九十六



(マイクロ)  
(コマ番号)

太政類典第一編第七十巻索引

地方

諸侯 一 上京 一

上京 0911

0912

0914

0916

0917

0918

0919

0922

0924

0925

0926

一 列藩諸侯ヲ京師ニ召ス

一 各諸侯ニ國力ニ應シ兵負ヲ率ヒ上京セシム

一 松平慶應疾ヲ以テ老臣ヲシテ代ラシメシム

一 十萬石以下ノ諸侯ヲ召集ス

一 徵召諸侯ニ上京ノ期限ヲ示ス

一 幕府老中ノ江ヲニ在ル者十萬石以下ノ諸侯ニ令シテ具上京ノ期ヲ緩クセシム

一 幕府諸藩諸侯ノ職務ニ就キ及ヒ警衛ニ

一 版シ若クハ疾病幼弱ノ者ハ皆老臣ヲノ

一 代リテ朝召ニ應セシメント請フ命シテ

一 警衛ヲ除クノ外各其事由ヲ上陳シテ命

一 ヲ請ハシム

一 諸藩諸藩帝親問廨ニ諭スニ會同ノ命朝

一 廷ニ出テ而シテ幕府之ヲ傳フ別借御ノ

一 嫌アルニ非ス宜ク速ニ西上スヘキヲ以

一 ラス

一 幕府石川成之ノ江戸野内警衛ヲ罷ノテ

一 西上セシム

一 下問ノ為メ諸侯ノ上京ヲ促ス

一 市橋長義京ニ至ル

慶應三年十月十日

九年五月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

0927

0928

0929

0930

0931

0932

0933

0934

0935

0938

0939

一 徳川慶勝京ニ至ル森忠典疾ヲ以テ老臣

ヲシテ代リテ入京セシメント請フ

一 枋木為綱京ニ至ル青山幸直疾ヲ以テ老

臣ヲシテ代ラシメント請フ

一 枋木為綱將ニ入觀セントス其家臣京ニ

在ルモノ印票ヲ賜ヒ以テ道路ノ障礙ニ

備ハント請フ命シテ山陰道鎮撫總督ノ

指揮ニ從ハシム

一 朽木為綱京ニ至ル

一 一分部老貞疾ヲ以テ老臣ヲシテ代ラシ

メント請フ

一 大給築謀稲葉正巳京ニ至ル

一 大給築謀疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京

ニ抵ラシム

一 徳川茂承外三名疾ヲ以上京ノ期ヲ延セ

メント請ヒ小笠原貞孝老臣ヲシテ代ラシ

メント請フ又戸田氏共疾ヲ以テ老臣ヲ

シテ兵ヲ率テ京ニ至ラシメ松平慶應ノ

警衛兵モ亦京ニ至ル

一 徳川茂承將ニ京師ニ觀セントス道路紛

擾ヲ慮リ上書シテ朝命ヲ賜ハンコトヲ

請フ之ヲ聽ス

一 徳川茂承京ニ抵ル小笠原貞孝老臣ヲシ

テ代テ京ニ抵ラシム土方雄永病ヲ以テ

上京遷延ヲ謝ス

一 伊東祐相疾アリ重臣ヲシテ代テ京ニ抵

ラシム

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

慶應三年十月十日

(マイクロ  
フィルム番号)

- ラシノ小笠原忠忱小笠原貞正疾ヲ以テ  
老臣アリテ代ラシメント請ヒ織田長易  
疾ヲ以テ會同愆期ヲ謝ス  
0940 一織田長易京ニ抵ル 元三年 五月二十日 十六
- 0941 一小笠原貞正再ヒ病ヲ謝シ老臣ヲヒテ代  
観セシム 元三年 七月廿七日 十七
- 0942 一伊東祐歸京ニ至ル 元三年 四月廿二日 十八
- 0943 一小笠原貞孝疾ヲ以テ老臣ヲヒテ代リテ  
京ニ抵ラシノ且兵士入京ノ命ヲ受ケ 元三年 五月二十日 十九
- 0944 一小笠原貞孝大坂ニ至ル 元三年 四月十日 二十
- 0945 一小笠原貞孝京ニ至ル 元三年 四月廿日 二十一
- 0946 一戸田氏共再ヒ疾ヲ以テ入京スルコト能  
ハサルヲ謝ス 慶應三年 十一月廿日 二十二
- 0947 一酒井忠氏ノ父忠義兵ヲ率テ召命ニ赴  
クヲ稟シ且忠氏ノ為ニ罪ヲ乞フ戸田氏  
共モ又召ニ應シテ西上スルヲ稟ス 元三年 五月十日 二十三
- 0949 一酒井忠氏將ニ江戸ヨリ京ニ入リメントス  
徳川慶喜大坂ニ在ルヲ以テ直ニ之ニ赴  
クヲ稟ス 元三年 五月朔日 二十四
- 0950 一松平慶倫疾ニ罹リ且ツ長防ノ虞アルヲ  
以テ上京ノ期ヲ緩クセント請フ是日批  
シテ水月ヲ限リ會同セシム 慶應三年 十一月十日 二十五
- 0951 一柳澤保申京ニ至ル 慶應三年 十一月四日 二十六
- 0952 一柳澤保申再ヒ京ニ抵ル 元三年 五月三十日 二十七
- 0953 一前田慶寧阿部正方疾ヲ以テ上京ノ期ヲ  
緩クセント請フ 慶應三年 十一月廿日 二十八

(マイクロ  
フィルム番号)

- 0954 一前田慶寧京ニ抵ル 慶應三年 十一月九日 廿九
- 0955 一前田利嗣其父慶寧ニ代リテ京ニ至ル 元三年 七月廿日 三十
- 0956 一水多忠實山田奉行ノ職ニ在ルヲ以テ老  
臣ヲヒテ代リテ入京セシメント請フ之  
ヲ聽ス 慶應三年 十一月五日 三十一
- 0957 一松平慶永井伊直憲京ニ至ル 慶應三年 十一月八日 三十二
- 0961 一松平武聰疾ヲ以テ召命ヲ辭ス 慶應三年 十一月九日 三十三
- 0962 一脇坂安斐櫻井忠興京ニ抵ル堀直虎疾ヲ  
以テ召命ヲ辭ス 慶應三年 十一月十日 三十四
- 0963 一脇坂安斐京ニ至ル 元三年 五月十九日 三十五
- 0964 一有馬道純疾ヲ以テ老臣ヲヒテ代ラシノ  
ント請ヒ津輕承叙疾アリ召ニ應スルコ  
ト能ハサルヲ以テ朝旨ヲ候ス 慶應三年 十一月廿日 三十六
- 0965 一有馬道純ノ家臣書ヲ上リ道純江戸ヲ發  
シテ西上シ途中北陸道總督府ノ召ニ會  
フ京師已ニ近キヲ以テ先ツ入觀セント  
スルヲ稟ス後ニ日道純京ニ抵ル 元三年 二月廿八日 三十七
- 0966 一水多康穰京ニ至ル 慶應三年 十一月十四日 三十八
- 0967 一水多康穰再ヒ京ニ抵ル秋田映季織田長  
易疾ヲ謝シ老臣ヲヒテ代テ京ニ抵ラシ  
ム 元三年 五月十日 三十九
- 0968 一酒井忠篤酒井忠博松平忠誠大河内信古  
井上正直水多忠民連署シテ書ヲ幕府ニ  
呈シ官位ヲ朝廷ニ還シ以テ徳川氏臣屬  
ノ義ヲ明ニセント請ヒ安部信發酒井忠  
強板倉勝弘渡邊章細加納久宜酒井忠美、 慶應三年 十一月十日 四十

(マイクロ  
コマ番号)

0971

戸田忠行牧野忠泰米津政敏本多忠勝山口弘達田沼意重戸田氏良堀之妻柳生俊益箱葉正善有馬氏弘森川俊方藤田廣孝瀧脇信敏内田正學永升直哉井上正順井上正巳モ亦連署疏シ朝廷ノ召命ヲ辞シ若臣ノ義ヲ失セスシテ儲越ノ罪ヲ犯ス  
コト勿ラント請フ

大久保忠禮堀田正倫酒井忠氏真田幸氏慶應三年十月十六日  
戸澤正實相馬奉胤松平乗秩石川成之岡部長寛松平忠禮内藤信思有馬道純水野忠敬西尾忠篤土岐頼知松平親良諏訪忠誠島居忠實松平直巳稲垣長行松平信庸植村家保酒井忠良松平忠愨内藤文成水

四十一

0977

多忠純水多助成水野勝知堀田正順内藤政養堀田正養三宅康保柳澤光昭丹羽氏中柳澤徳忠松平直哉松平直静連署シテ書ヲ幕府ニ呈シ朝召ヲ辞セシコトヲ請ヒ若シ採納ヲ得サレハ直ニ奏状ヲ議傳西局ニ上ラントス

土屋寅直土井利興戸田忠友水荏宗武慶應三年十月十六日  
山忠敏秋元禮朝太田資美久世廣文間部詮道永升直諫内藤頼直板倉勝殿黒田直養板倉勝巳安藤信勇大岡忠實土井利教増山正修阿部正恒水野忠順牧野康濟内藤正誠遠藤胤城酒井忠経連署シテ朝召ヲ辞セシコトヲ幕府ニ請フ

四十二

(マイクロ  
コマ番号)

0980

一柳頼紹疾ヲ以テ上京ノ期ヲ緩セント請フ  
慶應三年二月十七日

四十三

0981

一前田利豁水菫道美疾ヲ以テ上京ノ期ヲ緩セント請フ  
慶應三年二月十六日

四十四

0982

一前田利豁京ニ至ル  
一織田信親江アヨリ京ニ抵リ塚原閨門ヲ守ルヲ棄ス又山内豊福疾ヲ以テ上京ノ期ヲ緩セント請ヒ南部信順疾アリ赴召期シ難キヲ棄ス  
元年二月五日  
慶應三年十二月十九日

四十五

0983

一松平定安上京ノ期ヲ緩セント請フ  
一松平定安再ヒ上京遂緩ヲ謝シ真田幸氏慶應三年十一月廿三日  
前田利同池田徳定疾ヲ以テ上京ノ期ヲ延ヘ岡部長寛老臣ヲレテ代ラシメント

四十六

0984

一松平定安上京ノ期ヲ緩セント請フ  
慶應三年十月十七日

四十七

0985

一松平定安再ヒ上京遂緩ヲ謝シ真田幸氏慶應三年十一月廿三日  
前田利同池田徳定疾ヲ以テ上京ノ期ヲ延ヘ岡部長寛老臣ヲレテ代ラシメント

四十八

0986

一松平定安疾ヲ以テ老臣ヲレテ代リテ京ニ抵ラシメ且出雲傍近地方検査ノ命ヲ得シコトヲ請フ  
元年五月廿日

四十九

0987

一松平定安京ニ抵リ大村純熙京ヲ辞シテ長崎ニ赴ク本荘道美疾ヲ以テ老臣ヲレテ代リテ京ニ抵ラシメ三宅康保疾ヲ以テ上京ノ期ヲ延ヘント請フ  
元年五月廿日

五十

0988

一松平頼美松平義勇疾ヲ以テ老臣ヲレテ代ラシメント請フ  
慶應三年二月十日

五十一

0989

一松平頼英疾ヲ謝シ老臣ヲレテ代リテ京ニ抵ラシム  
元年二月五日

五十二

0990

一松平頼英京ニ至ル  
元年二月廿六日

五十三

マイクロ  
リール番号

0991 一 小出英高市攝長義京ニ至ル池田慶徳佐慶應二年十月廿日 五十四  
テ京ニ至ラシム

0992 一 小出英高京ニ至ル九月十日 五十五

0993 一 池田慶徳支封池田善通ヲシテ入觀セシ九月廿日 五十六

0994 一 島津茂久京ニ抵ル黒田長清久松定法疾慶應二年十月廿日 五十七  
ヲ以テ赴召遅緩ヲ謝ス

0996 一 榊原政敬書ヲ幕府ニ呈シテ朝廷ノ召命慶應二年十月廿日 五十八  
ヲ辞シ若シ許允ヲ蒙ラヌンハ爵位ヲ奉  
還シ以テ陪隸ノ列ニ就カント請フ幕府  
之ヲ却ク

0998 一 柳澤徳忠幼ニシテ且疾アルヲ以テ老臣五十九

0999 一 遠山友祿疾ヲ以テ上京ノ期ヲ緩フセン慶應二年十月廿日 六十

1000 一 遠山友祿母ノ喪ヲ以テ再ヒ上京延期ヲ慶應二年十月廿日 六十一  
請フ

1001 一 遠山友祿再ヒ疾ヲ以テ入觀遅延スルヲ九月十八日 六十二  
稟請ス

1002 一 遠山友祿京ニ抵ル九月廿日 六十三

1003 一 浅野茂敷京ニ抵ル池田茂政外十三名疾慶應二年十月廿日 六十四  
ヲ以テ上京ノ期ヲ延ハント請ヒ松平武  
聰前部信順疾アリ老臣ヲシテ代テ京ニ  
抵ラシム

1004 一 北條氏恭京ニ抵ル堀直虎老臣ヲシテ代慶應二年十月廿日 六十五

マイクロ  
リール番号

1005 一 伊達慶邦外五名疾ヲ以テ上京ノ期ヲ緩慶應二年十月廿日 六十六  
フセント請ヒ松平慶倫再ヒ延期ヲ請ヒ  
テ老臣ヲシテ代ラシメント請フ

一 再ヒ延期ヲ請ヒ稻葉久通外二名疾ヲ以

1007 一 蜂須賀齊裕外十名、疾ヲ以テシ上杉齊慶應二年十月廿日 六十七  
憲ハ雪中路通ニ難キヲ以テ上京ノ期ヲ  
延ハント請ヒ徳川茂承外四名老臣ヲシ  
テ代テ京ニ抵ラシノ酒井忠美外二名老  
臣ヲシテ代ラシメント請ヒ溝口直正老  
臣ノ代赴遅緩ヲ謝シ伊達宗孝外一名病  
ヲ謝シ有馬慶頼外三名在京ノ家臣各道  
路遠隔其主會同ノ期ニ後ル、ヲ以テ寛  
假ヲ請フ

1009 一 岩城隆邦疾ヲ以テ老臣ヲシテ代テ京ニ慶應二年十月廿日 六十八  
抵ラシム黒田齊博外一名ハ道路遠隔ヲ  
以テシ毛利高謙ハ病ヲ以テ並ニ上京ノ  
期ヲ緩フセント請フ

マイクロ  
コマ番号

- 1010 一池田政禮京ニ抵リ丹羽長國疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム  
元應三年五月廿七日 六十元
- 1011 一丹羽長國支族一柳國敬即テシテ代觀セ  
元應三年二月廿七日 七十
- 1013 一藤堂高潔京ニ至ル  
元應三年三月八日 七十一
- 1014 一藤堂高潔京ニ抵ル  
元應三年三月二日 七十二
- 1015 一上方雄永疾ヲ以テ上京延期ヲ請フ  
元應三年三月十日 七十三
- 1016 一榊原政敬書ヲ上リ徳川氏ノ世臣タルヲ以テ命令奏請仍ホ其手ヲ經由セント請フ  
元應三年三月十日 七十四
- 1017 一加藤明實再ヒ京ニ抵ル  
元應三年三月十日 七十五
- 1018 一久留島通靖京ニ抵レリ其赴召遅緩ヲ謝ス  
元應三年三月十日 七十六
- 1019 一戸田氏共家臣重臣京ニアルモノナキヲ稟シ本日ノ召命ヲ辞ス  
元應三年三月十日 七十七
- 1020 一戸田氏共復々上京延期ヲ請フ  
元應三年三月十日 七十八
- 1021 一戸田氏共召ニ應シ京ニ至ル  
元應三年三月十日 七十九
- 1022 一松平忠愍疾ヲ以テ上京遅延ヲ謝ス  
元應三年三月十日 八十
- 1023 一細川興實疾ヲ以テ上京遅延ヲ謝ス  
元應三年三月十日 八十一
- 1024 一酒井忠博江戸ヨリ將ニ京ニ入ラントス  
元應三年三月十日 八十二
- 1025 一毛利元蕃、子元功及ヒ吉川經幹老臣宮直ヲニ之ニ赴ク  
元應三年三月十九日 八十三

マイクロ  
コマ番号

- 1026 一細川興實疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム  
元應三年五月廿七日 八十四
- 1027 一細川興實京ニ至ル  
元應三年閏四月朔日 八十五
- 1028 一牧野忠訓京ニ抵ル  
元應三年五月十日 八十六
- 1029 一備前少將、上京ヲ止ノ其國邑ニ在テ彌々國事ニ盡カセシム  
元應三年五月十日 八十七
- 1030 一池田徳澄建部政世京ニ抵ル  
元應三年五月十日 八十八
- 1032 一因幡中將ノ上京ヲ促シ一層國事ニ盡カセシム  
元應三年五月十日 八十九
- 1033 一因幡中將病氣ニ付重臣名代上京  
元應三年五月十日 九十
- 1034 一鳥取藩主池田慶徳上京猶豫ヲ請フ之ヲ聽ス  
元應三年五月十日 九十一
- 1035 一因幡中將著京  
元應三年八月十日 九十二
- 1037 一因幡中將ノ病ヲ扶ケ上京セシラ嘉ニ尚ホ其意見ヲ上ラシム  
元應三年九月十八日 九十三
- 1038 一井伊直憲疾ヲカノテ京師ニ留リ王事ニ服セント請フ  
元應三年五月廿七日 九十四
- 1040 一伊達宗城京ニ抵ル  
元應三年八月廿四日 九十五
- 1041 一井伊直憲京ニ至ル  
元應三年八月廿四日 九十六
- 1042 一毛利敬親以下一門ヲ京ニ召シ一意國事ニ盡カセシム  
元應三年五月廿七日 九十七
- 1043 一京極高厚ヲ江戸ヨリ召シ其入京ヲ促ス  
元應三年五月廿七日 九十八
- 1044 一牧野忠訓大坂ニ赴ク  
元應三年五月廿七日 九十九
- 1045 一久松定法疾ヲ以テ老臣ヲシテ京ニ抵ラシム  
元應三年五月廿七日 百
- 1046 一植村家保病ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ  
元應三年五月廿七日 百一

(マイクロ)  
リール番号

- 1047 抵ラシム  
一 片桐貞篤老臣ヲシテ代テ京ニ抵ラシム 慶應三年  
十二月晦日 百二
- 1048 一 松平定安池田政詮疾ヲ以テ上京遅緩ヲ令  
稟ス 百三
- 1049 一 木莊宗武將ニハ幡城山守衛ノ任ニ赴カン 元月朔日  
トス途ニシテ疾ニ罹リ是日復タ江戸ニ 百四
- 1050 一 池田徳定京極高典京ニ抵ル 元月七日 百五
- 1051 一 細川喜延京ニ抵ル織田信親兵ヲ率井テ 元月三日 百六
- 塚原ヨリ京ニ入ル
- 1052 一 九鬼隆備疾アリ老臣ヲシテ代テ京ニ抵 元月四日 百七
- ラシム
- 1053 一 九鬼隆備京ニ抵ル渡邊章綱織田信成疾 元月十四日 百八
- ヲ以テ老臣ヲシテ代テ京ニ抵ラシム
- 1054 一 加藤泰令京ニ抵ル 元月七日 百九
- 1055 一 松浦詮永井直諒京ニ至ル松平慶惠病ヲ 元月八日 百十
- 以テ老臣ヲシテ代テ京ニ至ラシムルヲ
- 稟ス出雲藩ノ警衛兵京ニ至ル
- 1056 一 森忠典疾ヲ以テ老臣ヲシテ代テ京ニ抵 元月九日 百十一
- ラシム
- 1057 一 戸田氏良疾ヲ以テ上京遅延ヲ謝シ九鬼 元月十日 百十二
- 隆義江戸ヨリ京ニ抵ラントス疾ヲ以テ
- 姑ク歸藩セシ事ヲ稟ス
- 1058 一 牧野誠成疾ヲ以テ老臣ヲシテ京ニ抵テ 元月十日 百十三
- シム 元月十一日
- 1059 一 牧野誠成京ニ抵ル 元月六日 百十四

(マイクロ)  
リール番号

- 1060 一 大村純熙木下俊應京ニ抵ル 元月十三日 百十五
- 1061 一 谷衛滋ノ老臣兵ヲ率ヒテ京ニ抵リ衛滋 元月十四日 百十六
- 入觀途ニ上ルヲ稟シ王事ニ從ハント請  
フ豊岡藩兵亦京ニ至ル
- 1062 一 谷衛滋京ニ至ル 元月十九日 百十七
- 1063 一 京極朗徹京ニ抵ル松平慶憲一柳頼紹老 元月五日 百十八
- 臣ヲシテ代テ京ニ抵ラシム
- 1064 一 京極高富疾ヲ以テ老臣ヲシテ代テ京ニ 元月七日 百十九
- 抵ラシム是日命シテ遠ニ兵ヲ京師ニ出  
サシム
- 1065 一 石川成之森俊滋京ニ抵リ岩城隆邦老臣 元月八日 百二十
- ヲシテ代テ京ニ抵ラシム片桐貞篤兵ヲ  
京師ニ出シ仙石久利京極高厚山陰道鎮  
撫使ノ命ヲ以テ兵ヲ生野ニ出スヲ稟ス
- 1067 一 是ヨリ先石川成之暇ヲ乞ヒテ藩ニ歸リ 元月十五日 百二十一
- 兵制ヲ發革ス未ダ其功ヲ畢ハス是日書  
ヲ上リ入觀ノ期ヲ延ハント請フ真田幸  
氏江戸ヨリ西上ノ途次藩ニ歸ル軍事位  
僉ナルニ會シ入觀遅延スルヲ稟ス并ニ  
之ヲ稟ス
- 1070 一 加賀中納言齊泰上京 元月 百二十二
- 1072 一 永井直哉京ニ至ル 元月十日 百二十三
- 1073 一 永井直哉藩治未ダ整ハサルヲ以テ入京 元月廿日 百二十四
- 延期ヲ請フ之ヲ聽ス
- 1074 一 本多忠鄰京ニ抵ル大河内信古病ヲ謝シ 元月廿日 百二十五
- 速山友祿疾アリ且衰ニ居ルヲ以テ並ニ

マイクロ  
リール番号

- 1076 老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム秋元禮朝ノ家臣河内ノ別臣ニ在ル者後夫ヲ發シテ事ニ隨ハント請フ  
一松平直克ノ上京ヲ促ス 元禄廿六年 百廿六
- 1077 一松平慶倫再ヒ書テ上リ備前藩兵朝命ヲ齎シ来リテ一番ノ向背ヲ問ヒ且其東上ヲ止ムルヲ以テ發途ノ期ヲ愆ルヲ稟シ入觀ノ朝命ヲ得ント請フ 元禄廿六年 百廿六
- 1079 一松平慶倫ノ請ヲ聽シ命ヒテ入觀ヒシメ又之ヲ池田茂政ニ諭ス 元禄廿六年 百廿八
- 1080 一再ヒ松平慶倫ヲ京師ニ召ス 二月朔日 百廿九
- 1081 一伊東長壽京ニ抵ル松平忠和三浦弘次五島盛徳病ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄廿六年 百三十一
- 1082 一黒田齊博疾ヲ以テ其子慶賛ヲシテ入觀ヒシメトシメントスルヲ稟ス 元禄廿六年 百三十一
- 1083 一徳川徳成柳生俊益京ニ抵ル 全 百三十二
- 1084 一木下利恭京ニ抵ル青山忠敏疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄廿六年 百三十三
- 1085 一酒井忠博ノ老臣書ヲ上リ忠博ノ父忠績ヲシテ上京ヒシノ且藩兵ヲ出シ以テ謝罪ノ實効ヲ表センコトヲ請フ 元禄廿八年 百三十四
- 1086 一酒井忠経疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄廿九年 百三十五
- 1087 一上名義濟ノ盡カテ嘉シ高具上京ヲ促ス 元禄廿八年 百三十六
- 1090 一丹羽氏中疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄廿九年 百三十七

マイクロ  
リール番号

- 1091 一丹羽氏中京ニ抵ル 元禄廿九年 百三十八
- 1092 一水野忠幹京ニ抵ル酒井忠美牧野忠泰疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ抵ラシム 元禄廿九年 百三十九
- 1093 一水野忠幹再ヒ京ニ至ル 元禄廿九年 百四十
- 1094 一鍋島茂實其父齊正ニ代リテ京ニ抵ル 元禄廿九年 百四十一
- 1095 一森川俊方疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ抵ラシム 全 百四十二
- 1096 一森川俊方疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄廿九年 百四十三
- 1097 一森川俊方京ニ至ル 四月十日 百四十四
- 1098 一井上正順疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ抵ラシム 元禄廿九年 百四十五
- 1099 一安部信發疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ抵ラシム堀田正養ノ家臣書ヲ上リ正養入觀ノ還延ヲ謝ス 元禄廿九年 百四十六
- 1100 一細川喜延其支族細川利永ヲ京ニ召ヌヲ稟ス 二月四日 百四十七
- 1101 一京極高厚京ニ抵ル三浦弘次高木正垣疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ至ラシム 全 百四十八
- 1102 一土井利教ノ王事ニ疎畧ナルヲ責メ速ニ上京朝意ヲ遵奉セシム 元禄廿九年 百四十九
- 1105 一土井利教京ニ抵ル牧野康濟老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄廿九年 百五十
- 1106 一松前徳廣疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ抵ラシム 元禄廿九年 百五十一

マイクロ  
リール番号

- 1107 一 細川慶順ニ命シ内藤政舉ノ輕率ヲ責メ二月六日 百五十二  
其ノ上京ヲ促サシム
- 1108 一 久松勝吉ノ家臣藩兵ノ上京ヲ稟ス 全 百五十三
- 1109 一 龜井茲監京ニ至ル 全 百五十四
- 1110 一 關長克京ニ至ル 全 百五十五
- 1111 一 大岡忠敬疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ラシム 百五十六
- 1112 一 大岡忠敬京ニ至ル 元年三月二十二日 百五十七
- 1113 一 毛利廣封京ニ抵ル 元月七日 百五十八
- 1114 一 吉井信謹疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京ニ抵ラシム 元月八日 百五十九
- 1115 一 片桐貞篤京ニ抵リ丹羽氏申疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元月九日 百六十
- 1116 一 秋月種殿疾ヲ謝シ其子種樹ノシテ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百六十一
- 1117 一 秋月長門守ニ命シ其子右京亮ニ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百六十二
- 1118 一 秋月種殿京ニ至ル 元月十日 百六十三
- 1119 一 毛利高謙京ニ抵ル 元月十日 百六十四
- 1120 一 毛利高謙京ニ至ル 元月十日 百六十五
- 1121 一 山陰道鎮撫使西園寺公望官津藩ノ入京ニ至ル 元月十日 百六十六
- 1122 一 松平慶憲疾ヲ謝シ嗣子直致ノ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百六十七
- 1123 一 蔚田廣孝松平親貴仙石政固京ニ抵ル 元月十日 百六十八

マイクロ  
リール番号

- 1124 一 リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百六十九
- 1125 一 諏訪忠誠疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十
- 1126 一 毛利元周毛利元蕃毛利元純疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十一
- 1127 一 謝ス元周又老臣ヲシテ兵ヲ率テ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十二
- 1128 一 謝ス元周又老臣ヲシテ兵ヲ率テ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十三
- 1129 一 正誠疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十四
- 1130 一 立花鑑寛老臣ヲシテ兵ヲ率テ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十五
- 1131 一 榑原式部大輔家来名代トシテ上京太政官ニ於テ天機伺 元月十日 百七十六
- 1132 一 黒田長知京ニ抵ル久世廣文大久保敬義ニ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十七
- 1133 一 有馬氏弘内田正學井上正巳田沼意尊瀧脇信敏林忠崇疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元月十日 百七十八
- 1134 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百七十九
- 1135 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十
- 1136 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十一
- 1137 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十二
- 1138 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十三
- 1139 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十四
- 1140 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十五
- 1141 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十六
- 1142 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十七
- 1143 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十八
- 1144 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百八十九
- 1145 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十
- 1146 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十一
- 1147 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十二
- 1148 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十三
- 1149 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十四
- 1150 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十五
- 1151 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十六
- 1152 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十七
- 1153 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十八
- 1154 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百九十九
- 1155 一 藤堂高邦京ニ抵ル 元月十日 百一百



第一編 七地方 (マイクロ番号)

決テ粟ス是日批シテ入朝セシム勝尚遂

ニ朝スルノ果サス

1138 一 小笠原長國大坂ニ抵リ書ヲ裁判所總督<sup>元永</sup>三月廿六日 百六十六  
醍醐忠順ニ上リ屏居シテ罪ヲ待タ又之

ヲ朝廷ニ粟ス是日批シテ京ニ入り後命  
ヲ依レシム

1139 一 植村家保松平直靜將ニ江戸ヨリ入觀ヒ<sup>元永</sup>三月廿七日 百六十七  
シトス途中疾ニ罹レルヲ以テ姑ク藩ニ

歸リテ疾ヲ養ハント請フ垂ニ之ヲ聽ス  
家保其子家壺<sup>即</sup>ハテシテ代リテ京ニ至  
ラシム

1141 一 伊達宗城支族宗孝ノ江戸ニ在リ病ヲ謝<sup>元永</sup>三月廿八日 百六十八  
シテ入觀遲延シ其心情疑フキヲ以テ

宗徳ヲシテ假ニ其封邑ヲ管セシメント  
請フ之ヲ聽ス

1142 一 立花種恭封内驗擾スルヲ以テ江戸ヨリ<sup>元永</sup>三月廿九日 百六十九  
藩ニ就クテ入觀遲延ヲ謝ス批シテ

鎮定ノ後速ニ入觀セシム

1143 一 土屋舉直其父寅直ニ代リテ京ニ至ル<sup>元永</sup>三月廿九日 百七十  
是ヨリ先東山道鎮撫總督堀田正義ニ謝<sup>元永</sup>四月廿一日 百六十一

慎ヲ命ス既ニシテ之ヲ釋ス是日正養京  
ニ至レ

1148 一 大岡忠實江戸ヨリ西上シ途中疾ニ罹リ<sup>元永</sup>四月廿二日 百六十二  
テ封邑ニ就ク因リテ老臣ヲ遣シ其狀ヲ

申ス

1149 一 毛利元懋其父疾ニ罹リ入觀スルコト能<sup>元永</sup>四月廿六日 百六十三

ハサルヲ以テ老臣ヲ遣シ襲封ノ恩ヲ謝

ス

1150 一 毛利元懋入京シ父元周ノ官位復舊致仕<sup>元永</sup>七月十四日 百六十四  
及ヒ襲封ノ恩ヲ謝ス

一 堀直登隣境驗擾スルヲ以テ上京ノ期ヲ<sup>元永</sup>四月廿八日 百六十五  
延ハント請フ之ヲ聽ス

1153 一 久世廣文西觀セントシテ江戸ニ抵ル適<sup>元永</sup>四月廿九日 百六十六  
藩境驗擾ノ報アリ乃チ上書シテ其狀ヲ

陳シ入觀遲延スルヲ謝ス

1154 一 池田慶徳上書シテ復職ノ恩ヲ謝シ疾ヲ<sup>元永</sup>四月廿九日 百六十七  
以テ速ニ上京スルコト能ハサルヲ陳ス

是日批シテ疾ヲカノテ入觀セシム

1155 一 本莊宗武京ニ至リ屏居シテ命ヲ保ツ其<sup>元永</sup> 百六十八

父宗秀モ亦其入觀遲延ノ狀ヲ陳シテ哀  
ヲ乞フ乃チ二人ニ命シテ誓書ヲ上ラシ

1158 一 内田正學藩事ヲ以テ上京遲延スルヲ申<sup>元永</sup>四月廿九日 百六十九

ス

1159 一 徳川慶篤其支族松平頼位内乱ノ餘ヲ承<sup>元永</sup>四月三十日 百七十

テ藩事忽劇且四隣驗擾スルヲ以テ為ニ  
入觀ノ期ヲ緩クセント請フ之ヲ聽ス内

1161 一 加納久宜西上シテ大津驛ニ抵リ入京ヲ<sup>元永</sup>四月廿一日 百七十二

乞フ命シテ命ヲ大總督ニ請ハシム久宜  
乃チ老臣ヲ督府ニ遣シ其情ヲ陳疏シテ

マイクロ  
フィルム番号

- 1165 一 允ヲ得是日京ニ入ル  
一 前田利同隣境騷擾スルヲ以テ入觀ノ期元九月廿五日 百九十二  
ヲ延ヘント請フ之ヲ聽ス
- 1166 一 蒔田廣孝藩事ヲ以テ上京ノ期ヲ緩クセ元九月廿五日 百九十二  
ント請フ之ヲ聽ス
- 1167 一 山内豊範其支封山内豊福ノ疾ニ罹リテ元九月廿五日 百九十四  
入觀遷延スルヲ謝ス
- 1168 一 酒井忠氏病ヲ以テ上京謝恩ノ期遷延ス元九月廿五日 百九十五  
ルヲ稟ヌ又喜連川龜氏老臣ヲ京師ニ遣  
シテ王事ニ服センコトヲ請フ批シテ後  
命ヲ待タシム
- 1170 一 酒井忠氏書ヲ上リテ疾ヲ謝シ重臣ヲシ元九月廿五日 百九十六  
テ代觀セシメントテ請フ聽サヌ疾愈
- 1171 一 ルヲ待チテ亟ニ入觀セシム  
一 足利聰氏書ヲ上リテ疾ヲ謝シ重臣ヲシ元九月廿五日 百九十七  
テ代觀セシムルコトヲ申ス
- 1172 一 戸田忠恕病篤キテ以テ入觀遷延ヲ請フ元九月廿八日 百九十八
- 1173 一 伊達宗孝京ニ至リ其宗家城ニ就テ衷心元九月廿八日 百九十九  
ナキヲ陳シテ入觀ノ遷延ヲ謝ス
- 1176 一 國部長寛病ヲ謝シ其子長職元九月廿八日 二百  
代觀セシメントテ請フ批シテ後命ヲ待シ
- 1177 一 池田備前守ノ請暇ヲ聽シ日ヲ刻レテ再元九月廿七日 二百一  
ヒ上京スベキヲ命ス
- 1178 一 遠藤胤城ノ家臣復タ書ヲ上リ胤城東京元九月廿七日 二百二  
警守ノ事ニ版シ入觀遷延スルヲ申ス

マイクロ  
フィルム番号

- 1179 一 永井直介封邑水患ヲ以テ入京遷延ヲ申元七月廿九日 二百三  
ス
- 1180 一 戸田光則京ニ至ル元九月九日 二百四
- 1181 一 鎮將三條實美ヲ召ス元九月十日 二百五
- 1182 一 石川總督藩事ヲ以テ入觀遷延スルヲ申元八月廿二日 二百六  
ス
- 1183 一 山口私達再ヒ其老臣ヲ遣シテ代觀セシ元八月廿三日 二百七  
ス
- 1184 一 徳川家達ノ老臣書ヲ鎮將府ニ上リ家達元八月十日 二百八  
幼弱ナルヲ以テ松平齊民ヲシテ代リテ  
入朝恩ヲ謝セシメントテ請フ之ヲ聽  
ス
- 1186 一 外國官副知事鍋島直大東京ヨリ至ル是元八月二日 二百九
- 1187 一 日召見シテ其勞ヲ慰シ物ヲ賜フ元八月十日 二百十
- 1190 一 大関増勤書ヲ鎮將府ニ上リテ藩兵出征元八月廿八日 二百十一  
及ヒ封疆有虞ノ状ヲ陳シ入觀ノ期ヲ緩  
ノセシメントテ請フ批シテ老臣ヲシテ代  
觀セシム
- 1191 一 田沼意尊本多忠鵬東京ノ令出テ未ク入元九月三日 二百十二  
觀セサルヲ以テ進止ヲ候メ批シテ亟ニ  
入觀セシム
- 1193 一 田沼意尊京ニ至ル元九月十日 二百十三
- 1194 一 橋茂榮將ニ入觀シテ藩屏ノ恩ヲ謝セ元九月二日 二百十四  
ントス是日鎮將府ニ候シテ暇ヲ乞フ東  
幸近ニ在ルヲ以テ批シテ其行ヲ停ム

マイクロ  
フィルム  
番号

- 1196 一 柳澤徳忠ノ弟信恒兄ニ代リテ入觀セン  
コトヲ請フ東幸近ニ在リ以テ批シテ其  
行ヲ傳ム 九月十日 二百十五
- 1197 一 池田政權京ニ至ル 九月十日 二百十六
- 1198 一 島津忠義書ヲ上リテ入觀遅延ノ事由ヲ  
稟謝ス 九月十日 二百十七
- 1199 一 岡部長寛其子長職ヲシテ代觀セシメ  
コトヲ請フ之ヲ聽ス 九月十日 二百十八
- 1200 一 岡部長職京ニ至ル 九月十日 二百十九
- 1201 一 内藤正誠京ニ至ル 九月十日 二百二十
- 1202 一 松平頼經書ヲ鎮將府ニ上リテ疾ヲ謝シ  
其子頼策ヲシテ代觀セシメコトヲ請  
フ之ヲ聽ム 九月十日 二百廿一
- 1203 一 市橋長道京ニ至ル 九月十日 二百廿二
- 1204 一 足利聰氏書ヲ上リ疾ヲ謝シ老臣ヲシテ  
代觀セシム 九月十日 二百廿三
- 1205 一 松浦修書ヲ上リテ疾ヲ謝シ其子近  
テシテ代觀セシメコトヲ請フ之ヲ聽  
ル 九月十日 二百廿四
- 1206 一 久留島通瑞入觀セント欲シ書ヲ上リテ  
音ヲ候シ且ツ藩兵ヲ出シテ事ニ服セシ  
メコトヲ請フ批シテ藩ニ在リテ勉勵  
シ後命ヲ待チテ入觀セシメ出兵ヲ聽  
ク 九月十日 二百廿五
- 1208 一 堀川韶邦京都ニ至ル 九月十日 二百廿六
- 1209 一 黒田長清京都ニ至ル 九月十日 二百廿七

(マイクロ  
フィルム番号)

太政類典第一編第七十一巻索引

地方

諸侯ニ上京ニ

- 1223 一 島津大隅守ニ上京セシム 慶應三年十二月十日 一
- 1224 一 榊原式部大輔ニ令シ御趣意遵奉ノ上ハ 二月十六日 二  
速ニ上京王事ニ勉勵セシム尋テ之ヲ止  
ノ非常救應ニ勉勵セシム
- 1226 一 阿部正恒疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ラシム 元禄二年二月十日 三
- 1227 一 阿部正恒京ニ至ル 八月十日 四
- 1228 一 蜂須賀茂韶京ニ抵ル 元禄二年二月十日 五
- 1229 一 青木重義京ニ抵ル酒井忠強稲葉正善ハ 元禄二年二月十日 六  
疾ヲ以テシ山口私達ハ幼齡ヲ以テ並ニ
- 1230 一 前田齊泰京ニ抵ル 元禄二年二月十日 七
- 1231 一 松平直巳松平直哉京ニ抵ル 元禄二年二月十日 八
- 1232 一 水荏宗秀京ニ抵ル 元禄二年二月十日 九
- 1234 一 上杉齊憲老臣ヲシテ兵ヲ率ヒテ京ニ抵ラシム 元禄二年二月十日 十
- 1235 一 阿部信發井上正順疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄二年二月十日 十一
- 1236 一 織田信學病ヲ謝シ其子信敏ヲシテ入觀シ水野勝知モ亦老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄二年二月十日 十二
- 1237 一 一柳頼明ノ瀕ヲ聴レ上京セシム 元禄二年二月十日 十三
- 1238 一 土方雄永京ニ抵ル尋テ書ヲ上リ王事ニ全 元禄二年二月十日 十四

(マイクロ  
フィルム番号)

取センコトヲ請フ

- 1240 一 大久保忠禮老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄二年二月十日 十五
- 1241 一 是ヨリ先牧野貞利大坂ヨリ江戸ニ歸ル 元禄二年二月十日 十六  
是日老臣ヲ遣ヒテ書ヲ上リ藩士ノ不協  
ヲ慮リテ東歸セシテ陳ヒ入觀遲延スル  
ヲ謝ス批シテ藩論一定ノ後上京シテ命  
ヲ俟シム
- 1245 一 有馬慶頼京ニ抵ル戸澤正實立花種彦津全 元禄二年二月十日 十七  
輕承叙稲垣太清疾ヲ謝シ老臣ヲシテ京  
ニ抵ラシム
- 1246 一 有馬慶頼再ヒ京ニ至ル 元禄二年七月十五日 十八
- 1247 一 森忠典疾ヲ謝シ嗣子忠儀ヲシテ入勤セシム 元禄二年二月十日 十九
- 1248 一 前田利總モ亦老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄二年二月十日 二十
- 1249 一 有馬氏私疾ヲ謝シ在京ノ老臣ヲシテ代リテ事ニ從ハシメント請フ 元禄二年二月十日 二十
- 1249 一 鍋島齊正青山忠敬長岡夔美京ニ抵ル黒全 元禄二年二月十日 二十一  
田直養疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム
- 1250 一 本多忠勝疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄二年二月十日 二十二  
率井テ京ニ抵ラシム
- 1252 一 本多忠勝京ニ至ル 元禄二年九月十九日 二十三
- 1253 一 鍋島直彬京ニ抵ル板倉勝巳疾ヲ以テ老臣ヲシテ代リテ京ニ抵ラシム 元禄二年三月十日 二十四

(マイクロ)  
リール番号

- 1254 一板倉勝殿疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ル  
三月三日 廿五
- 1255 一土屋寅直松平頼繩阿部正垣疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ル  
三月四日 廿六
- 1256 一瀧原信敏京ニ至ル三浦顯次柳澤光邦並ニ其父ニ代リテ入觀シ前田利幹ニ亦老臣ヲシテ京ニ至ラシム宗義遠大坂ニ至ル  
四月四日 廿七
- 1257 一木多助成疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ル  
三月五日 廿八
- 1258 一青山幸宣京ニ抵ル秋元禮朝疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ラシム  
三月八日 廿九
- 1259 一松平頼外疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ル  
三月九日 三十
- 1260 一中川久昭京ニ至ル  
三月十日 廿一
- 1261 一中川久昭再ヒ京ニ至ル  
七月四日 廿二
- 1262 一本多忠直酒井忠經京ニ至ル本多忠紀疾ヲ謝シ老臣ヲシテ代リテ京ニ至ラシム  
三月十一日 廿三
- 1263 一細川利永水窪道美京ニ抵ル  
三月十四日 廿四
- 1264 一井上正直久松勝吉相良頼基板倉勝私京ニ至ル鳥居忠實小笠原貞正病ヲ謝シ並ニ老臣ヲシテ京ニ至ラシム  
三月十五日 廿五
- 1265 一渡邊章綱高木正垣京ニ抵ル  
三月十七日 廿六
- 1266 一大河内信古稲葉久通安部信發京ニ至ル  
三月十八日 廿七
- 1267 一毛利元純入觀ノ次大坂ニ至ル適行幸ノ期ニ際スルヲ以テ本地ニ逗留スルノ粟  
三月十八日 廿八

(マイクロ)  
リール番号

- 1268 一或瀬正肥戸田氏良京ニ至リ京極高富疾ヲ謝シ嗣子高陳ヲシテ代リテ入觀セシム島津忠寛大坂ニ至ル  
三月十九日 三十九
- 1269 一戸田越前守ニ上京ヲ命シ尋テ賊徒近境ニ屯集ノ折柄隱居ノ身ト雖モ國政ニ關係シ王事ニ勤勞セシム  
三月二十日 四十
- 1272 一戸田忠女面上シテ大津驛ニ至リ入觀邊ニ罪ヲ陳謝ス其支族忠至モ亦為ニ辰ヲ乞フ是日批レテ後命ヲ發シム  
三月二十一日 四十一
- 1274 一松平親良小笠原長将京ニ抵ル  
三月二十二日 四十二
- 1275 一太田資美松平直致京ニ至ル  
三月二十三日 四十三
- 1276 一鳥居忠實疾ヲ謝シ其孀忠文ヲシテ代リテ京ニ至ラシム  
三月二十四日 四十四
- 1277 一土井利恒稲葉正善京ニ至ル  
三月二十五日 四十五
- 1278 一大給近説京ニ至ル其舊幕府ノ要路ニ在リシヲ以テ屏居後命ヲ發シム  
三月二十六日 四十六
- 1280 一是ヨリ先酒井忠懐ノ老臣忠懐ノ父忠續ヲ江戸ヨリ召アレント請フ之ヲ聽ス忠續疾アルニ會シ孫忠邦ヲシテ代リテ西上セシム忠邦大津驛ニ至リ小濱藩ニ因リテ忠續ノ哀請書ヲ上ル之ヲ却テ本地發岸ノ阿波藩ニ亦忠邦留宿ノ狀ヲ申ス是日阿波藩ニ令シ忠邦ヲシテ姫路ニ歸リ後命ヲ俟タシム  
三月二十八日 四十八
- 1285 一内田正學淳浪徒ノ警アルヲ以テ江戸ヨリ  
三月二十八日 四十八

マイクロ  
フィルム番号

マイクロ  
フィルム番号

1286  
 一 水野忠弘江戸ニ在リ疾ニ罹リテ未入觀元五月廿八日 四十九  
 シテ命ヲ請ハシム  
 一 水野忠弘江戸ニ在リ疾ニ罹リテ未入觀元五月廿八日 四十九  
 シテ命ヲ請ハシム

1288  
 一 牧野康濟京ニ至ル 全 五十  
 一 安藤信勇京ニ至ル 全 五十一  
 1289  
 一 松平直克京ニ至リ書ヲ上リテ起居ヲ候 全 五十二  
 セント請フ聽サス屏居シテ後命ヲ俟タシム

1290  
 一 松平直克京ニ至リ書ヲ上リテ起居ヲ候 全 五十二  
 セント請フ聽サス屏居シテ後命ヲ俟タシム

1292  
 一 堀田正倫京ニ至リ大総督ノ健ヲ蒙リシ元三月廿九日 五十三  
 タ以テ屏居シテ罪ヲ待ツ

1294  
 一 京極閣徹疾ニ罹レルヲ以テ藩ニ就キ姪元二月晦日 五十四  
 高德ヲレテ巳ニ代リ閣下ニ候セント請フ是日之ヲ聽ス

1295  
 一 酒井忠篤先ニ上京ノ命ヲ受クルモ到ラ元四月廿二日 五十五  
 ナルヲ以テ再ヒ上京ヲ促ス

1296  
 一 岩城隆邦京ニ至ル元四月廿二日 五十六  
 1297  
 一 是ヨリ先保科正益面上ニシテ革津驛ニ至元四月廿二日 五十七  
 ヲ聞吏ノ止ル所ト為ル因テ書ヲ上リ入

京ヲ請フ其松平容保ノ支族ニシテ宗家  
 ヲ匡救セス且命ヲ大總督ニ請ハサリシ  
 ヲ以テ許サス既ニシテ在京ノ老臣分既

1300  
 一 松平兼秋間評論道増山正修井伊直安京元四月廿四日 五十八  
 一 松平兼秋間評論道増山正修井伊直安京元四月廿四日 五十八  
 一 松平兼秋間評論道増山正修井伊直安京元四月廿四日 五十八

1301  
 一 北陸道先鋒總督高倉永祐江戸ニ抵ル元四月廿四日 五十九  
 一 土井利興京ニ至ル元四月廿五日 六十

1302  
 一 土井利興京ニ至ル元四月廿五日 六十  
 一 是ヨリ先松平忠和大阪ニ至ル其徳川慶元四月廿七日 六十一  
 喜ノ昆弟タルヲ以テ屏居シテ罪ヲ待ツ

1303  
 一 是ヨリ先松平忠和大阪ニ至ル其徳川慶元四月廿七日 六十一  
 喜ノ昆弟タルヲ以テ屏居シテ罪ヲ待ツ

1305  
 一 伊東祐相病ヲ謝シ其子祐歸ヲシテ代觀 全 六十二  
 一 伊東祐相病ヲ謝シ其子祐歸ヲシテ代觀 全 六十二

1306  
 一 織田信成病ヲ謝シ笏信及テシテ代觀 全 六十三  
 一 織田信成病ヲ謝シ笏信及テシテ代觀 全 六十三

1307  
 一 細川行真大阪ニ至ル元四月廿二日 六十四  
 一 竹腰正舊京ニ至ル元四月廿四日 六十五

1308  
 一 竹腰正舊京ニ至ル元四月廿四日 六十五  
 一 有馬氏弘藩事ヲ以テ入觀遷延スルヲ申元四月廿七日 六十六

1309  
 一 有馬氏弘藩事ヲ以テ入觀遷延スルヲ申元四月廿七日 六十六

1311  
 一 松前徳廣病ヲ謝シ笏隆廣ヲシテ代觀セ 全 六十七  
 一 松前徳廣病ヲ謝シ笏隆廣ヲシテ代觀セ 全 六十七

1312  
 一 三宅康保京ニ至ル本多忠民疾ヲ謝シ入元四月十八日 六十八  
 一 三宅康保京ニ至ル本多忠民疾ヲ謝シ入元四月十八日 六十八

1313  
 一 前田利徳京ニ至リ立花鑑寛大阪ニ至ル元五月三日 六十九  
 一 前田利徳京ニ至リ立花鑑寛大阪ニ至ル元五月三日 六十九

1314  
 一 松平直静京ニ抵ル元四月廿八日 七十  
 一 松平直静京ニ抵ル元四月廿八日 七十

1315  
 一 黒田長徳大阪ニ至ル元四月廿九日 七十一  
 一 黒田長徳大阪ニ至ル元四月廿九日 七十一

マイクロ  
フィルム  
番号

1316	一久松勝行京ニ至ル	元 四月廿九日	七十二
1317	一井上正順京ニ至ル	々	七十三
1318	一土岐頼知酒井忠美京ニ至ル	元 四月廿九日	七十四
1319	一大河内輝照京ニ至ル	元 四月廿九日	七十五
1320	一宗義遠黒田長徳永升直介京ニ至ル	元 四月廿九日	七十六
1321	一長門守ニ命シ歸著後早々上京セシム	元 四月廿九日	七十七
1325	一毛利少将ノ再ヒ上京スルヲ嘉シ屢參朝言ヲ所アラシム	元 四月廿九日	七十八
1326	一水野忠弘及ヒ其父忠精京ニ至ル	元 四月廿九日	七十九
1327	一青山忠敏京ニ至ル詔訪忠誠病ヲ謝シ養	元 四月廿九日	八十
1328	一立花鑑寛ヲ大阪ヨリ召ス是日京ニ至ル	元 四月廿九日	八十一
1329	一阿部正恒米倉昌言ノ家臣其主上京遊延	元 四月廿九日	八十二
1331	一安藤直裕京ニ至ル	元 五月五日	八十三
1332	一細川右京大夫外三名ニ上京セシム	元 五月二十日	八十四
1337	一島津大隅守ニ令シ疾ヲカノテ上京セシ	元 五月廿四日	八十五
1340	一毛利元蕃京ニ至ル	元 五月廿四日	八十六
1341	一酒井忠邦京ニ至ル	元 五月廿四日	八十七
1342	一秋元志朝京ニ至ル	元 六月廿日	八十八
1343	一建部政世再ヒ京ニ至ル	元 七月二日	八十九
1344	一久松勝成京ニ至ル	元 七月五日	九十
1345	一五島盛徳京ニ至ル	元 七月六日	九十一
1346	一内藤文成京ニ至ル	元 七月十日	九十二
1347	一伊達宗徳京ニ至ル	元 七月十七日	九十三

マイクロ  
フィルム  
番号

1348	一池田章政再ヒ京ニ至ル	元 七月十日	九十四
1349	一丸鬼隆義京ニ至ル	元 七月廿日	九十五
1350	一稲垣長行疾ヲ謝シ其子長敬ノレテ代テ入觀セシム	元 八月九日	九十六
1351	一薩摩少将ニ令シ東行ノ先命アルモ早々上京セシム	元 八月十日	九十七
1352	一内藤頼直京ニ至ル	元 八月廿日	九十八
1353	一加藤泰秋京ニ至ル	元 九月四日	九十九
1354	一島津少将再ヒ上京ス令シテ屢參朝言ヲ所アラシム	元 十一月廿日	百
1355	一伊達遠江守ニ上京ヲ命ス	元 七月十七日	百一
1356	一水野大炊頭ニ令シ先ニ歸邑スルモ再ヒ上京セシム	元 七月八日	百二
1357	一阿波中納言閑東ハ参著	元 八月	百三
1359	一池田慶徳京ニ至ル	元 八月九日	百四
1360	一鳥取藩知事池田慶徳上京ノ願ヲ許ス	元 七月	百五
1361	一尾張大納言甲信ノ賊ヲ掃蕩シ歸邑スルヲ稟ス令シテ其功勞ヲ嘉シ且ツ不時ニ召命アルヲ以テ豫ノ之ヲ休セシム	元 六月二日	百六
1363	一本多正調東京ニ至ル	元 八月廿日	百七
1364	一板倉勝殷書ヲ鎮將府ニ上リテ疾ヲ謝シ子勝敬ヲレテ京師ニ朝セシメシム	元 八月廿七日	百八
1366	一板倉勝敬東京ニ抵ル	元 十月三日	百九

(マイクロ)  
フィルム番号

- 1367 一 黒田直養入観進止ヲ候ス批シテ東京ニ至ル 九月三日 百十  
諸ヲシム
- 1368 一 黒田直養東京ニ抵ル 十月六日 百十一
- 1369 一 鳥居忠文ニ命シテ東京ニ赴カシム 九月三日 百十二
- 1370 一 鳥居忠文東京ニ至ル 九月廿日 百十三
- 1371 一 松平忠敬書ヲ鎮將府ニ上リテ疾ヲ謝シ 九月廿日 百十四  
重臣ヲシテ東京ニ代観セシメシコトヲ  
請フ之ヲ聴ス
- 1372 一 立花鑑寛立花種恭東京ニ至ル 九月廿日 百十五
- 1373 一 山口私達書ヲ上リテ入観ヲ請フ之ヲ聴 九月廿日 百十六
- 1374 一 水野忠敬東京ニ至ル 九月廿日 百十七
- 1375 一 大岡増観ノ老臣代リテ東京ニ至ル 九月廿日 百十八
- 1376 一 大岡増観東京ニ至ル 十月十日 百十九
- 1377 一 徳川家達書ヲ鎮將府ニ上リ其身幼弱ナ 九月廿日 百二十  
ルヲ以テ松平齊氏ヲシテ代観セシメシ  
コトヲ請フ之ヲ聴ス
- 1378 一 保科正益書ヲ上リ東京入観ヲ請フ之ヲ 九月廿日 百廿一  
聴ス
- 1379 一 石川総管東京ニ至ル 十月廿日 百廿二
- 1380 一 水戸擾亂ヲ以テ土屋舉直松平頼綱松平 十月四日 百廿三  
頼位新莊直敬前後書ヲ鎮將府ニ上リテ  
入観ノ進止ヲ候ス批シテ鎮將ヲ候チテ  
入観セシム
- 1384 一 大久保教義東京ニ至ル 十月四日 百廿四
- 1385 一 米倉昌言久松勝行戸田忠行山口私達東 十月廿日 百廿五

(マイクロ)  
フィルム番号

- 1386 一 中山倍微ノ老臣主ニ代リテ東京ニ至ル 十月五日 百廿六
- 1387 一 大岡忠實東京ニ抵ル 十月六日 百廿七
- 1388 一 森川俊方東京ニ抵ル 十月七日 百廿八
- 1389 一 松平直克井上正巳東京ニ至ル 十月八日 百廿九
- 1390 一 大河内輝照東京ニ至ル 十月九日 百三十
- 1391 一 戸田正實藩兵出征ノ故ヲ以テ入観スル 十月九日 百三十一  
コト能ハス家臣東京ニ在ル者ヲシテ代  
観セシメシコトヲ請フ之ヲ聴ス
- 1392 一 佐竹義理書ヲ鎮將府ニ上リ藩兵出征ノ 百三十二  
故ヲ以テ家臣ヲシテ代観セシメシコト  
ヲ請フ之ヲ聴ス
- 1393 一 越後口總督府上杉齊憲ニ命シテ東京ニ至 百三十三  
至ラシム尋テ大總督府齊憲及ヒ其子茂  
憲ヲ召ス
- 1397 一 越後口總督府溝口直正堀直弘井伊直安 十月十日 百三十四  
牧野忠泰柳澤徳忠堀之美ニ命シテ東京  
ニ至ラシム
- 1399 一 太田資美家臣ノ東京ニ在ル者書ヲ鎮將 十月十日 百三十五  
府ニ上リ資美京師ニ在ルヲ以テ入観ノ  
進止ヲ取ル批シテ東京ニ入観セシム
- 1400 一 松平頼策東京ニ至ル 十月十日 百三十六
- 1401 一 保科正益東京ニ至ル 十月十日 百三十七
- 1402 一 參與副島種臣ニ命シテ東京ニ赴カシム 十月廿日 百三十八
- 1403 一 細川韶邦ヲ東京ニ召ス 十月廿日 百三十九
- 1405 一 中山倍微東京ニ至ル 十月廿七日 百四十



マイクロ  
フィルム  
番号

- |      |   |            |      |
|------|---|------------|------|
| 1406 | 一 徳川慶應疾病及ヒ藩内騷擾ヲ以テ家臣十九<br>ヲシテ代觀セシメシコトヲ蹟ノ           | 十九<br>年    | 百四十一 |
| 1407 | 一 伊達中納言ヲ京師ニ召ス                                     | 十二月<br>十七日 | 百四十二 |
| 1408 | 一 車駕東幸淺野少将京師ヲ留守スルヲ以テ<br>ヲ代リテ重臣ニ東上セシム              | 二月<br>十五日  | 百四十三 |
| 1409 | 一 初メ池田新前少将ヲ東京ニ召ス病ヲ謝<br>シ間テ乞フ是ニ至リ令レテ病ヲ扶ケ途<br>ニ上ラシム | 二月<br>廿六日  | 百四十四 |

マイクロ  
フィルム番号

大政類典第一編第七十二卷索引

地方

諸侯三願取

- 1427 一加藤明實藩ニ歸ル  
慶應三年十月廿五日
- 1428 一市橋長義暫ク歸邑セント乞フ之ヲ聽ス  
慶應三年十月廿六日
- 1429 一前田利魁歸藩ヲ請フ之ヲ聽ス  
慶應三年十一月十日
- 大給兼謀稻葉正巳江戸ニ返ル
- 1430 一朽木為綱藩ニ歸ル  
慶應三年十一月十日
- 1431 一柳澤保申歸藩ノ請ヲ允ス  
慶應三年十一月廿六日
- 1432 一櫻井忠興歸邑ノ請ヲ允ス  
慶應三年十二月廿日
- 1433 一脇坂安斐歸邑ノ請ヲ之ヲ聽ス  
慶應三年十二月廿日
- 1434 一前田慶華書ヲ上リ大兵ヲ領シテ都下ニ居ヲハ誤テ事ヲ生センコトヲ恐ル、テ  
陳シ京ヲ發シテ國ニ赴ク是日久松定昭  
ニ亦大坂ニ赴ク  
慶應三年十二月十五日
- 1436 一井伊直憲藤堂高潔疾ヲ以テ暫ク藩ニ就  
ク、ト請ヒ松平忠愨疾ヲ以テ上京遲延  
ヲ謝ス  
慶應三年十二月十五日
- 1437 一井伊直憲暇ヲ賜ヒ藩ニ歸リ老臣カレテ  
代ラシメント請フ許サス論シテ病ヲ京  
師ニ養ハシム藤堂高潔ノ老臣其子高潔  
ノ為ニ再ヒ歸藩ヲ請フ  
慶應三年十二月十八日
- 1438 一藤堂高潔、老臣復前請ヲ申ス之ヲ許ス  
慶應三年十二月十九日
- 1439 一徳川茂承將ニ京師ニ抵ラントハ疾ヲ以テ慶應三年十二月廿日
- ヲ大坂ニ留リ荏苒日ヲ彌ル乃チ姑ク藩  
ニ就テ疾ヲ養ハント請フ是日之ヲ許ス

マイクロ  
フィルム番号

- 1440 一建部政世歸藩ノ請ヲ聽ス  
慶應三年十二月廿七日
- 1441 一藤堂高却暫ク藩ニ就カント請フ是日之  
ヲ聽ス是夜途ニ上ル  
慶應三年十二月廿七日
- 1442 一丸鬼隆義江戸ヨリ京ニ抵ラントス疾ヲ  
以テ姑ク歸藩セントテ稟ス  
元月十日
- 1443 一太田資美慶喜ノ令ヲ以テ駿府城ヲ守リ  
疾ヲ稱シテ朝召ヲ辭ス慶喜謝罪ノ狀ヲ  
聞クニ及ヒテ形跡ノ嫌アランコトヲ恐  
レ是日從兵ヲ留メテ其邑ニ歸ル  
元月十日
- 1445 一木下俊應浪徒水藩ノ近疆ニ噴集スルヲ  
以テ歸邑ヲ乞フ是日之ヲ聽ス  
元月十五日
- 1446 一柳澤保申藩事ヲ以テ假歸ヲ請フ之ヲ聽ス  
元月九日
- 1447 一加藤泰令ノ歸國ヲ聽ス  
元月十六日
- 1448 一織田信成而上途申疾ニ罹リ姑ク封邑ニ  
歸ルヲ稟ス  
元月十五日
- 1449 一津輕承昭、老臣承昭ニ代リテ京ニ在ル  
者藩ニ歸リ兵制ヲ修シ征討ノ軍ニ從ハ  
ント請フ之ヲ聽ス  
元月十七日
- 1451 一久留島通靖封邑旁近民情動搖スルヲ以テ  
テ歸邑ヲ請フ之ヲ聽ス  
元月十八日
- 1452 一石川成之鈴木山守衛及ヒ輜重運輸ノ命  
アルヲ以テ姑ク藩ニ歸リ諸務ヲ整理セ  
シコトヲ請フ之ヲ聽ス  
元月十八日
- 1453 一織田撰津守ノ請暇ヲ聽シ再ヒ召ニ應シ  
上京スヘキヲ命ス  
元月廿四日

マイクロ  
番号

1454 一相馬季胤官軍應援ノ命ヲ奉シテ歸藩ス九月廿年二十五

ルヲ以テ老臣ヲ京師ニ遣シ姑ク入觀ノ期ヲ緩セシコトヲ請フ之ヲ聽ス

1456 一國新長寛江戸ヨリ而上シ途中疾ニ罹レ九月廿年二十六

ルヲ以テ姑ク封邑ニ就クシコトヲ請フ之ヲ聽ス

1457 一水多忠齋疾ヲ以テ歸藩ヲ請フ是日之ヲ九月廿年二十七

聽ス

1458 一池田政禮疾ヲ以テ歸藩セシト請フ之ヲ九月廿年二十八

聽ス

1459 一水野勝知ノ老臣勝知ノ召命ヲ罷ノ藩ニ九月廿年二十九

赴キ時ニ在リ江ノ王事ニ服セシメント請フ批シテ其歸藩ヲ許シ後命ヲ俟クシム

1460 一牧野貞利黒田直養徳川氏ニ請ヒ江戸ヨ九月廿年三十

リ其藩ニ歸ル

1461 一永井直諒永井直哉谷衛滋公事成ハ疾ヲ令九月廿年三十一

以テシ並ニ歸藩ヲ乞フ是日皆之ヲ聽ス

1464 一藤坂安斐藩事ヲ以テ歸封ヲ請ヒ堀直賀三月廿年三十二

封疆會津ニ隣スルヲ以テ先ツ歸リテ民心ヲ鎮靜シ後ニ入觀セシト請フ并ニ之ヲ聽ス

1466 一山内豊範ノ所勞請暇ヲ聽ス九月廿年三十三

一議定山内豊倍疾ヲ大阪ニ養ハント請フ五月廿年三十四

1467 一柳生俊益歸藩ヲ請ヒ京極朝徹養父高朗三月廿年三十五

守長門ノ疾アルヲ以テ歸藩ノ次留ニ在リ

1468

マイクロ  
番号

1470 一京師ニ請ラスシテ直ニ藩ニ耽タルノシ九月廿年三十六

ト請フ并ニ之ヲ聽ス

1470 一牧野誠成書ヲ上リ其治所田邊京師ノ北九月廿年三十六

門タルヲ以テ歸藩シテ守備ヲ修メント請フ之ヲ聽ス

1472 一植村家保松平直靜將ニ入觀セシトス途九月廿年三十七

中疾ニ罹レルヲ以テ姑ク藩ニ歸リテ疾ニ養ハント請フ并ニ之ヲ聽ス

1473 一京極高典歸藩ヲ請フ之ヲ聽ス九月廿年三十八

一奥平昌道大坂ニ赴キ起居ヲ候シ且援軍三月廿年三十九

1475 一石川総管水戸藩紛擾ノ故ヲ以テ江戸ヨ九月廿年四十

リ藩ニ耽ケシテ稟ス

1477 一土井利教藩事ヲ以テ歸封ヲ請フ之ヲ九月廿年四十一

聽ス

1478 一土屋寅直ノ老臣京ニ在ルモノ書ヲ上リ令九月廿年四十二

寅直疾未ク愈エヌ嗣子攀直九月廿年四十二

變喜ノ勞タルヲ以テ其代觀ヲ憚リ一藩九月廿年四十二

勤王ノ素志暢達スル所ナキヲ陳シ暫ク歸藩シテ其力ヲ効ス所アランコトヲ請フ是日之ヲ聽シ攀直ヲシテ大総督ノ指揮ヲ使ケシム

1482 一水多忠直藩事ヲ以テ暇ヲ請フ是日之ヲ令九月廿年四十三

聽ス

1483 一鍋島備中守ノ長崎地方警衛巡視ヲ為シ九月廿年四十四

其請暇歸國ヲ聽ス

1483

(マイクロ)  
番号

- 1484 一安藤直裕一柳頼明歸藩ヲ請フ并ニ之ヲ元二年 四十五  
聽ス
- 1485 一細川慶順ノ江戸在邸ノ家族以下國邑ニ元二年 四十六  
移ス津備ノ為ノ其請暇ヲ聽ス
- 1486 一是ヨリ先小笠原忠忱乱ヲ避ケテ熊水ニ元七年 四十七  
在リ是日本藩ニ歸ルヲ申ス
- 1488 一牧野康濟封内鎮攝及ヒ碓氷關警守ノ事元八年 四十八  
ヲ以テ歸藩ヲ請フ之ヲ聽ス
- 1490 一青山忠敏藩事ヲ以テ暇ヲ請フ之ヲ聽ス元九年 四十九
- 1491 一織田信敏藩兵ヲ莊内ニ出スヲ以テ歸リ元十年 五十  
テ其事ヲ督セント請フ之ヲ聽ス
- 1493 一参朝諸候ノ誓約ヲ了リタル者ノ王事勤元十年 五十一  
勞ヲ嘉シ各國邑ニ歸ラシム
- 1511 一松平定安藤堂高邦歸藩ヲ請フニ人并ニ元二十年 五十二  
警守ノ事ニ服スルヲ以テ聽サス
- 1513 一戸田忠友謹ヲ獲テ大津驛ニ在リ宇都宮元二十年 五十三  
ノ警敵至ルニ會フ乃チ忠友ヲシテ姑ク  
歸藩セシメテ其父志恕ノ命ヒテ藩政ニ参
- 1516 一賊兵ヲ勤蕩セシム  
一安部信茂治所ヲ半原ニ移スヲ以テ歸藩元三十年 五十四
- 1518 一シテ其事ヲ整理セント請フ是日之ヲ聽  
シテ事畢リテ後再觀シテ誓約ニ就カシム  
一戸田采女正信州ノ侵入ノ賊徒追討ニ付元三十年 五十五  
歸國
- 1519 一大河内信古以下戰地隣接ノ故ヲ以テ其元三十年 五十六  
請暇ヲ聽シ國ニ就カシム

(マイクロ)  
番号

- 1531 一議定刑法事参局輔細川護久藩ニ就キテ元三十年 五十七  
父韶邦ヲ輔ケ兵制ヲ更革セント請ヒ松  
平直克封境騷擾スルヲ以テ亦歸藩ヲ請  
フ並ニ之ヲ聽ス因リテ直克ニ命ヒテニ  
總兩野地方ヲ鎮攝ス直克書ヲ上リ叛乱  
ノ由ル所ヲ陳シ勦ヲ止メテ撫ヲ用ヒ速  
ニ徳川氏ノ封土ヲ定メシメテ請フ  
一浅野紀伊守ノ情願ヲ納レ其國邑ニ就キ元三十年 五十八  
家政ヲ處理セシム
- 1539 一毛利長門守ノ情願ヲ納レ誓其歸國ヲ願元三十年 五十九  
シ緩急關下ニ至ラシム
- 1541 一渡邊章綱歸藩シテ所管ノ公邑ヲ檢シ且元三十年 六十  
ツ政治ヲ更革セント請フ之ヲ聽ス
- 1543 一松平定安藤堂高邦久松定法稻垣太清高元三十年 六十一  
木正坦藩事ヲ以テ歸封セント請フ并ニ  
之ヲ聽ス
- 1546 一青山幸宜藩事ヲ以テ歸封セント請フ之元三十年 六十二  
ヲ聽ス
- 1547 一小笠原長守伊東長齋歸藩シテ政治ヲ更元三十年 六十三  
革セント請フ之ヲ聽ス
- 1548 一大河内輝照久松勝行封邑警備ノ事ヲ以元三十年 六十四  
テ歸藩ヲ請フ並ニ之ヲ聽ス稲葉久通在  
京ノ期滿ルヲ以テ藩ニ歸ルヲ稟ス
- 1550 一議定鍋島直正歸藩シテ長崎ノ警備ヲ督元三十年 六十五  
シ且政治ヲ更革セント請フ之ヲ聽ス
- 1552 一柳澤保申北條氏恭京ヲ辞ス 六十六

(マイクロフィルム番号)

- 1553 一織田信親京ヲ辞ス 元 四月十日 六十七
- 1554 一稻葉正邦藩事ヲ以テ歸封ヲ請フ之ヲ聽ス 附 四月十日 六十八
- 1555 一高木正垣京ヲ辞ス 元 四月十日 六十九
- 1556 一安藤信房水多康榎青山忠敏間部詮道増山正修小笠原貞孝藩事ヲ以テ歸封ヲ請フ並ニ之ヲ聽ス 附 四月十日 七十
- 1561 一土井利與在京期滿ナリ且封境騷擾スルヲ以テ將ニ藩ニ歸ラントス因リテ途次大坂城門ノ守衛及ヒ河内ノ別邑ヲ檢セリト請フ之ヲ聽ス是日暇ヲ賜フ 元 五月三日 七十一
- 1563 一中川修理大夫ノ請暇ヲ聽シ日ヲ刻シテ再ヒ上京スヘキヲ命ス 元 五月四日 七十二
- 1564 一木莊宗秀具藩城京師ノ北門ニ當リ樞要ノ地タルヲ陳シ歸藩シテカテ警備ニ竭サンコトヲ請フ聽サス 元 五月六日 七十三
- 1566 一細川行真京ヲ辞ス 元 五月六日 七十四
- 1567 一龜井茲監ノ請暇ヲ聽シ日ヲ刻シテ再ヒ上京スヘキヲ命ス 元 五月六日 七十五
- 1569 一松平直致京ヲ辞ス 元 五月十日 七十六
- 1570 一櫻井忠興永井尚版竹腰正藩藩事ヲ以テ歸封ヲ請フ尚版正舊ハ之ヲ聽シ忠興ハ之ヲ留ム 元 五月十日 七十七
- 1574 一徳川徳成歸藩ヲ請フ聽サス 元 五月十日 七十八
- 1575 一松平周防守大給縫殿頭歸藩ヲ聽シ賊徒鎮定ニ盡カセシム 元 五月十日 七十九

(マイクロフィルム番号)

- 1577 一加賀中納言歸國ヲ請フ令譽澤京セシム 元 五月五日 八十
- 1578 一松平忠和疾ヲ以テ歸藩ヲ請フ之ヲ聽ス 元 五月七日 八十一
- 1579 一松平頼聰歸藩シテ政治ヲ更革セリト請フ之ヲ聽ス既ニシテ江戸ノ警報至ルヲ以テ之ヲ留ム後再ヒ請フ聽サス京ニテリテ藩事ヲ處理セシム 元 五月九日 八十二
- 1581 一堀田正養在京期滿ナリ歸藩ヲ請フ之ヲ聽ス通江戸ノ警報至ル是日命シテ之ヲ留ム細川興貫モ亦歸藩ヲ請フ聽サス 元 五月十日 八十三
- 1584 一井上正順在京ノ期滿テラ歸藩ヲ請フ江戸ノ警報アルヲ以テ之ヲ聽サス 元 五月十日 八十四
- 1586 一織田信及在京ノ期滿テラ歸藩ヲ請フ江戸ノ警報アルヲ以テ之ヲ聽サス 元 五月十日 八十五
- 1587 一松平慶倫奥平昌道伊東祐歸三浦顯次京ヲ辞ス 元 五月十日 八十六
- 1588 一是ヨリ先上岐頼知歸藩ヲ請フ聽ス既ニシテ江戸ノ警報アリ是日命シテ之ヲ留ム 元 五月十日 八十七
- 1590 一松平頼英歸藩ノ事ヲ聽ス既ニシテ江戸ノ警報至ル是日命シテ之ヲ留ム 元 五月十日 八十八
- 1591 一水野忠弘封邑警度アルヲ以テ父忠精ヲシテ歸藩セシメント請フ聽サス老臣ヲシテ準備ヲ嚴ニセシム 元 五月十日 八十九
- 1593 一櫻井忠興撰海警備ノ事アルヲ以テ再ヒ歸藩ヲ請フ聽サス 元 五月十日 九十
- 1595 一誠定鍋島直正病ヲ以テ再ヒ暇ヲ請フ之ヲ聽ス專テ其病ヲ問ヒ物ヲ賜フ 元 五月十日 九十一

(マイクロ)  
番号

- 1597 一前田齊泰ノ諸侯中雄藩ノ故ヲ以テ特ニ六月二年 九十二  
歸國ノ命シ軍糧ヲ資ケシム
- 1599 一黒田長徳在京ノ期満ツルヲ以テ歸藩ヲ令  
請フ聴サス 九十三
- 1600 一刑法官副知事池田章政誓ク暇ヲ賜ヒテ令  
藩政ヲ更革セント請フ之ヲ聴ス 九十四
- 1602 一堀田正倫小笠原長國永井直介酒井忠経 六月四年  
歸藩ヲ請フ之ヲ聴サス 九十五
- 1606 一大給近説歸藩ヲ請フ聴サス 六月五年 九十六
- 1608 一吉川経健父ノ病ヲ以テシモ利元絶封内 六月九年  
洪水アルヲ以テシ并ニ歸藩ヲ請フ之ヲ  
聴ス 九十七
- 1611 一櫻井忠典水莊宗秀歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 六月十年 九十八
- 1613 一柳澤光邦歸藩ヲ請フ聴サス 六月十年 九十九
- 1614 一黒田長徳ニ歸國ヲ特命シ藩論ヲ一定シ令  
他ノ龜鑑ヲ立シム 百
- 1617 一諏訪忠權歸藩ヲ請フ聴サス 六月十年 百一
- 1618 一永井直介再ヒ歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 六月十年 百二
- 1620 一稲垣長行ノ歸藩ヲ聴ス 六月十年 百三
- 1622 一堀田正養歸藩ヲ請フ聴ス 令 百四
- 1624 一井上正順歸藩ヲ請フ聴ス 令 百五
- 1626 一松平直静歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 六月十年 百六
- 1628 一土屋舉直歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 六月十年 百七
- 1630 一織田信及再ヒ歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 六月十年 百八
- 1631 一石川成之松平頼英大給衆謀歸藩ヲ請フ 六月十年 百九  
並ニ之ヲ聴ス

(マイクロ)  
番号

- 1635 一酒井忠経封内警備ノ事ヲ以テ再ヒ歸藩 六月十年 百十  
ヲ請フ批シテ誓ク之ヲ留ム
- 1637 一秋田藩重臣真木兵庫歸國 六月十年 百十一
- 1638 一内藤政舉歸藩ヲ請フ聴サス 七月二年 百十二
- 1640 一宗義達ニ朝鮮事務ヲ為ノ歸國ヲ命ス 七月三年 百十三
- 1641 一堀田正倫歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 令 百十四
- 1642 一松平康英歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 九月四年 百十五
- 1647 一小笠原長國歸藩ヲ請フ聴サス 令 百十六
- 1648 一細川興貫歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 令 百十七
- 1652 一加納久宣歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 九月六年 百十八
- 1654 一龜山藩徴發數次藩力疲弊ノ状ヲ陳シテ  
歸休ヲ請フ之ヲ聴ス 七月六年 百十九
- 1655 一水莊宗武歸藩ヲ請フ聴サス 七月八年 百二十
- 1656 一土岐頼知歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 七月八年 百二十一
- 1658 一酒井忠実歸藩ヲ請フ聴サス 令 百二十二
- 1659 一京極高陣歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 令 百二十三
- 1661 一大給近説疾ヲ以テ歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 九月十年 百二十四
- 1663 一池田喜通疾ヲ以テ歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス 令 百二十五
- 1664 一北越末々平定セサルヲ以テ酒井忠経ノ七月十年  
罪ヲ假貸シ藩ニ歸リテ北海警備ヲ嚴ニ  
シ又其臣隸ノ賦ニ寛ヒシモノヲ慶分セ  
シム 百二十六
- 1669 一井伊右京亮ノ大義ヲ失ハサルヲ嘉シ 七月十年 百二十七  
特ニ歸國ノ命ニ國賊平定ノ切ヲ奏セシム
- 1672 一保科正益撰津ノ別邑ニ赴クニト請フ之 七月十年 百二十八

(ロム番号)

- 1673 一 諏訪忠禮歸藩ヲ請フ之ヲ聴ス  
元禄二年 百廿九
- 1675 一 酒井大和守ニ蝦夷地開拓事務ノ為ノ特  
ニ歸國ヲ命ジ更ニ盡力セシム  
九月二十日 百三十
- 1677 一 南部利剛、老臣京ニ在ル者歸藩シテ朝  
旨ヲ關諭シ教効スル所アラント請フ之  
ヲ聴ス  
八月二十日 百廿一
- 1679 一 尾張大納言ニ歸國ヲ命シ其隣藩ノ方  
向ニ定セシム  
九月四日 百廿二
- 1680 一 前田利徳前田利家歸藩ヲ請フ並ニ之  
ヲ聴ス  
八月十日 百廿三
- 1682 一 酒井直之助ニ歸國ヲ命シ愈兵備ヲ嚴  
ニセシム  
八月十日 百廿四
- 1684 一 柳澤兵部大輔以下六名ニ歸國ヲ許シ更  
ニ家政ヲ改メ愈兵備ヲ嚴ニセシム  
八月廿五日 百廿五
- 1686 一 松平頼聰ニ命シ歸藩シテ家政ヲ更革シ  
兵備ヲ嚴整セシム  
九月二日 百廿六
- 1687 一 五島盛徳歸藩シテ警備ヲ修メシテ  
九月二日 百廿七
- 1688 一 松前隆廣歸藩シテ警備ヲ修メシテ  
九月二日 百廿八
- 1689 一 太田資美東幸ノ令出ルヲ以テ歸藩シ  
九月二日 百廿九
- 1690 一 毛利淡路守ノ歸國ヲ聴シ更ニ家政ヲ改  
メシム  
九月二日 百四十

(ロム番号)

- 1693 一 本多忠貫藩事及ヒ封邑東幸ノ道路ニ保  
ルヲ以テ歸藩ヲ請フ聴サス  
九月二日 百四十一
- 1696 一 田沼意齊藩事及ヒ封邑東幸ノ道路ニ保  
ルヲ以テ歸藩ヲ請フ聴サス  
九月二日 百四十二
- 1697 一 長門守相養病歸國ノ請ヲ聴シ其大事  
替ノ忠情ヲ嘉ミシ特ニ賞品ヲ賜フ  
九月二日 百四十三
- 1699 一 是ヨリ先内藤信思越後路梗スルヲ以  
テ岩村田ニ滞在シ書ヲ鎮將府ニ上リ從兵  
ヲ出シテ教効スル所アラント請フ  
九月二日 百四十四
- 1701 一 是日鎮將府命シテ歸藩セシム  
九月二日 百四十五
- 1703 一 疾愈ニルヲ待チテ再々入觀ヒシム  
九月二日 百四十六
- 1705 一 是ヨリ先戸澤五實生駒親敬等乱ヲ  
ニ避ク是ニ至リ賊平クテ以テ歸邑シテ  
人民ヲ安撫セシム  
九月二日 百四十七
- 1707 一 神祇官副知事龜井茲監書ヲ上リテ在  
藩ニ在リテ  
九月二日 百四十八
- 1709 一 稲垣次郎歸藩ヲ請フ聴サス  
九月二日 百四十九
- 1711 一 伊達遠江守ノ夥多兵負ヲ出セシ改メ  
テ特ニ其請暇ヲ聴ス  
九月二日 百五十
- 1712 一 阿部主計頭ノ夥多兵負ヲ出ス、改メ  
テ特ニ其歸國ヲ許ス  
九月二日 百五十一
- 1714 一 建部政世書ヲ上リ歸藩シテ藩政ヲ  
翼ニ舊習ヲ一洗セシム  
九月二日 百五十二

(マイクロフィルム番号)

- 1715 一松前隆廣再ヒ書ヲ上リテ歸藩及ヒ伏見元月八日 百五三  
口應援ノ兵ヲ罷シテ請フ是日應援  
ヲ罷シ緩急ノ際參朝シテ指揮ヲ俟タシ  
ノ其歸藩ヲ聽カス
- 1717 一木多忠貫再ヒ歸藩ヲ請フ聽カス 元月九日 百五四
- 1718 一内藤頼直ノ請ヲ聽シ歸藩シテ家政ヲ更 元月十日 百五五  
革シ兵備ヲ嚴整セシメ其大原口應援ヲ  
罷ム
- 1720 一戸田丹波守ノ請暇ヲ聽シ國ニ就キ家政 元月十日 百五十六  
ヲ改革セシム
- 1721 一久松勝行疾病ヲ以テ歸藩療養センコト 元月十日 百五十七  
ヲ請フ之ヲ聽ス
- 1722 一毛利元敏歸藩シテ家政ヲ整理シ邑有 元月十日 百五十八  
撫育センコトヲ請フ毛利慶親副書シテ  
申請ス是日之ヲ聽シ事ヲ畢ヘテ亟ニ入  
觀セシム
- 1724 一秋田信濃守以下四名ニ暇ヲ賜ヒ其國ニ 元月十日 百五十九  
就キ家政ヲ改革シ藩藩ノ任ヲ盡サシム
- 1725 一内藤志摩守ノ請暇ヲ聽シ其國ニ就キ家 元月十日 百六十  
政ヲ改革シ愈兵備ヲ嚴メセシム
- 1726 一松前聚千代ノ封内賊徒嘯集ノ故ヲ以テ 元月十日 百六十一  
其請暇ヲ聽シ連ニ勦絶ノ効ヲ奏セシム
- 1727 一立花少將ノ請暇ヲ聽シ其國ニ就キ家政 元月十日 百六十二  
ヲ改革シ更ニ藩屏ノ任ヲ盡サシム
- 1728 一山内董ノ請暇ヲ聽シ其國ニ就キ家政 元月十日 百六十三  
改革シ愈兵備ヲ嚴メセシム

(マイクロフィルム番号)

- 1729 一安藤飛騨守以下二名ノ請暇ヲ聽シ其國 元月十日 百六十四  
ニ就キ家政ヲ改革シ愈兵備ヲ嚴メセシ  
ム
- 1730 一蜂須賀中納言ノ情實ヲ察シ其歸國ヲ 元月十日 百六十五  
聽カス
- 1731 一建部内匠頭ノ請暇ヲ聽シ其國ニ就キ家 元月十日 百六十六  
政ヲ改革シ愈兵備ヲ嚴メセシム
- 1732 一徳川新三位中將以下五名ノ歸國ヲ許シ 元月十日 百六十七  
尚國事ニ勵精セシム
- 1733 一五島飛騨守ノ請暇ヲ聽シ其國ニ就キ家 元月十日 百六十八  
政ヲ改革シ愈藩屏ノ任ヲ盡サシム
- 1734 一伊達中納言ノ養病歸國ヲ許ス 元月十日 百六十九
- 1735 一松平播磨守以下三拾四名ノ請暇ヲ聽シ 元月十日 百七十  
各其國ニ就キ家政ヲ改革シ更ニ藩屏ノ  
任ヲ盡セシム
- 1736 一島津少將ノ歸國ヲ許シ家政改正ノ上再 元月十日 百七十一  
上京セシム
- 1737 一池田相摸守ニ暇ヲ賜ヒ其滞在ノ勞ヲ慰 元月十日 百七十二  
シ直垂地ヲ下賜ス
- 1738 一鍋島少將ノ國政改革ノ故ヲ以テ歸國ヲ 元月十日 百七十三  
許シ期限ヲ定メ再ヒ上京セシム
- 1739 一徳川中納言ニ暇ヲ賜ヒ其國ニ就キ國政 元月十日 百七十四  
ヲ改革セシム
- 1740 一加藤遠江守ノ請暇ヲ聽シ其國ニ就キ家 元月十日 百七十五  
政ヲ改革セシム
- 1741 一佐竹修理大夫歸國 元月十日 百七十六



マイクロ  
リール番号

- 1742 一細川中将以下九名ノ請暇ヲ止メ東京還<sub>正月廿日</sub> 百廿七  
幸ノ日ヲ待テ吉川駿河守以下三拾一名  
ニ一時歸邑ヲ許シ再幸ノ日ヲ待テ再ヒ  
上京セシム
- 1744 一細川中将以下十名東京出陣返歸國ヲ止<sub>正月廿日</sub> 百廿八  
ノ滞京ヲ命シ御番ヲ免ス
- 1745 一上杉式部以下二名歸邑ノ請ヲ聽シ藩政<sub>二月二日</sub> 百廿九  
ヲ改革セシム
- 1746 一堀貞次郎ノ歸邑ヲ聽シ藩政ヲ改革セシ<sub>二月十二日</sub> 百廿
- 1747 一有馬中将ノ歸邑ヲ聽シ藩政ヲ改革セシ<sub>二月廿日</sub> 百廿一
- 1748 一知藩事會同ノ勞ヲ慰シ各歸藩セシム <sub>七月二日</sub> 百廿二
- 1749 一蜂須賀中納言以下二名昨年来ノ勞ヲ慰<sub>七月三日</sub> 百廿三  
シ各歸藩セシメ且賞ヲ賜フ
- 1750 一山口藩知事ニ歸藩ヲ命シ益職任ヲ盡サ<sub>七月</sub> 百廿四  
シム
- 1751 一徳川中納言ノ藩政改革ノ成績ヲ嘉<sub>七月五日</sub> 百廿五  
猶益藩任ヲ盡サシム
- 1752 一池田中納言ニ歸藩ヲ命シ朝旨ヲ奉シ國<sub>七月十日</sub> 百廿六  
事ニ勉勵セシム
- 1753 一徳川三位中将以下三名ヲ知藩事ニ任シ<sub>七月廿日</sub> 百廿七  
歸藩セシム
- 1754 一成瀬隼人正ニ知藩事ヲ任シ歸藩セシム <sub>今</sub> 百廿八
- 1755 一前稿藩知事以下五名ニ歸藩ヲ命シ其職<sub>七月廿日</sub> 百廿九  
任ヲ盡サシム

マイクロ  
リール番号

- 1756 一板倉高梁藩知事ニ歸藩ヲ命シ其職任ヲ<sub>十二月廿日</sub> 百廿九  
盡サシム
- 1757 一華族歸邑癸途期限後命ヲ俟タズ隨意ニ<sub>七月廿日</sub> 百三十  
癸途スルヲ許ス
- 1758 達 一朝集知藩事在京三月ニ滿ル者天機伺ノ<sub>三月廿日</sub> 百三十一  
後隨意ニ歸藩セシム

マイクログラム番号

太政類典第一編第七十三卷索引

地方

地方官廳制置

0026	布告	一 府藩縣公廨ヲ某廳ト稱セシム	二月二十日	一
0027	臣部省 布告	一 諸縣新規模建築再達迄起工ヲ停ム	三月七日	二
0028		一 縣廳并官宅建坪ヲ定ム	五月	三
0032	東京府 布告	一 東京府下鐸陀洲外國事務局ヲ東京運上 所ト改稱シ東京府ニ屬ス	十月廿五日	四
0033	東京府 布告	一 東京府下浅草天文臺ヲ東京府ニ屬シ尋 ヲ廢ス	二月十五日	五
0034		一 東京府各大區出張所ヲ設ク	六月十日	六
0035	京都府 布告	一 京都府軍務官跡屋敷ノ移轉	七月二日	七
0036		一 京都府元守護職屋敷ノ移轉	十月十日	八
0037		一 京都府廳ニ條城内ノ移轉	二月	九
0038		一 京都府伏水出張所建設簡易ヲ旨トシ更 ニ稟議セシム	五月	十
0042		一 京都府下乙訓郡出張廳建營ニ付献金ノ 者實譽處分ヲ稟議ス	七月	十一
0043		一 大坂府官廳造營及學校建設ヲ聽シ僧徒 ヲ布教ニ用エルヲ止ム	十月	十二
0046	箱館府 布告	一 箱館府藏屋敷ヲ東京府下八丁堀ニ定ム	二月十五日	十三
0047		一 小笠原豊千代丸邸宅ヲ仲津郡豊津ニ經 營シ藩廳モ同ク移轉セントス	六月五日	十四
0048		一 徳川靜岡藩知事城外ヘ寓居シ城中ヲ藩 廳トナス	七月四日	十五
0049		一 今尾藩郭内住居ヲ政事局及學校ト為ス	九月	十六

マイクログラム番号

0050

0050		一 八戸藩居城ヲ藩政府ニ改定ニ付稱呼并 大参事ノ朝服心得方	十二月	十七
0051		一 官川藩江州野洲郡小南村ヘ出張所ヲ設 ク	十月四日	十八
0052		一 重原藩陣屋ヲ重原山ニ移轉	十一月	十九
0053		一 福知山城内侍屋敷ヲ公廨ニ改築費用仕 拂方其他處分	十一月	二十
0054		一 花房藩公廨并士族以下住居取建地所處 分	三月	廿一
0060		一 野村藩更ニ藩廳學校并士族卒ノ家屋建 設	三月	廿二
0062		一 千束藩公廨并士族卒住宅建築ヲ乞フ	三月	廿三
0063		一 弘前藩管内青森港ヘ知事及官負出張所 建設	三月	廿四
0064		一 新庄藩舊城跡ヘ藩廳并私邸建設	五月廿日	廿五
0065		一 佐土原藩廳ヲ袋瀬村ニ移シ城郭ヲ廢ス	三月	廿六
0066		一 高徳藩公廨ヲ下総國曾我野村ニ建設地 稅ヲ課ス	三月	廿七
0068		一 柴山藩廳ヲ上総國武射郡ニ建設移轉	三月廿日	廿八
0069		一 苗木藩廳ヲ城外重役邸ニ移シ城中門櫓 等ヲ撤却ス附藩廳ヲ學校ニ合併	三月	廿九
0070		一 元山形藩江州浅井郡ニ藩廳ヲ定メ朝日 山藩ト改稱	三月廿日	三十
0071		一 官谷縣下総國佐原村ヘ村督轉廳ヲ乞フ	十二月	卅一
0074		一 長尾藩廳房州八幡村元忍藩陣屋跡ヘ移 轉并同村外四ヶ村ヘ士族分移	二月	卅二

（マイクロ）  
（リール番号）

0076	三池藩々廳等取建資金借用ヲ乞フ	五四月	三十三
0078	新發田藩令局、嘉茂町・置ク	六四月	三十四
0079	一 閑宿藩廳焼失	八五月	三十五
0080	一 山家藩廳焼失	十一月	三十六
0082	一 高田藩廳焼失	十二月	三十七
0083	一 大垣藩笠松鎮臺、陣屋並諸書類、交付入	九月	三十八
0085	一 熊水藩、シテ壬生村ニ在ル陣屋地代米 ヲ同村ニ交付セシム	十月	三十九
0086	一 佐倉藩元所轄羽前園柏倉陣屋山形縣ヘニ 引渡處分	二年	四十
0089	一 真岡縣假陣屋、石橋宿開要寺ニ設ク	八月	四十一
0090	一 葦山縣他縣之措置ニ做ヒ管内ヘ出張陣 屋建設スヘキヤ否、稟議ス批ヒテ舊	年	四十二
0091	仍ラシム		
0092	一 長崎日田兩縣府縣公館ヲ一般知政所ト 改定セシム	五月	四十三
0093	一 長崎縣立山官廳ヲ學校廣運館ト交換	八月	四十四
0095	一 長崎縣肥後國天草郡出張所移築大藏省 ハ稟議セシム	六月	四十五
0095	一 度會縣旧山田奉行邸ヲ縣廳ニ改築並民 費繰替處分	十一月	四十六
0126	一 浦和縣廳其他建築尚調査稟議セシム並 民費賦課、分貸下振置ヲ允サス	十一月	四十七
0129	一 中野縣御影出張所敷地圍込令共免稅	十一月	四十八
0131	一 中野縣々倉建繕官宅營繕費トシテ伊奈 縣送納金繰替貸下ヲ乞フ允サス別ニ積	十二月	四十九

（マイクロ）  
（リール番号）

0132	書ヲ以伺出シム		
0135	一 神奈川縣下横濱港ニ三職以下出張、為 ノ官舎造營	五月	五十
0136	一 神奈川縣下横濱元辨天社舊跡ニ應接所 建設、為ノ營繕司ヲ派遣ス	五月	五十一
0137	一 新潟縣曾根役所ヲ廢ス	十二月	五十二
0141	一 品川縣廳東海寺境内、移轉	年	五十三
0143	一 登米縣廳ヲ登米郡登米ニ移ス	五月	五十四
0145	一 山形縣羽前園置賜郡高島村外ニ分所 出張所設置内田川郡村々開墾	年	五十五
0147	一 奈良縣廳水谷川從五位居宅ニ移轉	五月	五十六
0150	一 天津縣圓滿院ヲ水廳ト定メ獄屋監倉ヲ 移築セント乞フ尚調査再申セシム	五月	五十七
0151	一 白河縣廳増築並官舎建増ハ大藏省ハ高 議願白セシム	年	五十八
0152	一 高山縣出張所ヲ能登園大町村ニ設ク	年	五十九
0160	一 岩鼻縣廳其他建築費用民費ノ分繰替渡 並圍込地免稅除畝木賣持處分	四月	六十
0162	一 岩鼻縣々廳及官舎營繕課役、令民費ノ 内、繰込勘定處分	五月	六十一
0164	一 福嶋縣管内取締向稟議餘款中出張所設 置ヲ允許ス	年	六十二
0167	一 本保縣々廳并官宅建設	年	六十三
0170	一 盛岡縣未倉修繕並新築	十二月	六十四
	一 白石縣東京役所ヲ裏ニ番町小笠原平右 街門上地ニ設ク	九月	六十五

(マイクロ)  
リール番号

0171	一 東京府下馬喰町元郎代屋敷、知縣事屋 敷一定 三月十日 六十六
0172	一 各知縣事東京役邸、馬喰町元郎代屋敷 一 設 二月 六十七
0173	一 各縣東京出張所、馬喰町一設 出京ノ 十二月廿日 六十八
0175	一 東京府下馬喰町元代官屋敷古賀一平跡 役所、真國縣ニ交付 二月 六十九
0176	一 拍崎縣出張所馬喰町官宅狹隘ニ付空屋 補理 三月八日 七十
0177	一 龜山縣出張所、霞月町大久保義雄上地 跡、移ス 七月 七十一
0178	一 兵庫縣外國裁官宅新建 十一月 七十二
0179	一 兵庫縣官宅修履入費任拂方 三月 七十三
0180	一 中野縣官舎管繕費貸下金上納方 二月 七十四
0182	一 若松縣官舎管繕民費、今年賦貸下處分 四月 七十五
0185	一 久美濱縣知事官宅廣大ニ過ルヲ以テ 不用ノ分、毀撤ス 六月 七十六
0186	一 葛飾縣權知事官宅管繕 六月 七十七
0187	一 新潟縣廳近傍寺院地、官宅敷地トス 六月廿日 七十八
0188	一 遠藤但馬守三上陣屋返附 分 七月 七十九
0189	一 水原縣下中下大夫上知ニ付陣屋並収納 二月 八十
0190	一 新潟縣下越後國馬越新田内新發田藩収 納藏當分居置 五月 八十一
0191	一 高山縣下產物改所、従前、通設置 六月 八十二

(マイクロ)  
リール番号

0193	一 東京市中河岸地地上納方 十二月十日 八十三
0194	一 京都府市中住居、帶刀人僧尼等諸役出 金、拒ム者ハ家屋ヲ取揚シム 九月 八十四
0195	一 度會府下大官司以下町役出銀處分 三月 八十五
0196	一 高山縣貯糧、方法ヲ設ケントス 七月 八十六
0198	一 神奈川縣下社倉設立 五月 八十七
0205	一 東京ニ於テ議事體裁取調所建設ニ付府 縣議員ニ徵集スヘキ旨ヲ豫メ達ス 十月廿日 八十八
0206	一 東京、御再幸ニ付大小侯伯以下招集會 議參著期限 正月十日 八十九
0207	一 御再幸ニ付大小侯伯以下招集會識ニ付 府縣知事列事、内一人宛東京へ出張セ ル 正月廿日 九十
0208	一 會識ニ付府縣官出京ノ請聽訟斷獄ノ體 裁情實等調査携帶セシム 三月九日 九十一
0209	一 知縣事ヲシテ朝廷御仁恤、御趣意ヲ管 下ニ宣布セシム 七月廿日 九十二
0210	一 各藩及各府縣議事開設處分方 二月五日 九十三
0212	一 京都府近畿府藩縣知事事ヲ集會シ施政 事務ヲ議ス 十月廿日 九十四
0219	一 藩琴打合、為ノ知事、他藩ニ赴クヲ許 ス 十一月 九十五
0220	一 尾參遠各藩便宜、地ニ集會ヲ允サス 三月十日 九十六
0221	一 膳澤縣三陸藩縣議役規則ヲ定ムト雖 氏頭少ノ件ハ臨機措置 四月 九十七
0222	一 東京府市中取締改正ニ付町名ヲ廢ス 三月十日 九十八

第一編  
マイクロ  
コマ番号

七地 方

共勤後、雇ヲ以テ賜金附中年高添付寄  
ヲ置ク

0223 一 東京府下町々元名主、門并ニ玄関ノ廢  
ニ日十百 九十九

撤ス

0224 一 福島縣郡村規則  
ニ 年 百

0254 一 若松縣大肝葉給米社倉利米、以給與  
四 月 年 百一

マイクロ  
フィルム番号

太政類典第一編第七十四卷索引

土地

土地處分

- 0268 一久美濱縣管下各村地先海面持場境界ヲ五  
定ノシトテ、規則確定迄舊ニ仍ラシム 四月
- 0269 一京都府下八幡庄内橋本町陣屋地外ニケテ九月  
所用地處分 十一月
- 0271 一京都十木廬山寺上ル所、貢地ヲ以テ流  
民集所建築ノ用ニ充ツ 十月
- 0272 一堺縣下ニアル久貝忠左衛門、陣屋地ヲ  
沒收セシム 十二月
- 0274 一山形縣貫屬仁賀保左五郎外一名旧陣屋  
地ヲ賜ハテシテ請フ 五月
- 0276 一甲府縣下甲斐國市部村旧陣屋地ヲ協救  
社ニ貸與ス 四月
- 0279 一水口藩管内近江國新城村並木ノ枯タル  
ヲ伐採シ其跡ニ苗木ヲ植シム 七月
- 0281 一葦山縣下豆州間官村外三十二ヶ村入會  
綠場雜木伐採ヲ停止ス 八月
- 0282 一天津縣下浅井郡小室村官林ノ中耕作ノ  
障礙ニナル樹木ヲ伐採ス 十二月
- 0283 一岩鼻縣下上州中廣澤村官林地所共該村  
ノ拂下 九月
- 0285 一東京一圓明細測量ヲ為サシム 十一月
- 0286 一東京府下市在一般方位地圖ヲ調製セシム  
六月

マイクロ  
フィルム番号

0288 一相良頼基其所轄米良椎葉山ノ措置ヲ稟  
請ス 三月

0289 一山内豐範別子銅山ノ事狀ヲ陳シテ之ヲ  
管理セント請フ職サス 七月

0291 一武家屋敷ヲ商人ニ貸スヲ禁ス 七月

0292 一太宰府諸藩ニ令シテ江戸ノ茅宅ヲ錄  
上セシム 四月

0293 一東京野内外諸侯以下茅宅ノ制ヲ定ム  
別署通 八月

0296 一屋敷料領并料借願出方 十一月

0297 一石以上以下諸屋敷東京府ニテ管掌ス  
東京府 十一月

0298 一諸藩屋敷上地及料領等届出雜形 五月

0303 一朱引内諸邸其外家作取拂ヲ傳ハ茲朱引  
外空地開墾ニ付朱引内ノ轉居セシム 二月

0304 一朱引内諸侯邸辻番所ニ番人ヲ置茲万石  
以下辻番所處分 三月

0305 一布告 一萬石以下屋敷一ヶ所ト定ム茲野内外區  
域及所屋敷及武士地等住居ノ者收稅處分 五月

0307 一布告 一萬石以上以下借地添地等東京府ハ出願  
茲上邸内外倒死人處分且上邸内開市ヲ  
禁ス 六月

0308 一布告 一諸屋敷内外持除ニ注意セシム 九月

0309 一布告 一辦官所轄ノ邸宅大藏省ニ屬ス  
大藏省 九月

0310 一布告 一水所深川西所諸邸土地當分拂下及料借  
ヲ止ム 十月

0311 一布告 一諸藩邸官負邸宅其他共諸官省用地ニ要  
スル分、圖面ヲ添伺出シム 三月

マイクロ  
ロマ番号

- 0312 諸官省他ノ邸宅ヲ撰用スル等懸テ終何六月廿日  
ノ上取計ハシム 二十
- 0313 東京府外諸邸宅上地各縣ニ屬ス 三月十九日 二十九
- 0314 一藩知事私邸藩邸ノ區別 十二月廿日 三十
- 0315 一諸藩官邸私邸各一ヶ所ト定ノ其餘上地 五月廿日 三十一
- 0322 一諸官負ハ拂下邸宅非役或ハ農商ノ賣却 五月廿日 三十一
- 0323 一府下取締方取調ノ為ノ府縣藩宮華族諸  
官負邸宅社寺境内等ハ東京府官負出張  
ニ付心得 五月廿日 三十二
- 0324 一諸藩官私邸及官負邸宅等東京府ニ於テ 四月廿日 三十四
- 0325 一諸邸宅取毀ハ東京府ハ伺出シム 四月廿日 三十五
- 0326 一京都ヨリ東京ハ轉籍ノ華族邸宅従前ノ 四月廿日 三十六
- 0327 一東京府下繁盛ノ市街ニ接スル邸舎ヲ新 六月廿日 三十七
- 0329 一仁和寺宮日比谷門内土井大炊頭旧邸ハ 四月廿日 三十八
- 0331 一有栖川宮小川町内藤若狹守旧邸ハ移轉 四月廿日 三十九
- 0332 一有栖川宮教寄屋橋内島原藩邸ハ轉寓 三月廿日 四十
- 0333 一有栖川宮日比谷門内岩倉大納言旧邸ハ 三月廿日 四十一
- 0334 一有栖川宮日比谷門内兵部御官假邸ヲ徳島 四月廿日 四十二

マイクロ  
ロマ番号

- 0339 一有栖川宮芝和歌山邸ハ移轉ニ修繕費金 四月廿日 四十三
- 0340 一有栖川一呂宮ニ神田橋外旧近藤利三邸 四月廿日 四十四
- 0341 一華頂官洋行ニ付拜借邸返附 七月廿日 四十五
- 0342 一正親町三條刑部御米澤藩旧邸返上吳服 八月廿日 四十六
- 0343 一三位局到着ニ付屋敷營繕並御渡道具品 八月廿日 四十七
- 0346 一岩倉大納言ハ日比谷門内元拜借邸修履 四月廿日 四十八
- 0347 一毛利淡路守ハ貸與セシ酒井雅樂屋敷ヲ 六月廿日 四十九
- 0348 一橋門内一橋大納言屋敷上地替地トシ 八月廿日 五十
- 0349 一永田町内藤紀伊守上邸ヲ一橋大納言ニ 十月廿日 五十一
- 0350 一變宮下伊達陸奥上邸ヲ一橋大納言ニ下 正月廿日 五十二
- 0351 一構築地邸地ヲ従前ノ通下賜ス 二月廿日 五十三
- 0352 一一橋大納言邸内屋敷立拂郭外居住ノ 二月廿日 五十四
- 0353 一田安門内田安中納言屋敷上地ヲ替地外 八月廿日 五十五

(マイクロ)  
リール番号

- 0356 一付召上  
一牛込山伏町酒井若狭守上邸ヲ田安中納言ニ下賜ス  
十二月五日 五十六
- 0360 一田安門内元同邸概テ田安中納言ニ下賜  
六月五日 五十七
- 0361 一大名小路元稻葉美渡守屋敷ヲ備前藩ニ下賜  
八月十日 五十八
- 0362 一備前藩鐵砲洲築地邸ヲ上地セシム  
八月廿日 五十九
- 0363 一辰、口小笠原豊千代九上邸ヲ備前藩ニ下賜  
十二月廿五日 六十
- 0364 一備前藩八代洲河岸其他濱町邸從前、通リ下賜ス  
五月廿日 六十一
- 0365 一備前藩大名小路邸向藏屋敷ヲ上地セシム  
五月廿日 六十二
- 0368 一宗家備前藩大名小路藏屋敷ヲ支族池田丹波守ニ下賜ス  
二月十日 六十三
- 0369 一備前藩分家池田満次郎淺草鳥越邸從前、通下賜ス  
二月四日 六十四
- 0370 一池田中納言御東幸供奉ニ付舊来ノ邸宅ニ下賜ス  
四月 六十五
- 0371 一鳥取藩邸宅獻納  
三月十日 六十六
- 0372 一鳥取藩代邸トシテ八代洲河岸和歌山藩邸下賜并手當金支給  
十二月 六十七
- 0374 一津輕式部少輔ノ木所三ノ橋通居屋敷下賜  
九月二日 六十八
- 0375 一加賀宰相、水郷六町目板橋子尾裏屋敷共下賜  
九月九日 六十九

(マイクロ)  
リール番号

- 0376 一加賀宰相、木挽町稻葉美濃守上ケ屋敷下賜  
十二月四日 七十
- 0378 一建部内匠頭、神田明神下漆井下屋敷共下賜  
十月四日 七十一
- 0379 一戸田米女正、芝金杉下谷金杉屋敷共下賜  
十一月 七十二
- 0380 一戸田米女正、龍、口松平周防守元後屋敷下賜  
十月三日 七十三
- 0381 一小笠原豊千代九、辰、口屋敷ヲ上地セシム  
十二月 七十四
- 0382 一小笠原豊千代九、市谷下屋敷下賜  
十一月 七十五
- 0383 一小笠原豊千代九下谷邸從前、通下賜  
二月十日 七十六
- 0384 一小笠原中務大輔麻布六木木下屋敷ヲ上地セシム  
六月十日 七十七
- 0385 一豊津藩、小川町高遠藩上ケ邸下賜  
二月 七十八
- 0386 一武州荏原郡若林村山口藩地願ニ依リ下賜  
五月五日 七十九
- 0388 一山口藩、深川萬年橋元徳川新中納言邸下賜  
二月 八十
- 0389 一問部下總守ニ西久保切通居屋敷及品川大井村下屋敷ヲ振真次郎ニ下賜  
五月廿日 八十一
- 0390 一佐竹中將、下谷三味線堀外ニケ所邸下賜  
五月廿日 八十二
- 0392 一小石川門内松山藩邸ヲ久保旧藩、談藩下谷七曲ヲ邸ヲ桑名藩、下賜  
二月十日 八十三



マイクロフィルム番号 9

マイクロ  
番号

0394

一 徳川三位中将へ市谷外ニヶ所屋敷下賜 五月廿日 八十四  
一 徳川三位中将ニ四谷内藤宿青山権田原 二月十日 八十五  
一 伊達待從、麻布龍土外三ヶ所並齋藤根 四月廿日 九十七

0397

一 戸田土佐守へ屋敷増地添屋敷下賜 二月廿日 八十六  
一 徳川少将へ小石川外ニヶ所邸下賜 三月十日 八十七

0398

一 徳川少将へ小石川邸上地并、軒、 十二月 八十八

0399

一 徳島藩へ深川邸下賜 三月十日 八十九

0400

一 徳島藩へ北八丁堀松平越中守上ヶ屋敷 六月廿日 九十

0401

一 橋門内徳島藩邸兵部省へ交付、付換 四月 九十一

0402

一 内藤若狭守及戸田土佐守邸地處分 二月二日 九十二

0403

一 戸田大和守へ神田橋外元石川兵庫屋敷 三月十日 九十三

0404

一 松平下総守馬場先邸上地ニ付下谷邸家 三月十日 九十四

0405

一 井伊中將上屋敷下灰 二月廿日 九十五

0406

一 外櫻田彦根藩邸彈正臺用地、外談落、 八月 九十六

0407

一 伊達待從、麻布龍土外三ヶ所並齋藤根 四月廿日 九十七

0408

一 伊達遠江守へ南八所堀々田相模守邸下 二月九日 九十八

0409

一 水野羽後守蛸壳町屋敷上地建物料金下 二月廿日 九十九

0410

一 高輪有馬邸上地 六月 百

マイクロ  
番号

0415

一 丹羽五郎左衛門へ芝新網町屋敷上地為 六月十九日 百一  
一 代地麻布六本木小笠原中務大輔上ヶ屋敷、内下賜

0416

一 松平三河守鍛冶橋内邸上地為代地大名 六月廿日 百二  
一 小路大久保與七郎旧邸並淺野大川端預地外一ヶ所下賜

0417

一 松平三河守大名小路屋敷上地鍛冶橋内 八月廿日 百三  
一 元屋敷下賜

0418

一 津山藩鍛冶橋内官邸分割上地 八月廿日 百四

0419

一 水野和泉守へ三田下屋敷續仁賀保孫九 七月廿日 百五  
一 邸外二名上地家作共下賜

0420

一 園部藩知事牛込細工所屋敷上地雜司ヶ 七月廿日 百六  
一 谷屋敷下賜

0421

一 福岡藩知事外櫻田屋敷當分御用借 七月廿日 百七

0422

一 鹿島藩へ芝金杉臺場附陣屋割殘地下賜 七月 百八  
一 麻布田島町白銀下屋敷上地

0423

一 豊浦藩知事へ赤坂溜池大垣藩上地邸下 八月廿日 百九

0424

一 賜外櫻田元中村藩邸上地 八月廿日 百九

0425

一 静岡藩田安門内元清水邸、納付ス 八月廿日 百十

0426

一 矢島藩へ水所中、御竹町河野佐十郎上 九月廿日 百十一  
一 地下賜

0427

一 村岡藩へ愛宕下松平銈三郎外一名上地 十月廿日 百十二  
一 下賜

0428

一 米澤藩へ外櫻田花房中村二藩上地下賜 十月廿日 百十三  
一 濱町邸上地

0429

一 新發田藩木挽町邸上地代邸、深川永居 二月廿日 百十四

マイクロ  
コマ番号

- 0430 一 高徳藩淺野町野虎町邸定上地 六月三日 百十五
- 0431 一 綾部藩北八丁堀上邸上地水所南割下水 六月三日 百十六  
新田満次郎旧邸下賜
- 0432 一 高梁藩下谷敷寄屋町私邸ヲ桐倉藩ト交 九月七日 百十七  
換ス
- 0433 一 結城藩ノ麻布詰土下邸替地トシテ濱町 九月七日 百十八  
大橋除、邸下賜
- 0434 一 宇都宮藩駿河臺官邸ノ私邸ヲ併セ更ニ 九月七日 百十九  
元私邸貸與ヲ乞フ
- 0435 一 龍野藩知事ノ愛宕下岩村民部權大丞邸 十二月 百二十  
地下賜三田綱坂邸上地
- 0436 一 高鍋藩ノ愛宕下久保町元池田徳潤邸下 三月十日 百二十一  
賜
- 0437 一 田原藩元山王邸兵部省ノ交付替邸敷寄 七月四日 百二十二  
屋橋門内元商裁判所下賜
- 0438 一 延岡藩虎門内邸工部省ノ交付該藩ノ賜 七月五日 百二十三  
金
- 0439 一 高田藩本所私邸上地下谷池ノ端官邸内 七月五日 百二十四  
ヲ分割シ私邸ニ下賜
- 0440 一 重原藩勲町貝坂邸上地小日向新小川町 四年 百二十五  
ニ代邸下賜
- 0441 一 今川侍從外九名屋敷家作共上地 二月十八日 百二十六
- 0442 一 今川侍從外九名ニ家作料下賜 二月廿四日 百二十七
- 0443 一 市谷田町尾州邸火除地ヲ所屋ト為スノ 五月 百二十八  
議ヲ止メ他ニ上地ヲ撰定ス

マイクロ  
コマ番号

- 0444 一 新橋外元松平相模守屋敷跡並虎門外元 五月 百二十九  
用屋敷跡掛下開市處令
- 0445 一 松本藩外ニ藩吳服橋門内辻番所ノ處令 八月 百三十

太政類典第一編第七十五卷索引

番号	内容	年月	頁
0454	一 京都府地圖取調ニ付官華族等邸宅ノ官 買出張 土地處分	六月廿五日	一
0455	一 京都府諸藩邸宅地桑茶植付又ハ賣却上 地等ノ處分方ヲ届出シム	二月廿九日	二
0458	一 官華族邸宅地所京都大坂兩府ニテ管轄	二月廿八日	三
0460	一 京都府下官華族邸外自費掃除制限	七月廿日	四
0461	一 京都府下官華族邸宅門煉塼等自費營繕	五月廿日	五
0462	一 京都府下士族受領地處分及賣買許否 候ス	十二月廿日	六
0463	一 京都府下諸藩邸ヲ一般上地ニ處分セシム	四月	七
0464	一 京都府下ニ三階造ノ家作ヲ許ス	十二月廿日	八
0465	一 關院官邸外圍修繕	元年	九
0466	一 伏見官邸加茂川堤落石垣修繕	元年	十
0467	一 伏見官邸地四脚門其他修繕	二年	十一
0468	一 伏見官今出川屋敷御用借	二月廿日	十二
0469	一 伏見官今出川邸元表門撤却	四月	十三
0470	一 伏見官ノ朝彦復歸ニ付居屋修繕料下賜	四月	十四
0472	一 靜寛院官ノ賀陽官元邸宅下賜	三月廿日	十五
0473	一 有栖川中務卿官新殿ノ徒住	二年	十六
0474	一 有栖川官ニ元里坊ヲ貸ス	三月廿日	十七
0475	一 桂宮四脚門并總築地修繕	七月廿日	十八
0476	一 桂宮ニ下桂村別荘地ヲ更ニ下賜	正月廿日	十九

番号	内容	年月	頁
0477	一 華頂官邸破壊ニ付長屋ノ轉住	正月八日	二十
0478	一 京極局華頂官別殿借住	三月廿日	廿一
0479	一 山階官須崎村桧光庵假寓	七月十日	廿二
0480	一 長門守相京都三條元若州邸下賜ヲ乞フ	元年	廿三
0481	一 山口藩京都府下中主賣文武場外ニテ所 邸宅ヲ除地ニセント乞フ控屋敷ノ分ハ 新役ヲ課出セシム	二年	廿四
0482	一 山口藩京都府下樺木所外三ヶ所ニ控屋敷 數ヲ定ム	八月	廿五
0484	一 柳川少將借住松山少將屋敷ノ同人ノ下 付	九月廿日	廿六
0485	一 京都府下壬生村細川越中守陣屋地貢米 同家ヨリ該村ノ交付	元年	廿七
0486	一 酒井若狭守御池通藩邸ノ内上地	九月八日	廿八
0487	一 京都府下南部屋敷ノ軍醫官ノ貸ス	九月廿日	廿九
0488	一 仙臺藩以下ノ没収藩邸處分	五月八日	三十
0489	一 京都府下中長者町仙臺屋敷ヲ伊達龜三 郎ノ下賜	二年	卅一
0491	一 上杉式部ノ元屋敷下賜	四月廿日	卅二
0492	一 名古屋藩吉田村屋敷地ヲ分家松平藍次 郎ニ讓與	四月廿日	卅三
0493	一 島田宰相衣笠山屋敷ヲ軍醫官ニ貸	六月廿日	卅四
0494	一 淺野中納言借住元所司代屋敷ヲ軍醫官 ノ交付	七月廿日	卅五
0497	一 淺野中納言千本屋敷ヲ大藏省ノ交付	十月廿日	卅六
0498	一 酒井直之助堀川ニ條上ル元屋敷下賜ヲ	六月廿日	卅七

(マイクロ)  
リール番号

0499	請ノ之ヲ聴ス 高深藩京都東堀川通三條上ニ元藩邸下ニ賜テ乞フ	三年	三十八
0503	一 狹野藩京都府下ニ條川東岡崎村藩邸ノ内不用地外一ヶ所村方へ返附	五月八日	三十九
0504	一 權所藩京都府下ハ幡下藩邸ヲ返附ス	五月	四十
0505	一 高槻藩西京所在ノ邸地ヲ奉還ス	五月	四十一
0506	一 大垣藩京都ニ條下ル富小路邸賣却	六月	四十二
0507	一 石山左兵衛督擬華洞并領地返上代地ヲ岡崎村ニ下賜	二月五日	四十三
0508	一 兩大御乳人隠居ニ付榎木町通養安町ニ屋敷地并普請料下賜	三月十日	四十四
0511	一 三位局西京屋敷地高塚建築	三月五日	四十五
0512	一 伏原正三位水室山邸地奉還	三月廿日	四十六
0513	一 圓満院門室建家共上地	三月廿日	四十七
0514	一 京都府下ニ條西馬場京極侍從受領邸地賣買、末地稅ヲ課ス	四月	四十八
0519	一 大阪府諸藩邸宅ヲ掌管ス	十月十八日	四十九
0521	一 大阪府諸藩藏屋敷等ニ干渉スル事件處分方	三年	五十
0524	一 伊達宗城大坂ノ舊奉行邸及ヒ桑名邸ヲ借テント請フ之ヲ聴ス	元月廿日	五十一
0525	一 酒井直之助大坂中ノ島元藏屋敷下賜ヲ請フ之ヲ聴ス	元月廿日	五十二
0526	一 長門守相伏水大坂西所元藏屋敷毛利左京亮大坂中ノ島元藏屋敷等交付	元月廿日	五十三

(マイクロ)  
リール番号

0528	一 大坂府下山口藩宗末藏屋敷更ニ下賜公役所費ヲ賦課ス	九月	五十四
0539	一 姫路藩ノ京邸ヲ收ム	四月廿日	五十五
0540	一 大坂府下山口藩取締姫路藩屋敷同藩ニ下賜	七月廿日	五十六
0541	一 大坂府下松山少将屋敷ヲ同藩ニ下付	九月八日	五十七
0545	一 大坂府下大久保岩九屋敷同藩ニ下付	二月十日	五十八
0547	一 南都彦太郎ニ大坂元藏屋敷下付	二月	五十九
0548	一 田安中納言大坂川口屋敷上地	二月廿日	六十
0550	一 大坂府下仙臺藩邸ヲ下戻ス	三月	六十一
0551	一 和歌山藩大坂真田山陣屋上地	三月五日	六十二
0552	一 廣島藩伏見京橋下抱屋敷返上テ乞フ所在ノ在町へ返附セシム	五月廿日	六十三
0553	一 神奈川縣下八王子元同心屋敷ヲ軍務官ニ屬ス	九月廿日	六十四
0554	一 長崎樺島町砲臺跡地山口藩へ交付	元	六十五
0555	一 田安中納言甲斐國一町田中村ヲ假ニ居所ト定ム	五月十八日	六十六
0556	一 彦根藩大津藏屋敷并社寺寄附金穀管内ニ通用紙幣等先從前ノ通心得シム	八月	六十七
0557	一 田沼小久保藩知事及ヒ士族等ノ居宅ヲ天ノ羽郡小久保村ニ假築ス	二年	六十八
0558	一 兵戸藩陣屋外ノ知事私邸及藩士居宅建	三月	六十九
0559	一 兵戸藩士族卒邸宅地交付並家作用材伐採跡地ヲ開墾ス	三月	七十

マイクロ  
フィルム  
番号

0560	一 大多喜藩城附除地ヲ士族卒ニ分典 三十四年	七十二
0561	一 堺縣士族令升彦次郎地所邸宅及屬籍處 分 三十四年	七十二
0564	一 大津縣士族内藤三十郎家屋ヲ廢撤シ地 三十五年 所ヲ該縣ノ屬ス	七十三
0565	一 品川縣外ニ縣管内諸藩賜邸從前ノ通据 三十八年 置	七十四
0567	一 久美濱縣士族藤懸克巳外一名舊陣屋地 三十九年 貸典處分	七十五
0570	一 角田縣管内磐城國丸森村其他仙臺藩士 四十年 族荒廢ノ邸宅ヲ賣却シ跡地ヲ開墾セシ ト乞フ家數代價等ヲ詳査開申セシム	七十六
0575	一 佐渡縣下元役人受領屋敷地町並ニ處分 四十二年	七十七
0577	一 日光縣平民ノ門塙壯麗ノ築造ヲ禁止セ 四十四年 ント乞フ分ヲ踰エサルモノハ許置カシム	七十八
0579	一 伊那縣下穢多屋敷見捨地從前ノ通り處 四十六年 分セシム	七十九
0581	一 東京在留各國公使旅館處分 四十九年	八十
0582	一 三田臺所英國公使館英濟海寺佛館外修 五十二年 繕	八十一
0583	一 英國公使館地ヲ半藏門外城端ニ假ラシ 五十四年 テヲ請フ	八十二
0586	一 開成學校教師米國人ヲ九段坂上元天文 五十七年 臺ニ假住セシム	八十三
0587	一 南校教師館地内古家屋教師ナルベツキ 五十九年 ニ請フ	八十四

マイクロ  
フィルム  
番号

乞請ニヨリ賜典

マイクロフィルム番号

大政類典第一編第七十六卷索引

地方

特別地方 開拓使

- 0593 一 幕府東北諸藩ニ令レ其士民ノ唐太島ヲ 慶應三年 十一月廿四日  
開拓シ及ヒ其他ニ移住スルヲ許ス
- 0594 一 天皇太政官代ニ臨ミ三職ヲ召ヒテ高野 元治二年 三月九日  
保建<sup>少</sup>清水谷公考建議ノ蝦夷開拓ノ可  
否ヲ諮詢ス辭職其利ヲ陳ス是日又宴ヲ  
百官ニ賜ヒ其勸勞ヲ賞ス  
一 諸官職事所ニ會シ蝦夷地開拓ノ事ヲ議 元治二年 三月廿五日
- 0614 一 蝦夷地開拓策問 三月廿五日
- 0615 一 蝦夷地開拓策問 三月廿五日
- 0621 一 土井利恒其所管北蝦夷ノ墾闢成功ヲ期 元治二年 三月廿九日
- 0622 一 蝦夷地開拓ノ規模ヲ假定ス 元治二年 四月十七日
- 0630 一 酒井忠美書ヲ上リ蝦夷開拓ノ事ニ腹ス 元治二年 四月三日
- 0632 一 德川宗達其家臣ノ農高ニ歸スル者ヲ蝦夷 元治二年 六月
- 0634 一 徳川宗達其家臣ノ農高ニ歸スル者ヲ蝦夷 元治二年 六月
- 0635 一 士民ニ分割シテ蝦夷地ヲ開拓セシム 二月廿七日
- 0636 一 蝦夷地ヲ北海道ト稱シ十一國ニ分テ國 八月廿五日
- 0638 一 清水谷公考ヲ以テ箱館裁判所總督ト為 元治二年 四月五日

マイクロフィルム番号

0641

鍋島中納言ニ敕シ蝦夷開拓ノ事ヲ委レ 元治二年 六月四日

- 0642 一 鍋島開拓督務ヲ開拓使長官トス 七月十二日
- 0643 一 開拓使長次官ニ交番石梓ニ出張セシム 七月廿三日
- 0644 一 東久世開拓使長官其他諸官ノ北海道出張 八月廿五日
- 0648 一 大臣納言北海道巡視大綱ヲ定ム 三年 十月六日
- 0649 一 建開拓使 七月八日
- 0650 一 開拓使長官ノ等級諸省御ト同一ナラシ 七月十三日
- 0651 一 開拓使ニ論シ諸官負協和戮力事務ヲ勉 元治二年 八月
- 0652 一 開拓使從前ノ官負解免其他改正見込條 元治二年 八月
- 0659 一 開拓使中正權監事ヲ置キ官位相當ヲ定 元治二年 四月五日
- 0660 一 開拓使ニ委任ノ條款ヲ定ム 七月廿五日
- 0662 一 開拓使當務支持來ノ見込條陳 三月
- 0663 一 北海道開拓處分條款ヲ以テ稟議ス 三月
- 0665 一 北海道開拓出納令後目途概畧 三月
- 0670 一 札幌開府ニ付會計目途 三月
- 0676 一 開拓使在京ノ廳ヲ廢シ東京出張所ヲ設 三月
- 0677 一 松前運上所ヲ廢シ函館以下四ヶ所ニ設 九月廿七日
- 0678 一 館藩所轄北海道松前江差沖ノ口改所開 三月

(マイクロ)  
番号

0679	拓使ニ属ス 一 館蔵ニ命シ北海道四港海關所規則ニ照 シ船隻ヲ檢シ税額ヲ收納セシム 三月七年 三十一
0680	一 開拓使管下北海道物産賣捌ノ税ヲ課セ ス專ラ該使用途ニ充ツ 三月七年 三十二
0681	一 金澤藩管内北海道産物輸入税開拓使ニ 收納區別 三月七年 三十三
0683	一 函館産物問屋仲買等ノ名義ヲ改メ函館 産物賣捌人ト唱ヘ大阪以下四ヶ所ニ會 所ヲ設ケシム 九月十日廿年 三十四
0684	一 通商司所管東京及他ノ函館會所ヲ開拓 使ニ属ス 三月十二年 三十五
0687	一 北海道産物取締トシテ常州那珂港外ニ レ所ニ開拓使官負ヲ派遣ス 三月十二年 三十六
0697	一 物産取締常州那珂港外三港開拓使官負 ノ出張ヲ止ム 三月七年 三十七
0698	一 東京府下北海道産物取締 三月十二年 三十八
0699	一 開拓使藍卵紙取締處分 四月年 三十九
0700	一 大藏省所管咸臨丸昇平丸ヲ開拓使ニ属 ス 八月廿廿年 四十
0701	一 開拓使蒸氣船ヲ購入セントス 五月廿廿年 四十一
0702	一 開拓使英商ケルヘイヨリ小汽船ヲ購入 ス 五月廿廿年 四十二
0703	一 開拓使函館港ニ毎歲廻漕米ヲ乞フ 三月廿廿年 四十三
0705	一 北海道旅籠料割増ヲ允サス人馬賃銀ハ 巨細ニ調査開申セシム 四月廿廿年 四十四

(マイクロ)  
番号

0714	一 北海道人足賃銀及荷物賣目ヲ定ム但籍 料ノ規則ニ據リ處分セシム 四月廿廿年 四十五
0715	一 樺太開拓使ヲ置キ歳額ヲ定ム 二月廿廿年 四十六
0716	一 樺太開拓使ヲ置ク 二月廿廿年 四十七
0718	一 黒田開拓次官北海道樺太開拓事宜ノ概 畧ヲ建議ス 十月廿廿年 四十八
0733	一 外務省及開拓使官負ノ樺太出張ノ勞ヲ 慰シ金負ヲ賜フ 五月廿廿年 四十九
0734	一 開拓次官ノ樺太ニ派遣シ適宜處分ノ全 權ヲ委ス 七月廿廿年 五十
0735	一 黒田次官樺太州ニ出張改革處分 四月廿廿年 五十一
0737	一 樺太出張官負慰勞開拓使限處分 十一月廿廿年 五十二
0738	一 樺太開拓使官負ノ出張ヲ在勤ト改ム 三月廿廿年 五十三
0739	一 兵部省所管樺太開拓使石狩家作并木材 等ヲ開拓使ニ属ス 九月廿廿年 五十四
0740	一 樺太表販規則概畧 九月廿廿年 五十五
0741	一 樺太州ニ限リ特別課税ヲ寛假ス 十二月廿廿年 五十六
0742	一 東京府下南八町堀元新庄綱五郎即チ樺 太開拓使出張所トス 四月廿廿年 五十七

マイクロ  
フィルム  
番号

大政類典第一編第七拾七卷索引

地方

特別地方

0752	一 堀真太郎石狩小笠、内管轄	二月二年	一
0753	一 會津降伏人石狩小笠内三ヶ所へ移住	二月二年	二
0755	一 同縣農費用定額金ヲ以テ支辨	十二月二年	三
0756	一 石狩後志兩國、内其他兵部省管轄	八月七年	四
0760	一 同省管轄石狩國石狩郡外五ヶ所開拓使	五月八年	五
	一 屬ス并開拓使管轄北見國、内金澤藩		
	一 屬ス		
0762	一 同管轄後志國、内二郡外一ヶ所松平慶	五月九年	六
	一 三郡ニ屬ス		
0763	一 東京府根室國三郡管轄	六月十年	七
0764	一 東京府管轄北見國、内開拓使ニ屬ス	四月十年	八
0766	一 徳川昭武北海道へ出張ニ付御沙汰	二月十年	九
0767	一 同人民移住	八月十年	十
0768	一 同天塩國、内三郡外二ヶ所管轄并一關	八月十年	十一
	一 佐嘉兩藩、管轄地交付		
0772	一 同開拓用品回漕、為米國販雇入	七月十年	十二
0773	一 同手船、以運輸、分納稅ヲ免ス	十一月十年	十三
0777	一 佐賀藩千島國、内振別郡管轄	十二月十年	十四
0778	一 伊達建千代麻呂伊達藤五郎人民移住	八月十年	十五
0779	一 伊達藤五郎管轄國、内有珠郡管轄	八月十年	十六
0780	一 片倉小十郎石川源太家来具外移住	九月十年	十七
0781	一 同兩名膽振國、内管轄	全	十八
0782	一 仙臺藩并伊達英橘外一名管轄地交付	十二月十年	十九

マイクロ  
フィルム  
番号

0783	一 同藩直理元太郎石狩國、内二郡同上	十二月十年	二十
0784	一 伊達英橘外一名、後志國島牧郡、内同	十二月十年	廿一
	一 上		
0785	一 伊達藤五郎陪隸移住ニ付官給貸典ヲ乞フ	三月十年	廿二
	一 手、来自雇船ヲ以移住		
0788	一 石川源太支配地被免片倉小十郎伊達藤五郎	五月十年	廿三
	一 五郡ニ屬ス		
0796	一 白石城廢毀ニ付材木具外開墾用、為片倉小十郎ニ下賜	四月十年	廿四
0799	一 伊達藤五郎管轄國ニ増支配地交付	三月十年	廿五
0801	一 同元家未開拓使貫屬トナル	全	廿六
0802	一 片倉小十郎元家来同上	三月十年	廿七
0804	一 仙臺藩根室國ニ増支配地交付	五月十年	廿八
0805	一 金澤藩外八藩へ支配地交付并被免	八月十年	廿九
0821	一 山口藩管地榭戸郡境界更正	十二月十年	三十
0822	一 徳島藩日高國、内一郡同上	八月十年	三十一
0823	一 高知藩石狩管轄兩國、内三郡同上	八月十年	三十二
0824	一 同千島國、内一郡同上	十二月十年	三十三
0825	一 久保田藩同上	二月十年	三十四
0826	一 大泉藩膽振國、内一郡同上	八月十年	三十五
0827	一 鹿兒島大泉兩藩及伊達藤五郎支配地、内牧場ヲ開拓使ニ屬ス	九月十年	三十六
0828	一 考根藩千島管轄島、内一郡支配	九月十年	三十七
0829	一 同日高國、内一郡并仙臺藩同上支配	十二月十年	三十八
0830	一 弘前藩後志國島牧郡、内同上	九月十年	三十九
0833	一 鳥取藩同上	十二月十年	四十



マイクロ  
リール  
番号

0835	一岡上藩同上共ニ	二月二年	四十一
0838	一福山藩釧路國ノ内三郡支配	五月二年	四十二
0840	一同北見國釧路國ノ内支配被免	六月二年	四十三
0843	一志筑藩小冬泊床谷兩所支配	六月二年	四十四
0844	一福田安二藩十勝國ノ内同上ニ條	五月二年	四十五
0848	一五島鐵之丞後志國ノ内米澤藩同上并兵	九月二年	四十六
	新省後志外二國ノ内同上		
0852	一五島鐵之丞支配地返上	五月二年	四十七
0853	一稻田九郎兵衛家祿ヲ定メ北海道移住并 元家來移住附日高國ノ内支配地交付及 從前ノ知行所高開拓費ニ充用處分	十月二年	四十八
0855	一德島藩日高國ノ内支配地ヲ稻田九郎兵 衛ニ屬ス	五月二年	四十九
0856	一東水願寺北海道ノ新道開築并人民教諭 ノ為僧徒移住ニ條	八月二年	五十
0859	一増上寺日高國ノ内一郡支配	九月二年	五十一
0860	一同根室國ノ内増支配	十二月二年	五十二
0861	一同石狩國ノ内ニ支配地交換	十月二年	五十三
0862	一同家來開拓地ノ航行ニ付印章交付	三月二年	五十四
0867	一佛光寺後志國ノ内支配ニ條	二月二年	五十五
0869	一同家來開拓地ノ航行ニ付印章交付	二月二年	五十六
0871	一管内在番無産ノ者入籍及復歸等處分	十一月二年	五十七
0872	一魯國國士箱館ノ渡來ノ除應接心得	十二月二年	五十八
0876	一末國人ホーレンシケヲロン外ニ名産入	六月二年	五十九
0879	一鹿教師芝増上寺ノ寄寓ニ付官賣出張	七月二年	六十
0880	一寺國商人カルト子ルノ貸與ヒ七重村	十二月二年	六十一

マイクロ  
リール  
番号

0884	一近傍畑地取戻ノ為金圓交付 一同國人ヘーレンシヨリホルカン號蒸氣船 買入破談ニ付破泊入費等請求處分	十二月二年	六十二
0906	一琉球國取扱手續且支那ノ交際ノ振合 鹿見島藩ニ録上セシム	四月二年	六十三
0907	一外務省小笠原島開拓處分ノ稟白ス	三月二年	六十四